
各務原市 市民意識調査

【結果報告書】

平成 26 年 9 月

各務原市

目 次

1	調査の概要.....	1
	（１）調査の目的.....	2
	（２）調査の概要.....	2
	（３）調査報告書の見方.....	2
2	調査結果.....	3
	（１）あなたご自身について.....	4
	（２）市民協働について.....	8
	（３）教育・文化・スポーツについて.....	13
	（４）環境について.....	19
	（５）保健・医療について.....	22
	（６）福祉・社会保障について.....	25
	（７）防災・防犯について.....	32
	（８）基盤整備について.....	38
	（９）産業について.....	44
	（10）行財政について.....	48
	（11）各務原市のイメージについて.....	50
	（12）あなたの幸せについて.....	51

1 調査の概要

（１）調査の目的

この調査は、市民の皆さまのまちづくりに対する意識、活動の状況などをお聴きし、平成 27 年度を初年度とする新たな総合計画の指標として活用するとともに、今後の市の取り組みの参考とすることを目的として実施しました。

（２）調査の概要

区分	対象者	調査期間	調査方法	回収状況	
				回収数	回収率
市民	各務原市にお住まいの 18 歳以上の方 3,000 人 を無作為に抽出	平成 26 年 7 月 14 日～7 月 25 日	郵送による 配布・回収	1,206	40.2%

（３）調査報告書の見方

●集計について

本報告書では、設問ごとに全体の集計結果とクロス集計結果を記載しています。なお、クロス集計結果では、性別等の不明・無回答者が含まれていないため、クロス集計結果の回答者総数と全体の回答者総数は合致しません。

●「N」について

グラフ中の「N」とは、Number of Cases の略で、各設問に該当する回答者総数を表します。

●「%」について

グラフ中の「%」は、小数点第 2 位以下を四捨五入しているため、単数回答の設問（１つだけに○をつけるもの）であっても、合計が 100%にならない場合があります。また、複数回答の設問の場合（あてはまるものすべてに○をつけるもの等）は、「N」に対する各選択肢の回答者数の割合を示します。

●選択肢の記載について

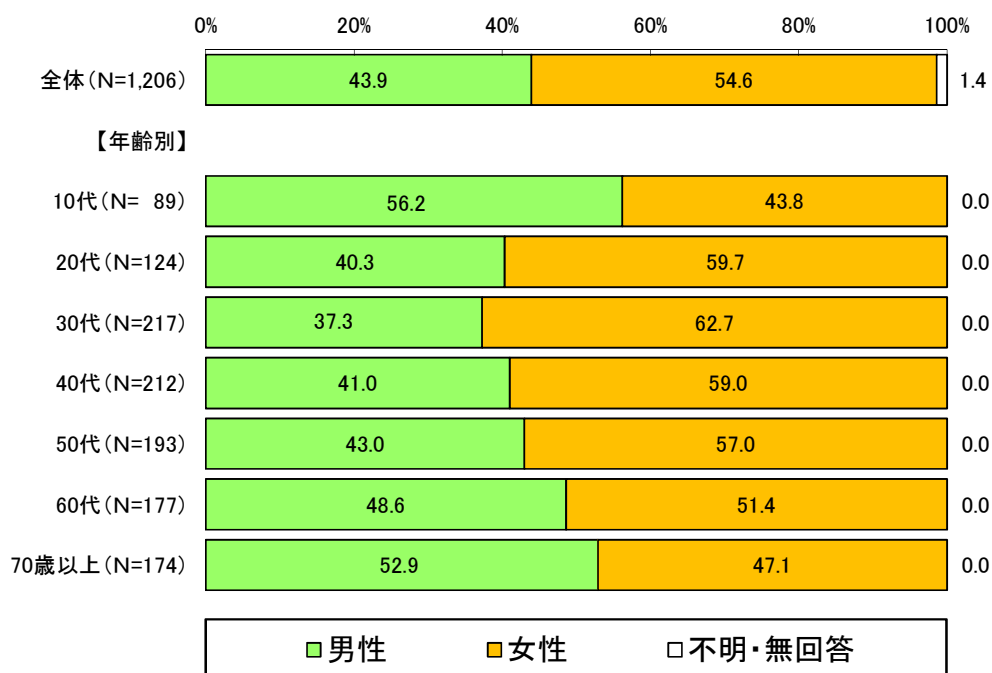
グラフ中の選択肢は、原則として調査票に記載された表現のまま記載していますが、一部、必要に応じて省略しています。

2 調査結果

(1) あなたご自身について

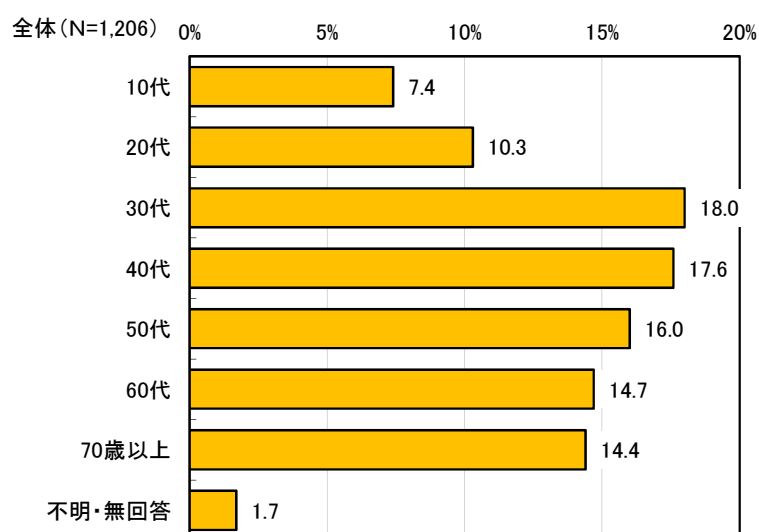
問1 あなたの性別をお答えください。

「男性」が43.9%、「女性」が54.6%となっています。



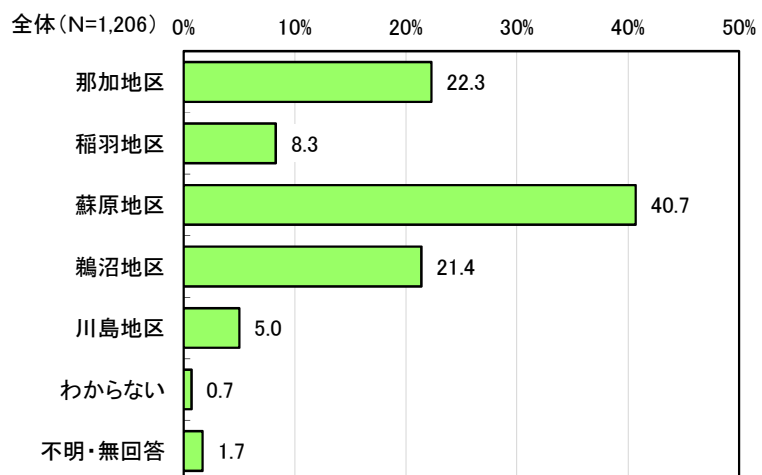
問2 あなたは何歳ですか。(数字を記入)

「30代」が18.0%で最も高くなっています。次いで「40代」が17.6%、「50代」が16.0%となっています。



問3 あなたがお住まいの地区はどちらですか。(単数回答)

「蘇原地区」が40.7%で最も高くなっています。次いで「那加地区」が22.3%、「鵜沼地区」が21.4%となっています。



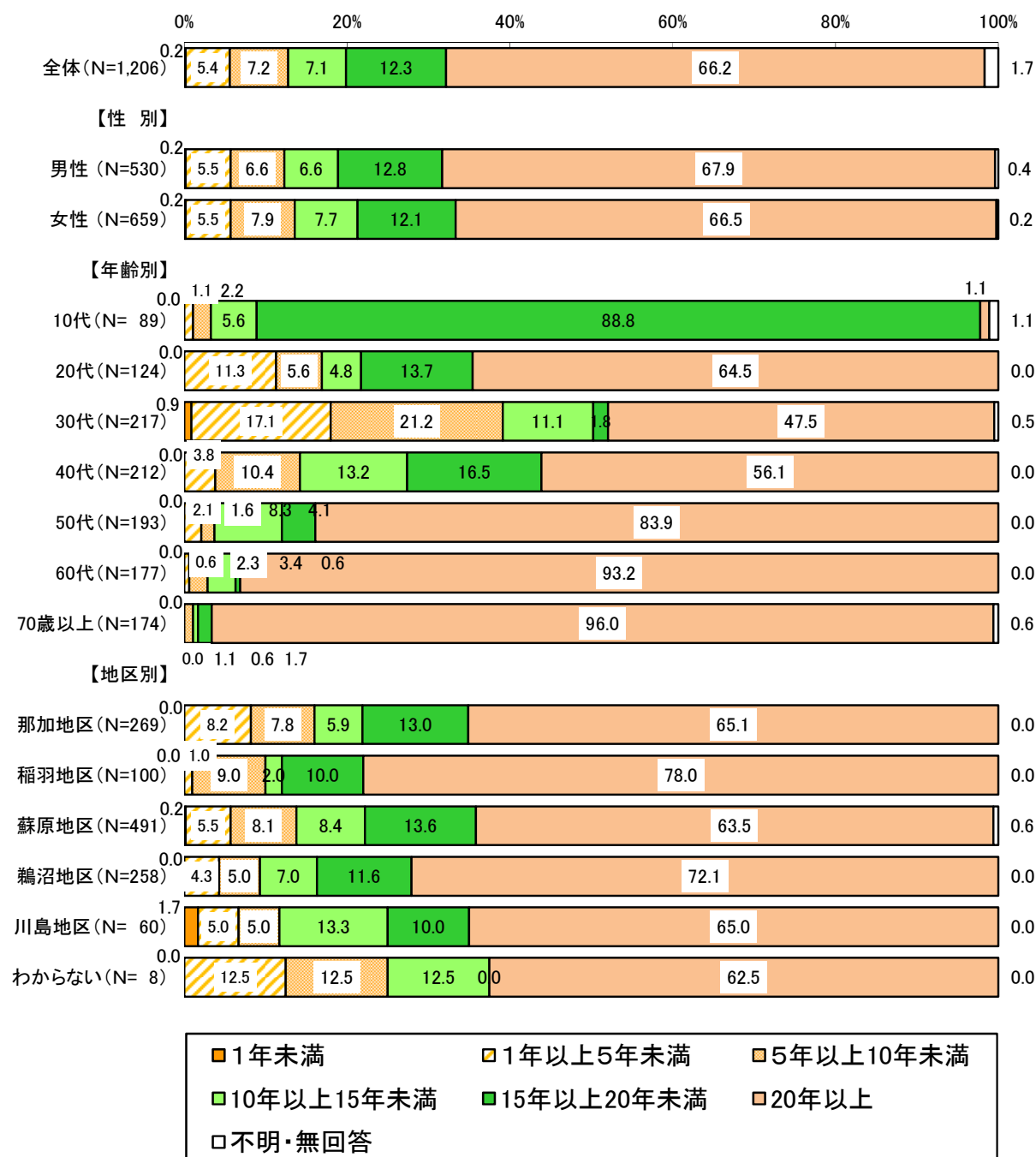
問4 あなたの各務原市での居住年数をお答えください。(単数回答)

「20年以上」が66.2%で最も高くなっています。次いで「15年以上20年未満」が12.3%となっています。

性別にみると、男性、女性ともに「20年以上」が最も高くなっています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて50代以上で「20年以上」の割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区と鵜沼地区で「20年以上」の割合が高くなっています。



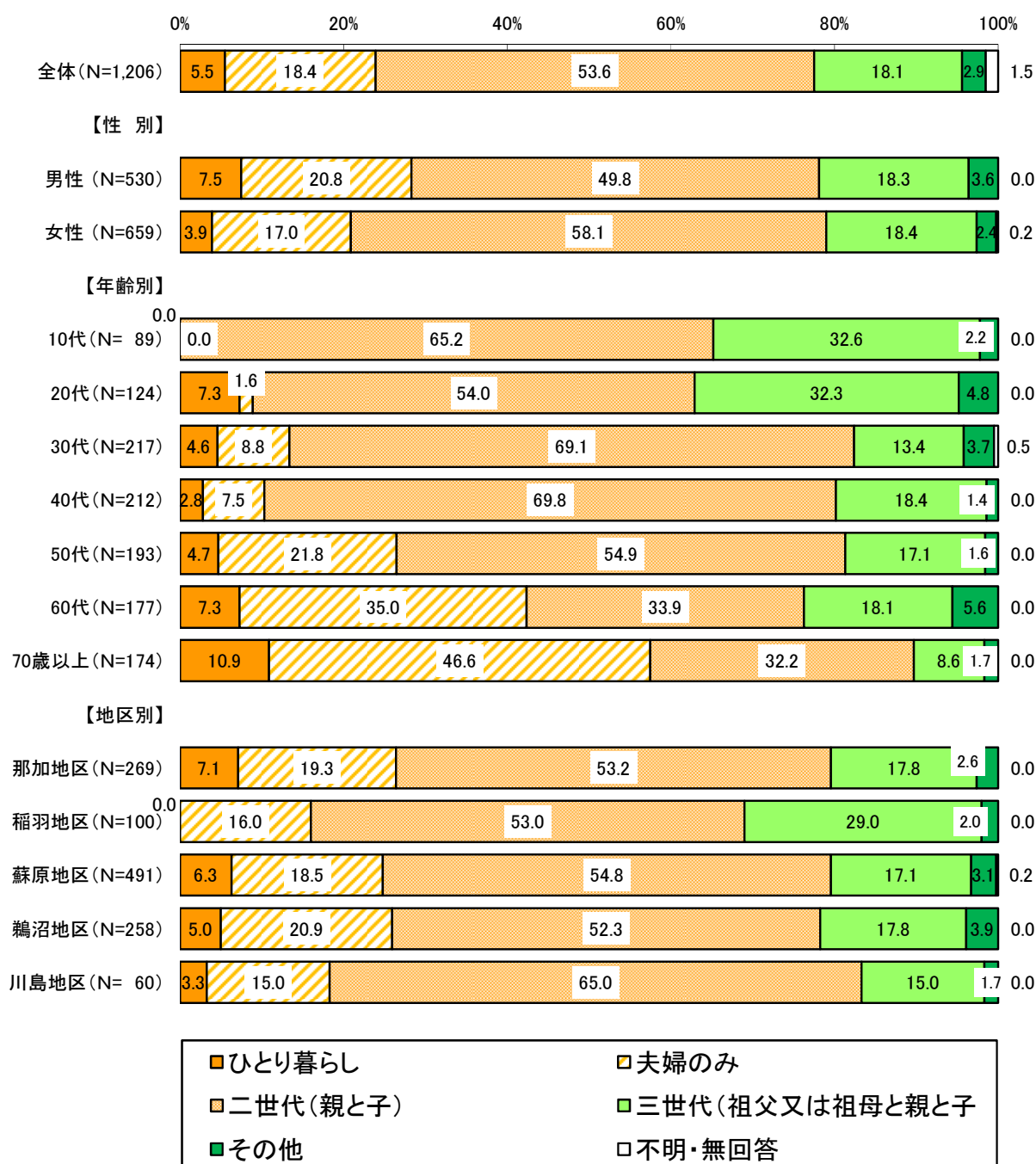
問5 あなたの世帯はどのような構成ですか。(単数回答)

「二世代（親と子）」が53.6%で最も高くなっています。次いで「夫婦のみ」が18.4%、「三世代（祖父又は祖母と親と子）」が18.1%となっています。

性別にみると、「二世代（親と子）」が女性で58.1%と、男性の49.8%を8.3ポイント上回っています。

年齢別にみると、年代が上がるにつれ「二世代（親と子）」の割合が低く、「夫婦のみ」の割合が高くなっています。

地区別にみると、どの地区でも「二世代（親と子）」の割合が高くなっています。また、稲羽地区は「三世代（祖父又は祖母と親と子）」の割合が高くなっています。



(2) 市民協働について

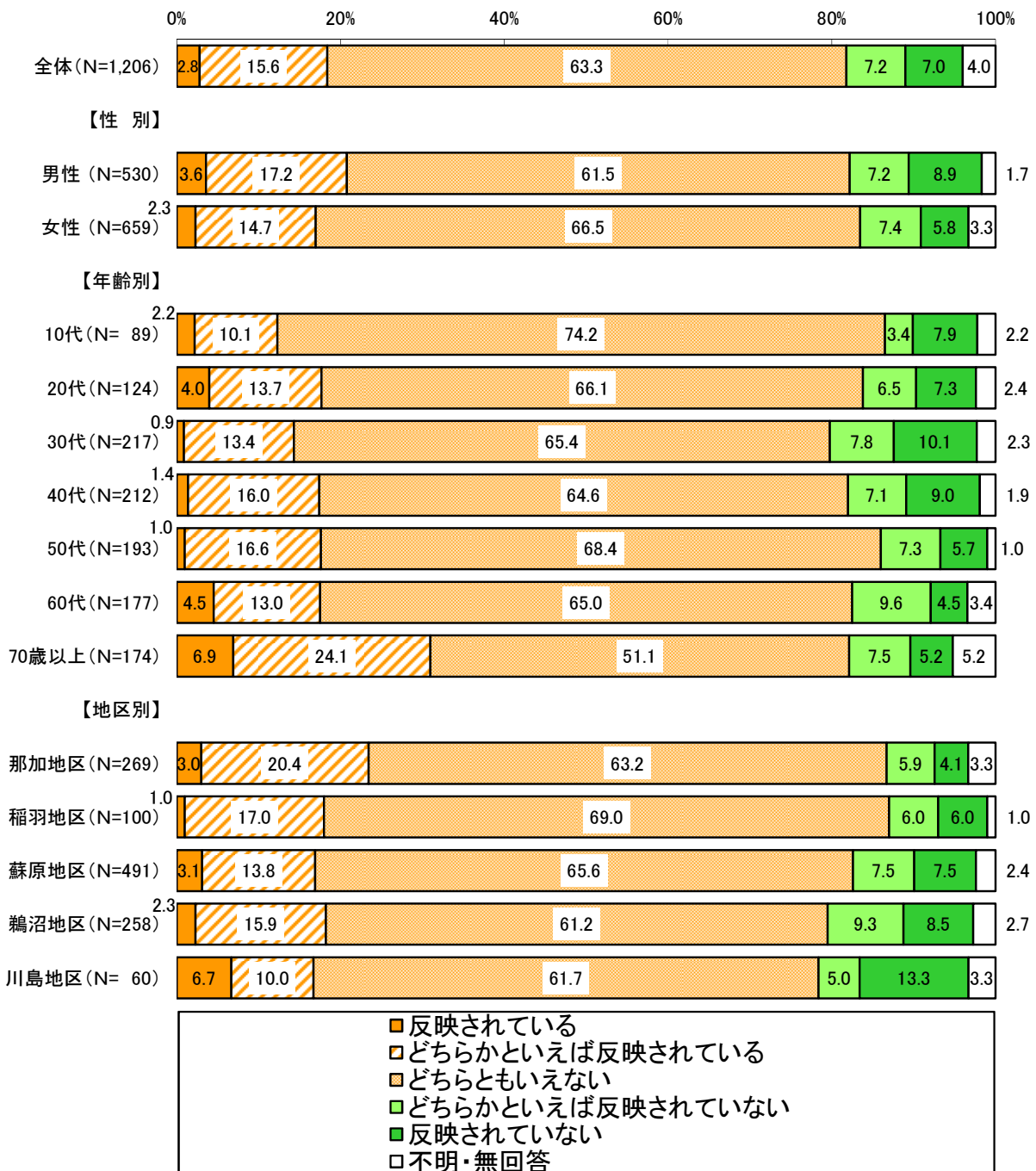
問6 あなたは、市民のアイデアや意見が市政に反映されていると思いますか。(単数回答)

『反映されている』(「反映されている」「どちらかといえば反映されている」の合算)が18.4%、
『反映されていない』(「どちらかといえば反映されていない」「反映されていない」の合算)が
14.2%となっています。

性別にみると、『反映されている』が男性で20.8%と、女性の17.0%を3.8ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて70歳以上で『反映されている』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて那加地区で『反映されている』割合が高くなっています。



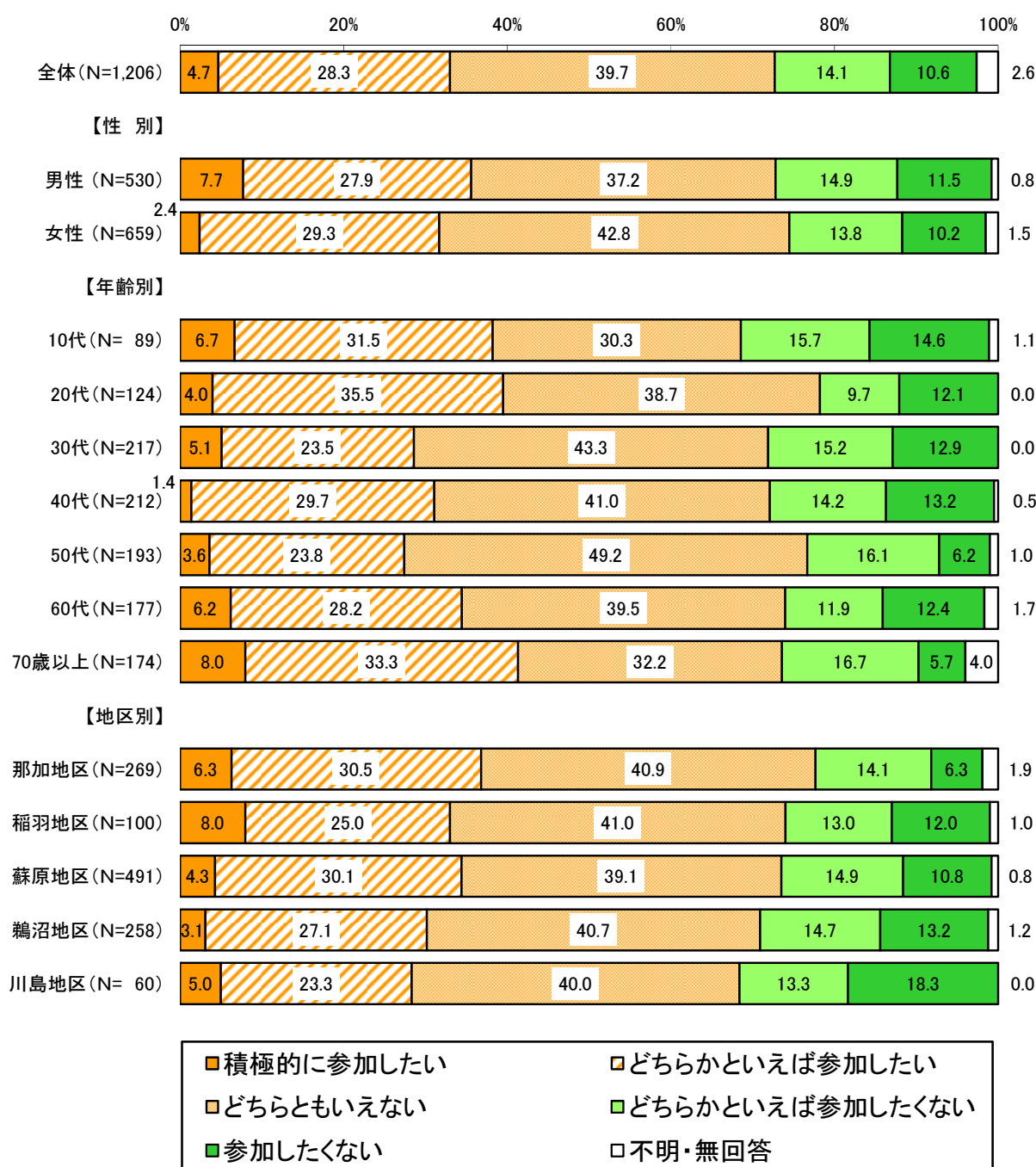
問7 あなたは、まちづくり活動に参加したいですか。(単数回答)

『参加したい』(「積極的に参加したい」「どちらかといえば参加したい」の合算)が33.0%で、『参加したくない』(「どちらかといえば参加したくない」「参加したくない」の合算)が24.7%となっています。

性別にみると、『参加したい』が男性で35.6%と、女性の31.7%を3.9ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて70歳以上で『参加したい』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて那加地区で『参加したい』割合が高くなっています。



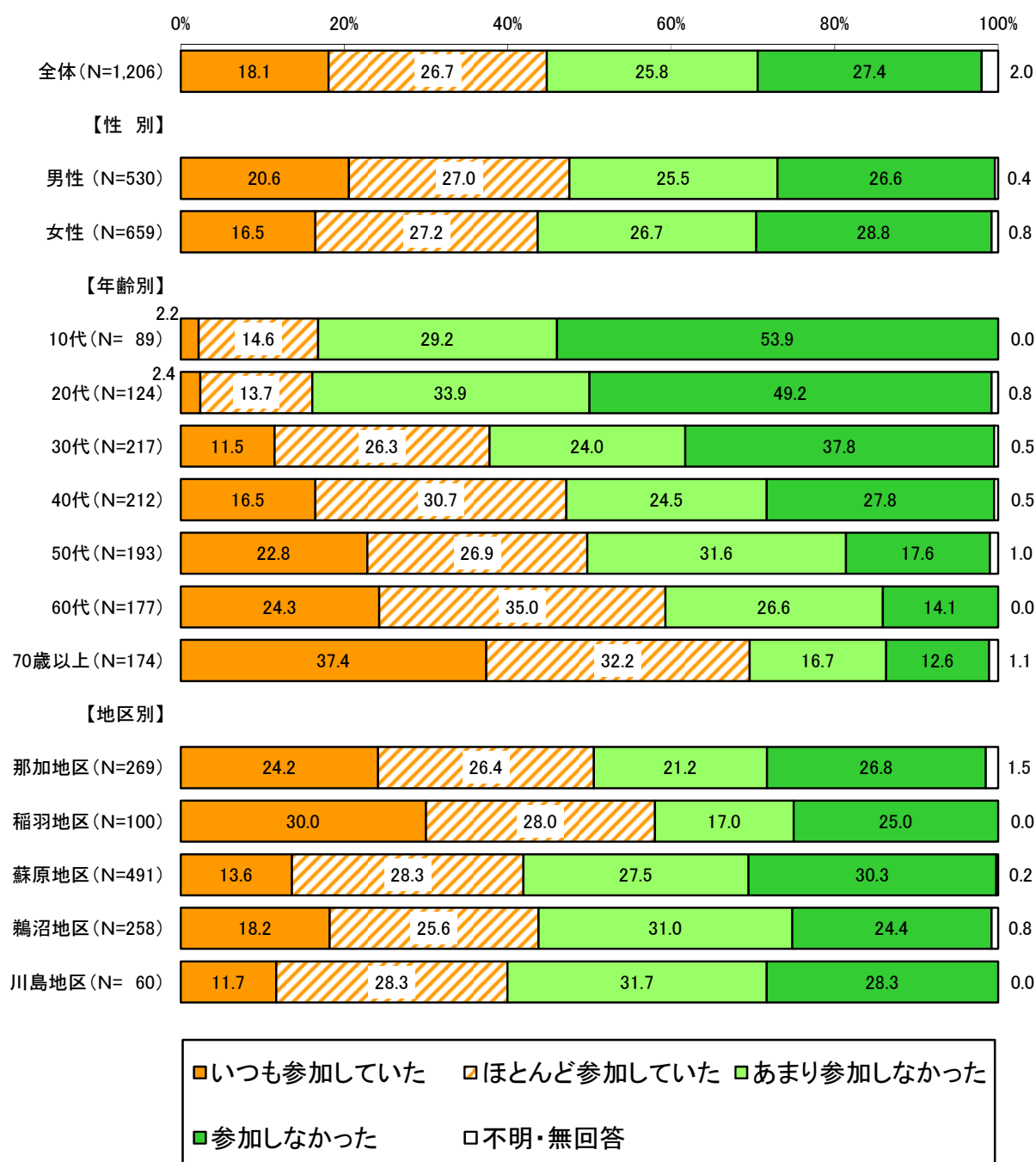
問8 あなたは、1年以内に地域の行事（お祭り、清掃、レクリエーションなど）に参加しましたか。（単数回答）

『参加していた』（「いつも参加していた」「ほとんど参加していた」の合算）が44.8%で、『参加しなかった』（「あまり参加しなかった」「参加しなかった」の合算）が53.2%となっています。

性別にみると、『参加しなかった』が女性で55.5%と、男性の52.1%を3.4ポイント上回っています。

年齢別にみると、年代が下がるにつれ『参加しなかった』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて蘇原地区、鵜沼地区、川島地区で『参加しなかった』割合が高くなっています。



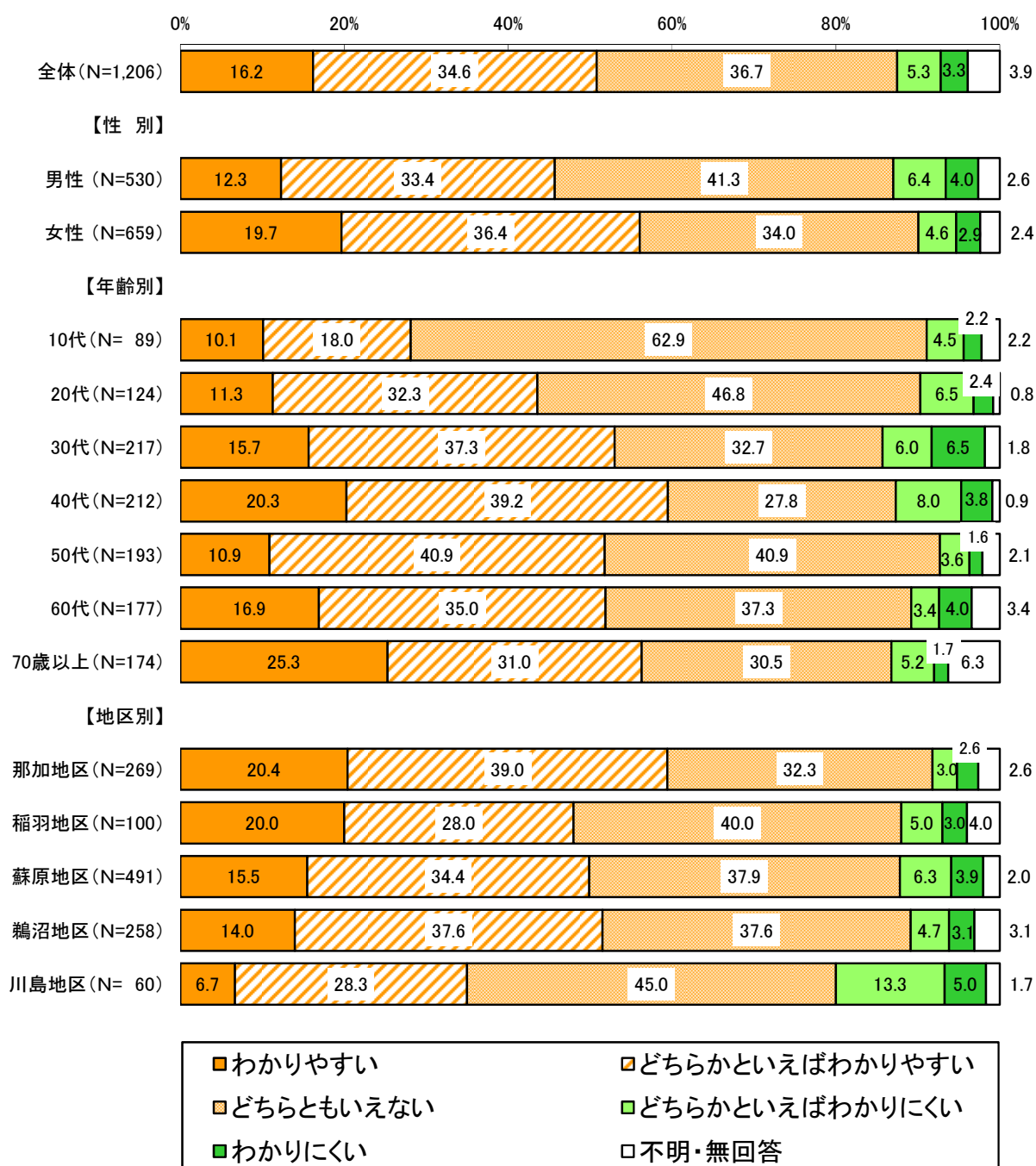
問9 あなたは、広報紙、ウェブサイトなどで市から発信される情報がわかりやすいと思いますか。(単数回答)

『わかりやすい』(「わかりやすい」「どちらかといえばわかりやすい」の合算)が50.8%で、『わかりにくい』(「どちらかといえばわかりにくい」「わかりにくい」の合算)が8.6%となっています。

性別にみると、『わかりやすい』が女性で56.1%と、男性の45.7%を10.4ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて40代で『わかりやすい』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて那加地区で『わかりやすい』割合が高くなっています。



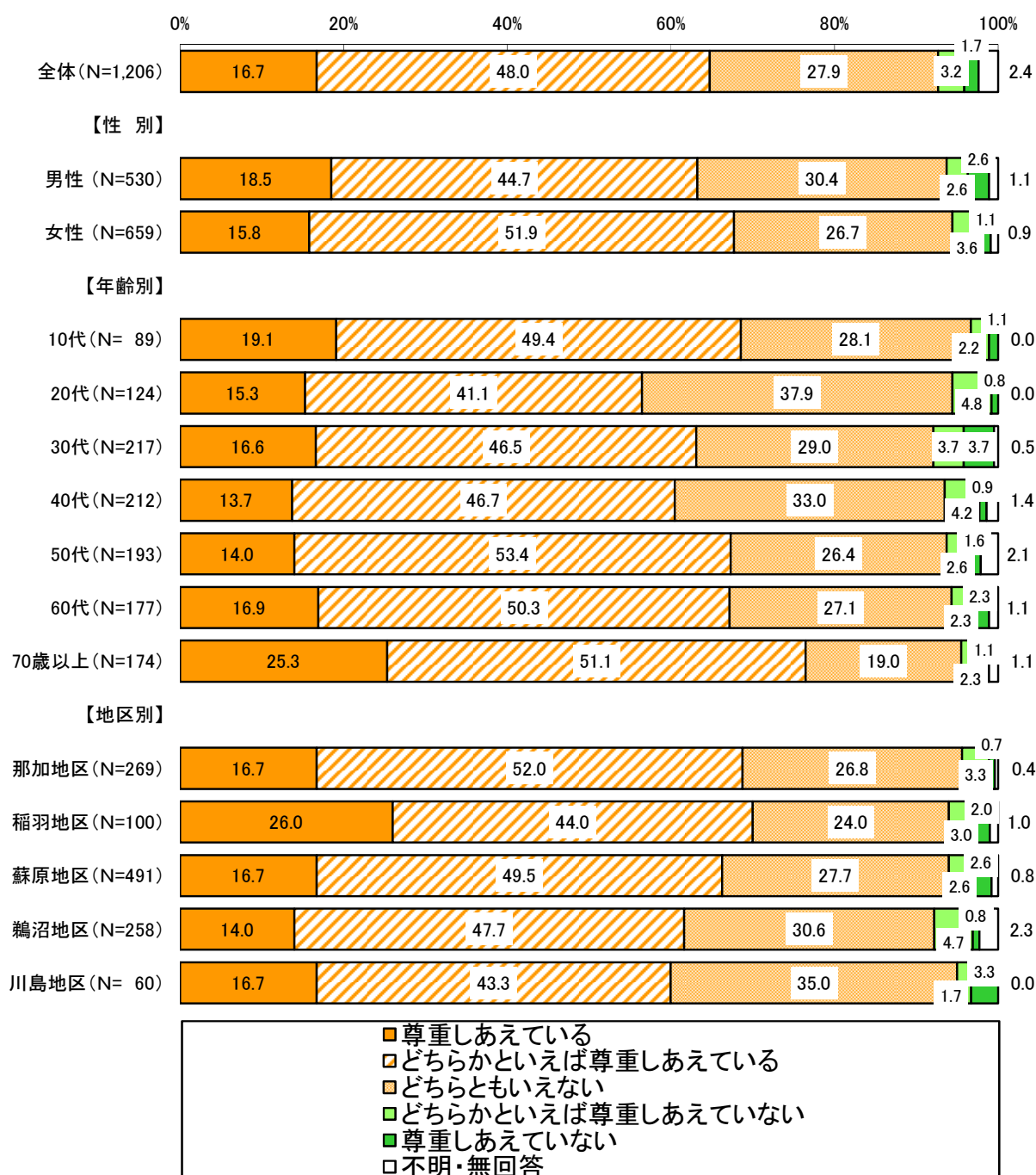
問 10 あなたは、まわりの方とお互いに認め合い、人権を尊重しあえていると思いますか。(単
数回答)

『尊重しあえている』(「尊重しあえている」「どちらかといえば尊重しあえている」の合算)が
64.7%で、『尊重しあえていない』(「どちらかといえば尊重しあえていない」「尊重しあえていな
い」の合算)が4.9%となっています。

性別にみると、『尊重しあえている』が女性で67.7%と、男性の63.2%を4.5ポイント上回っ
ています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて70歳以上で『尊重しあえている』割合が高くなっていま
す。

地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区で『尊重しあえている』割合が高くなっています。



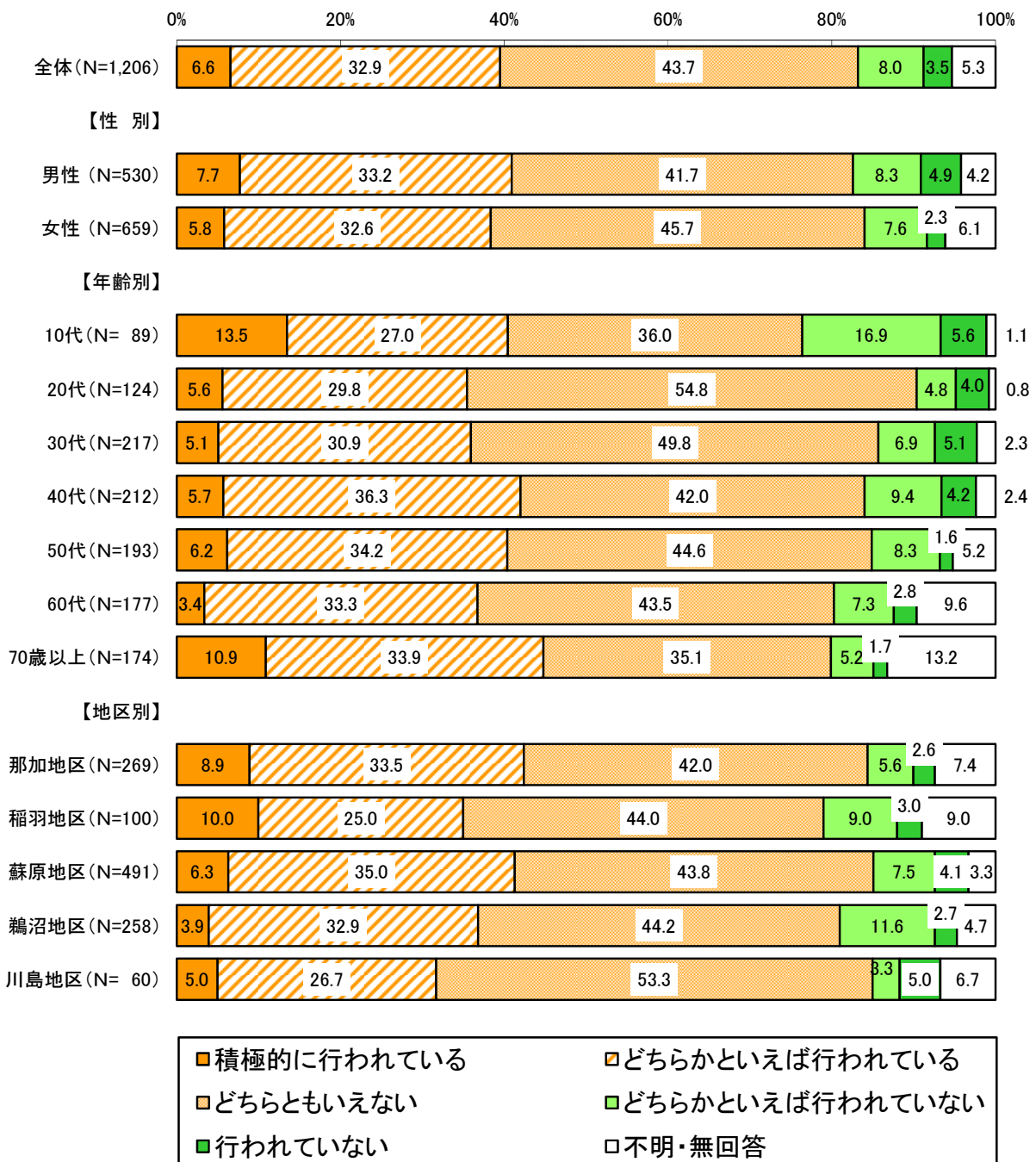
(3) 教育・文化・スポーツについて

問 11 あなたは、地域ぐるみで青少年の健全育成が行われていると思いますか。(単数回答)

『行われている』(「積極的に行われている」「どちらかといえば行われている」の合算)が39.5%で、『行われていない』(「どちらかといえば行われていない」「行われていない」の合算)が11.5%となっています。

性別にみると、『行われている』が男性で40.9%と、女性の38.4%を2.5ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて70歳以上で『行われている』割合が高くなっています。地区別にみると、他の地区に比べて那加地区で『行われている』割合が高くなっています。



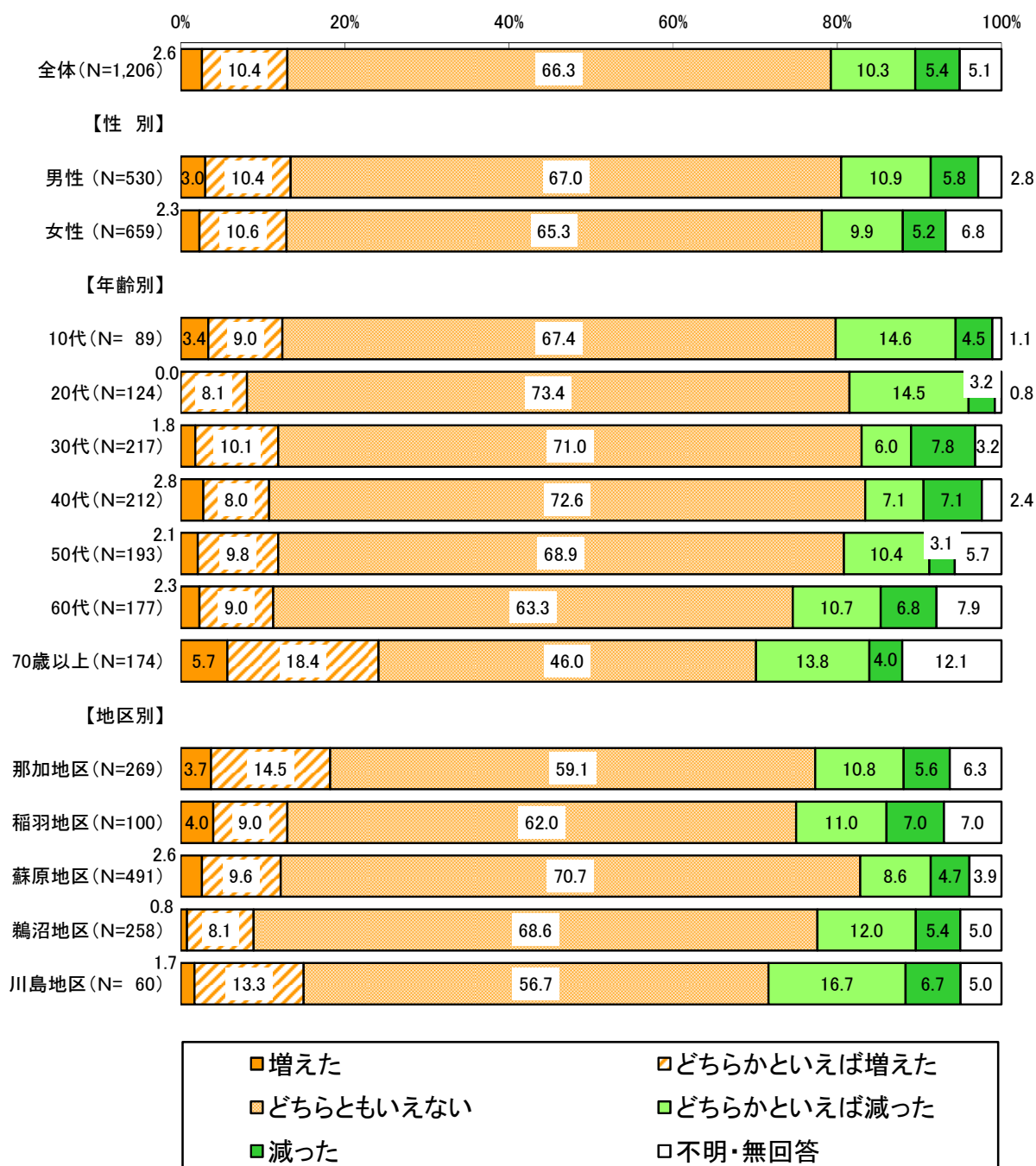
問 12 あなたは、地域の行事やボランティアなど自主的な活動に参加する青少年が増えたと感じますか。(単数回答)

『増えた』(「増えた」「どちらかといえば増えた」の合算)が13.0%で、『減った』(「どちらかといえば減った」「減った」の合算)が15.7%となっています。

性別にみると、『減った』が男性で16.7%と、女性の15.1%を1.6ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて70歳以上で『増えた』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて川島地区で『減った』割合が高くなっています。

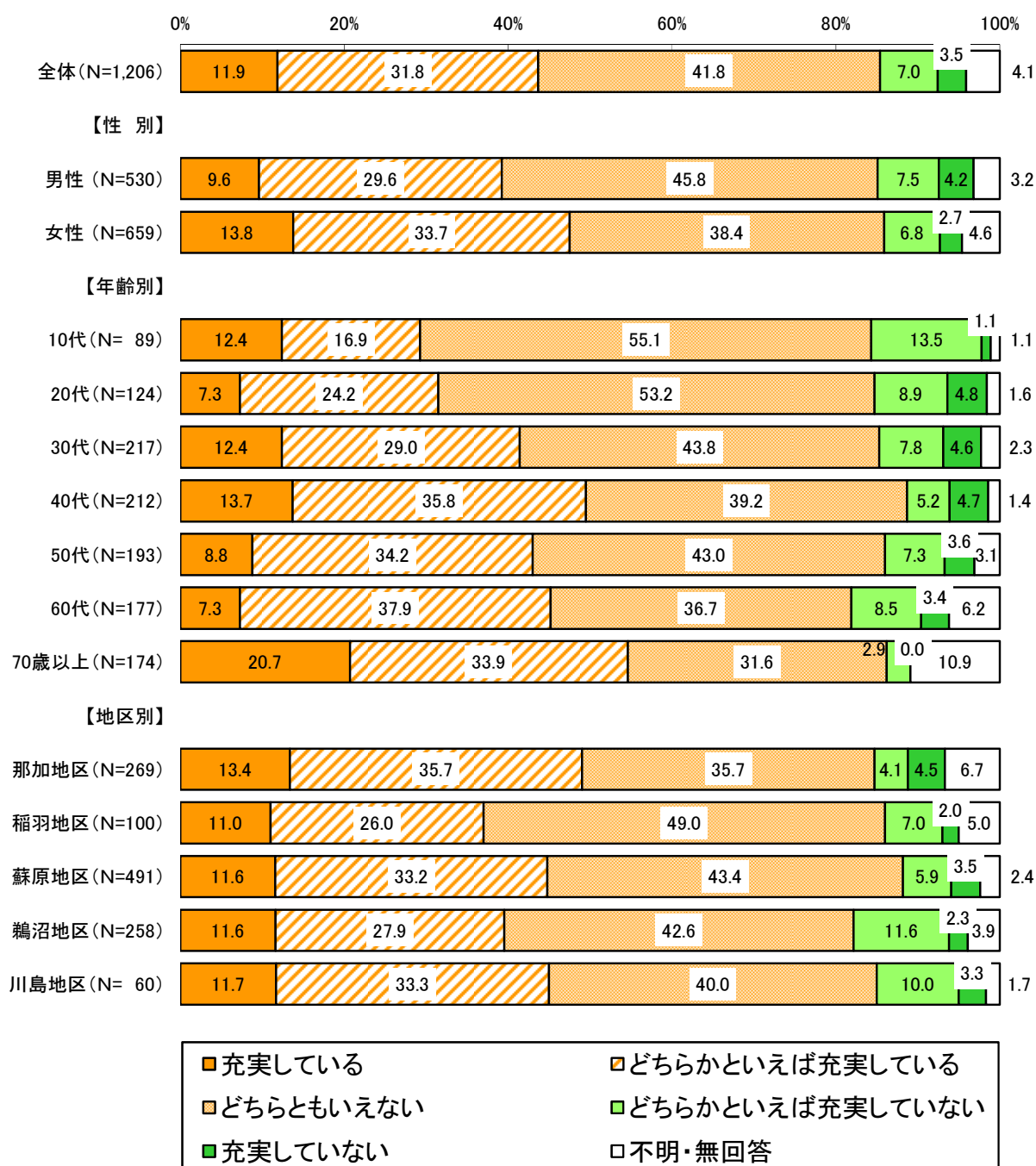


問 13 あなたは、各務原市は身近に学べる機会（生涯学習の機会）が充実していると思いますか。
（単数回答）

『充実している』（「充実している」「どちらかといえば充実している」の合算）が 43.7%で、『充実していない』（「どちらかといえば充実していない」「充実していない」の合算）が 10.5%となっています。

性別にみると、『充実している』が女性で 47.5%と、男性の 39.2%を 8.3 ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて 70 歳以上で『充実している』割合が高くなっています。
地区別にみると、他の地区に比べて那加地区で『充実している』割合が高くなっています。

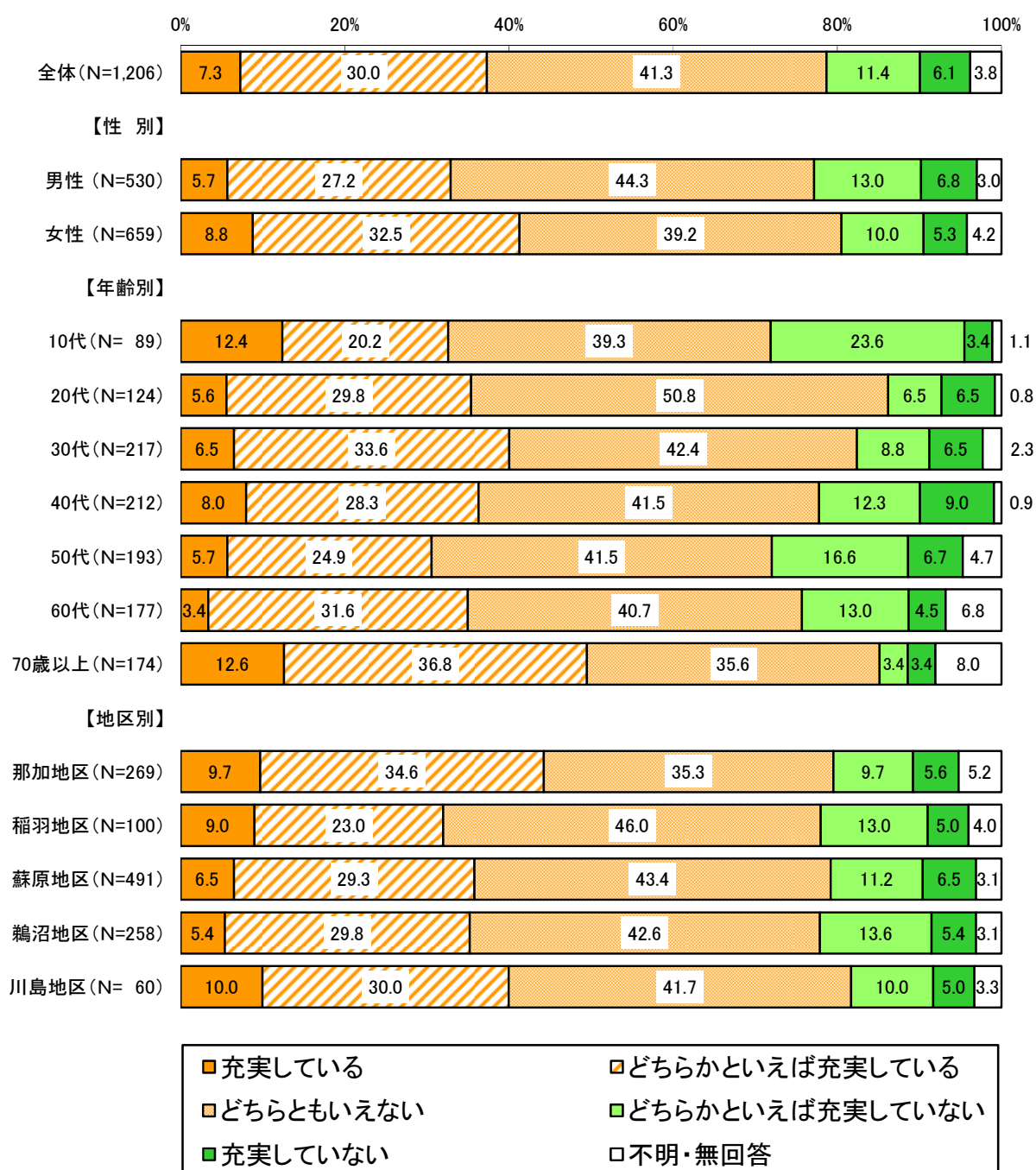


問 14 あなたは、各務原市は芸術や文化に親しむ機会が充実していると思いますか。(単数回答)

『充実している』(「充実している」「どちらかといえば充実している」の合算) が 37.3%で、『充実していない』(「どちらかといえば充実していない」「充実していない」の合算) が 17.5%となっています。

性別にみると、『充実している』が女性で 41.3%と、男性の 32.9%を 8.4 ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて 70 歳以上で『充実している』割合が高くなっています。
地区別にみると、他の地区に比べて那加地区で『充実している』割合が高くなっています。



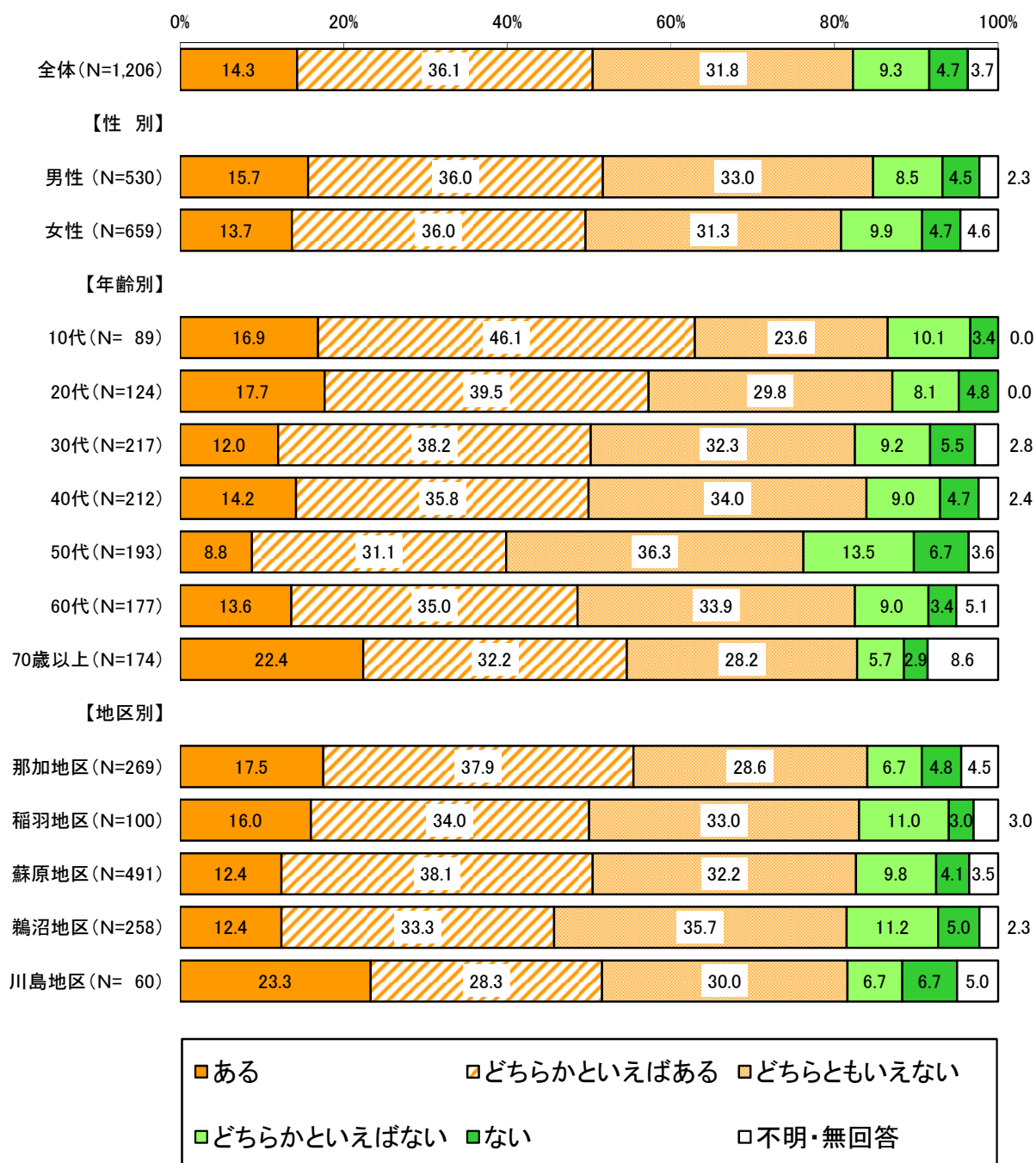
問 15 あなたは、各務原市は身近にスポーツに親しむ機会や環境があると思いますか。(単数回答)

『ある』(「ある」「どちらかといえばある」の合算)が50.4%で、『ない』(「どちらかといえばない」「ない」の合算)が14.0%となっています。

性別にみると、『ある』が男性で51.7%と、女性の49.7%を2.0ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて10代で『ある』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて那加地区で『ある』割合が高くなっています。



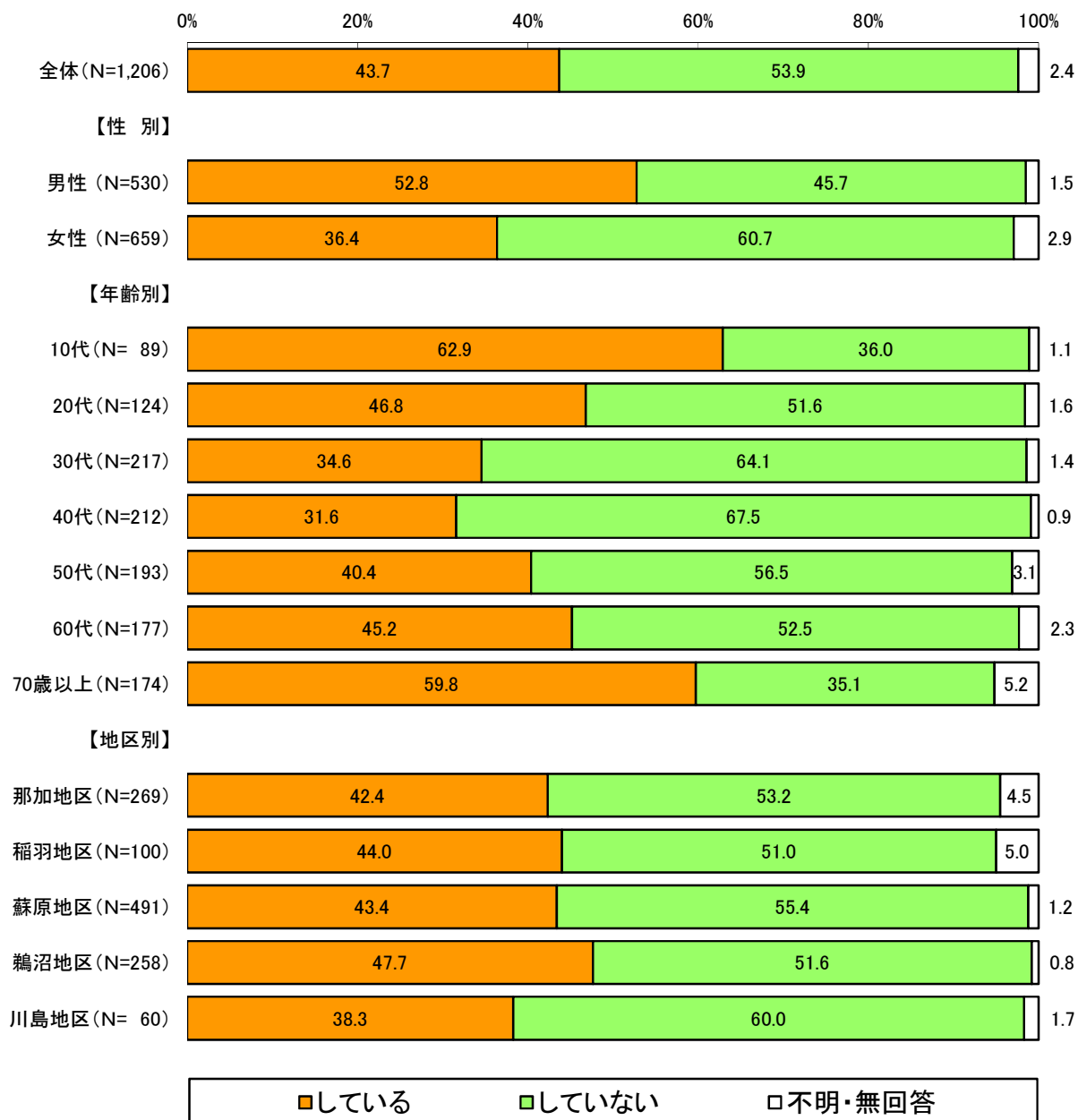
問 16 あなたは、週に1回以上運動をしていますか。(単数回答)

「している」が43.7%、「していない」が53.9%となっています。

性別にみると、「している」が男性で52.8%と、女性の36.4%を16.4ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて10代、70歳以上で「している」の割合が高く、30代から60代で「していない」の割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて鵜沼地区で「している」の割合が高くなっています。



(4) 環境について

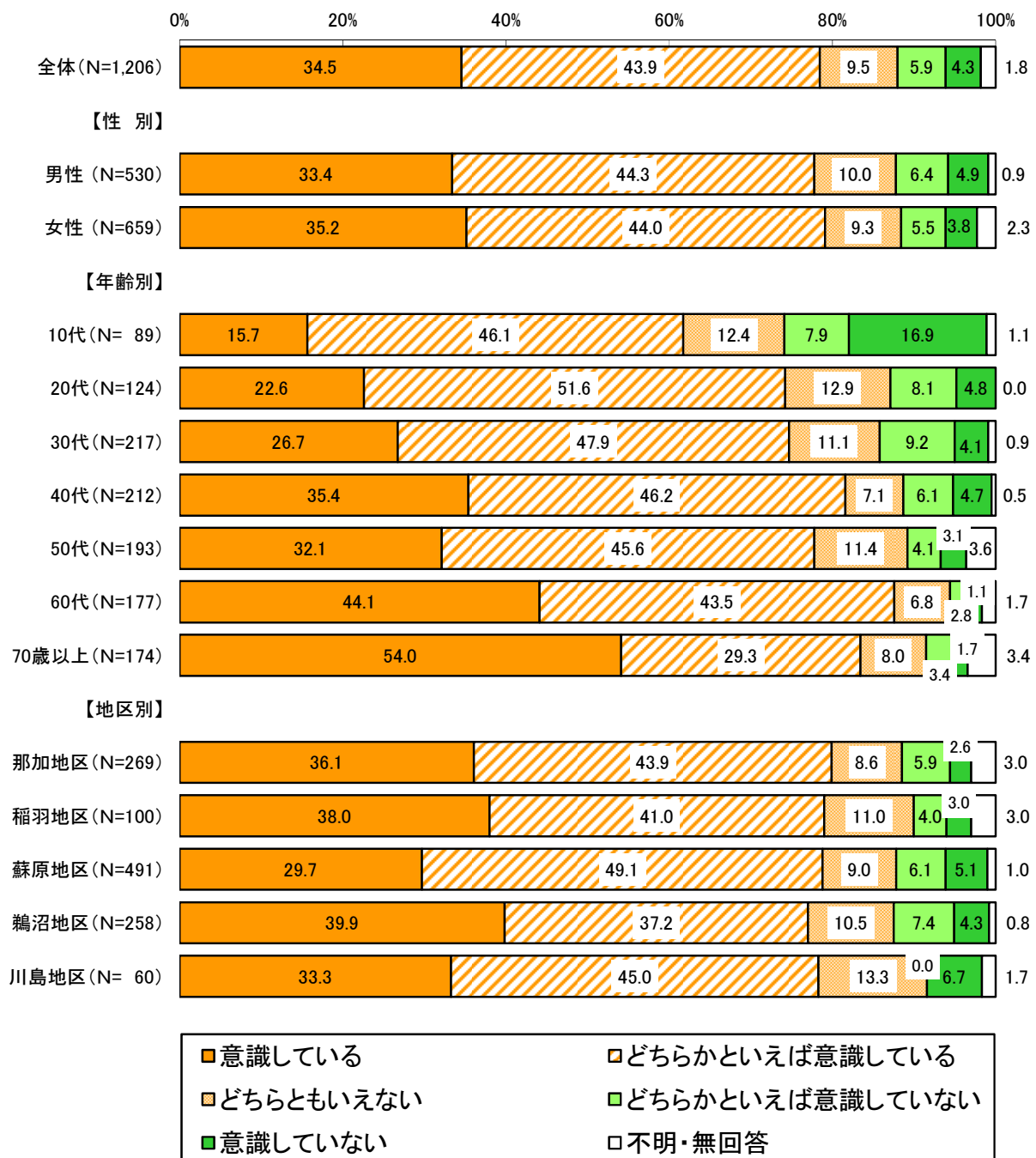
問 17 あなたは、日常生活において環境問題（例えば、大気汚染、水質汚染、ごみ問題など）を意識していますか。（単数回答）

『意識している』（「意識している」「どちらかといえば意識している」の合算）が 78.4%で、『意識していない』（「どちらかといえば意識していない」「意識していない」の合算）が 10.2%となっています。

性別にみると、『意識している』が男性で 77.7%と、女性の 79.2%を 1.5 ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて 60 代で『意識している』割合が高くなっています。

地区別にみると、すべての地域において『意識している』割合が高くなっています。



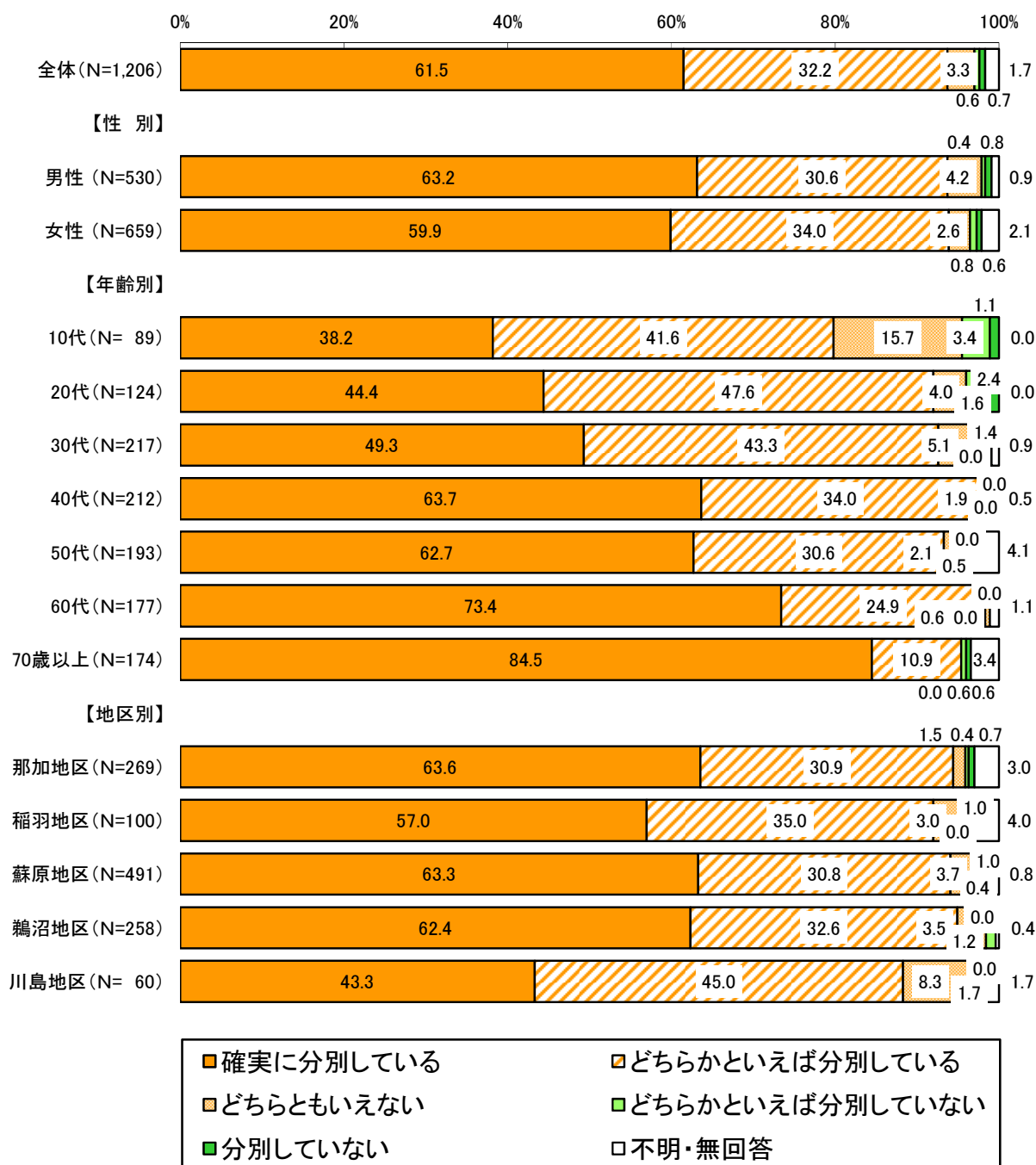
問 18 あなたは、ごみを出すとき、ルールを守って確実に分別して出していますか。(単数回答)

『分別している』(「確実に分別している」「どちらかといえば分別している」の合算)が93.7%で、『分別していない』(「どちらかといえば分別していない」「分別していない」の合算)が1.3%となっています。

性別にみると、『分別している』が男性で93.8%、女性で93.9%とそれぞれ高くなっています。

年齢別にみると、年代が上がるにつれて『分別している』割合が高くなっています。

地区別にみると、すべての地区において『分別している』割合が高くなっています。



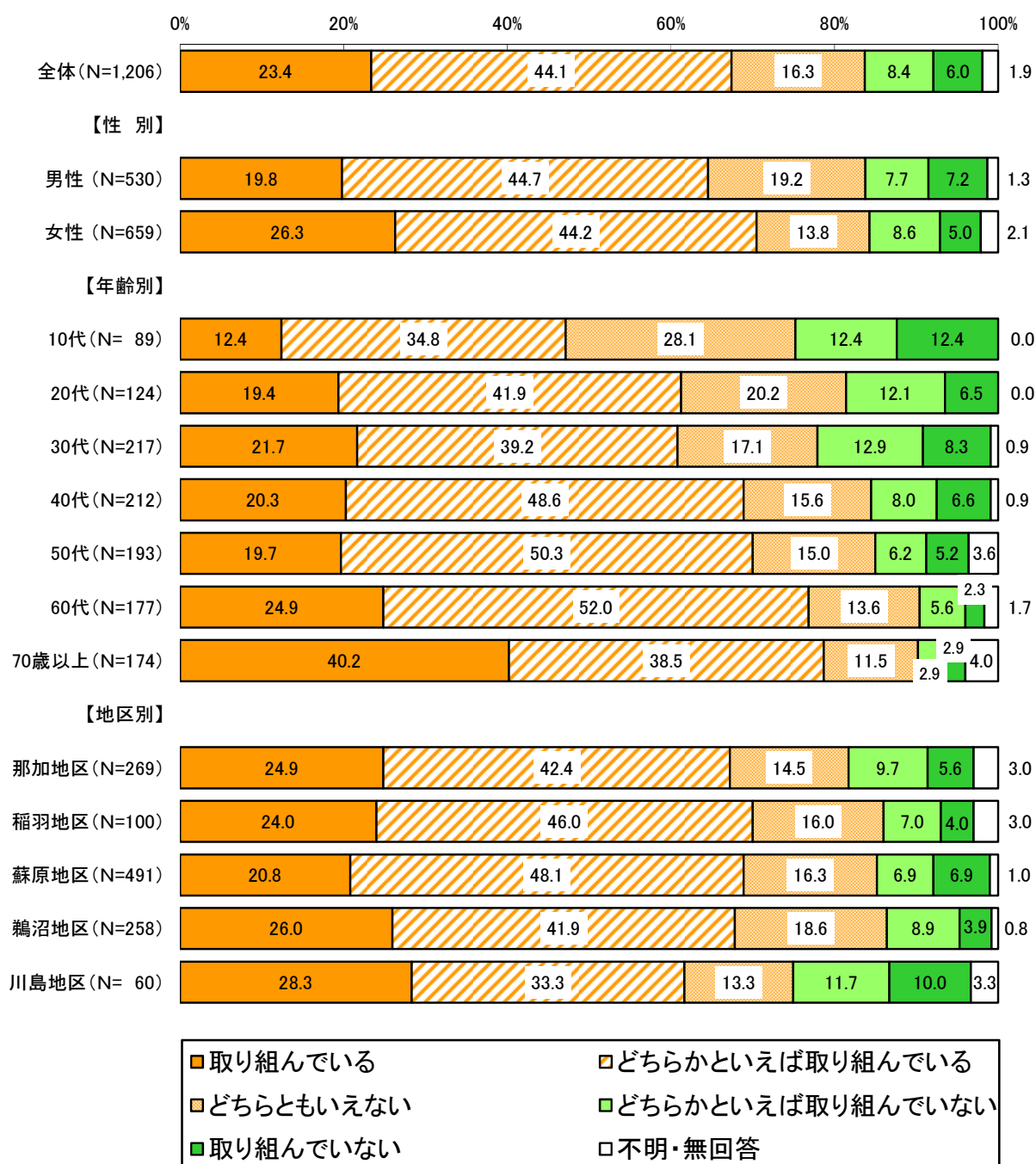
問 19 あなたは、家庭でできるCO₂（二酸化炭素）削減に積極的に取り組んでいますか。（単数回答）

『取り組んでいる』（「取り組んでいる」「どちらかといえば取り組んでいる」の合算）が67.5%で、『取り組んでいない』（「どちらかといえば取り組んでいない」「取り組んでいない」の合算）が14.4%となっています。

性別にみると、『取り組んでいる』が女性で70.5%と、男性の64.5%を6.0ポイント上回っています。

年齢別にみると、年代が上がるにつれ『取り組んでいる』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区で『取り組んでいる』割合が高くなっています。



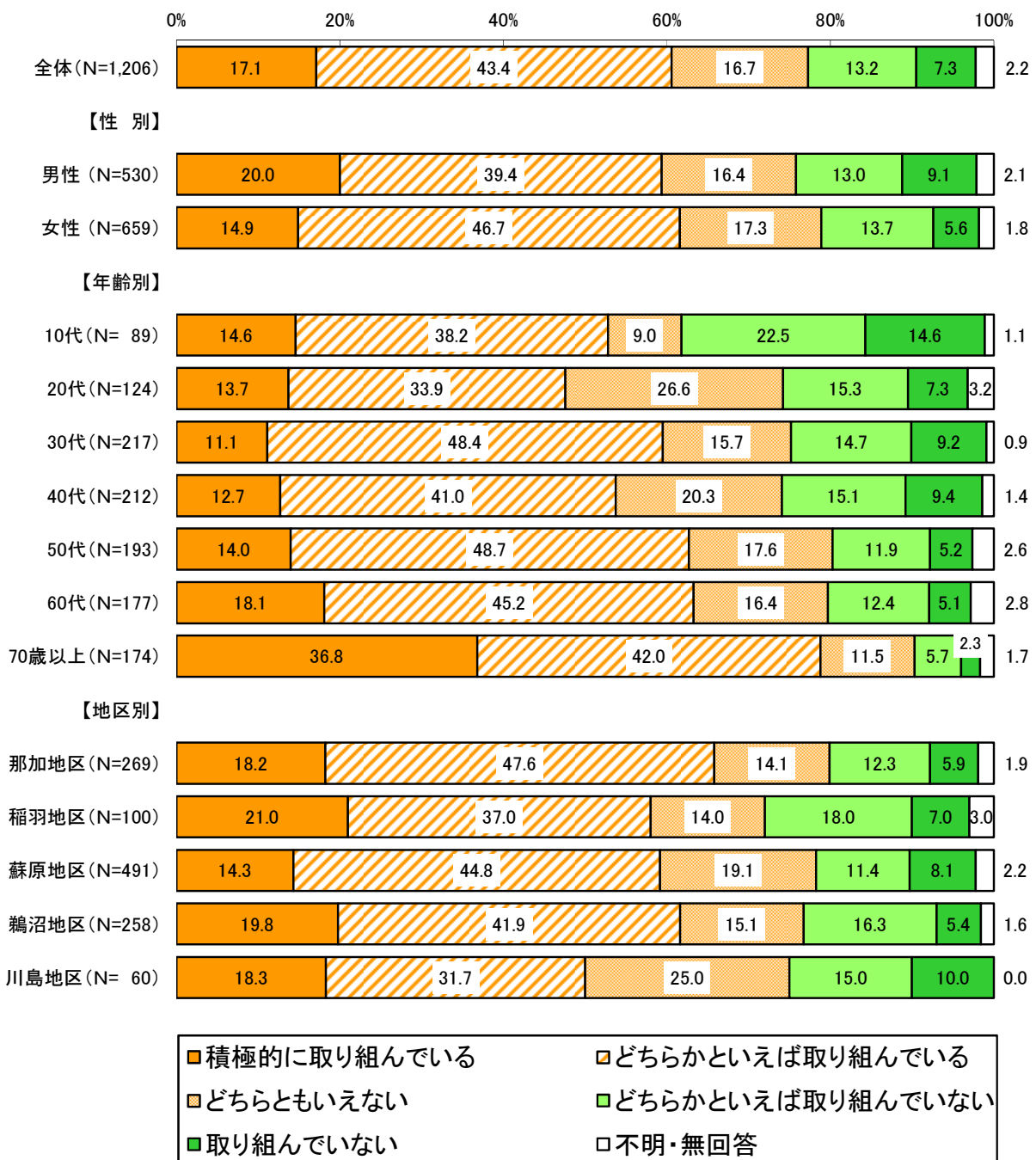
（５）保健・医療について

問 20 あなたは、日頃から健康維持のために、食生活に気をつける、定期的に運動するなどの取り組みをしていますか。（単数回答）

『取り組んでいる』（「積極的に取り組んでいる」「どちらかといえば取り組んでいる」の合算）が 60.5%で、『取り組んでいない』（「どちらかといえば取り組んでいない」「取り組んでいない」の合算）が 20.5%となっています。

性別にみると、『取り組んでいる』が女性で 61.6%と、男性の 59.4%を 2.2 ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて 70 歳以上で『取り組んでいる』割合が高くなっています。地区別にみると、他の地区に比べて那加地区で『取り組んでいる』割合が高くなっています。



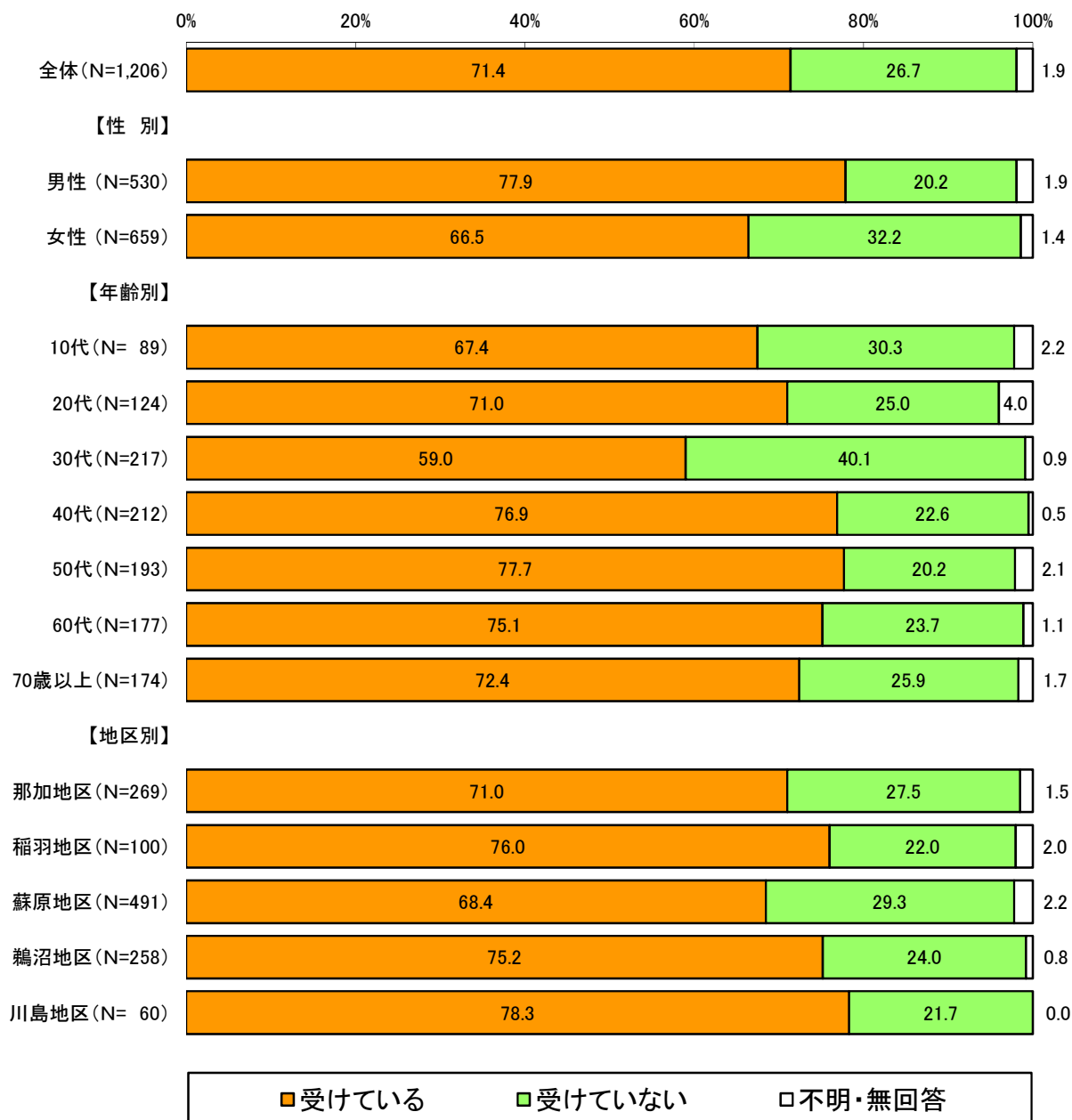
問 21 あなたは、1年に1回、健康診査（健康診断）を受けていますか。（単数回答）

「受けている」が71.4%、「受けていない」が26.7%となっています。

性別にみると、「受けている」が男性で77.9%と、女性の66.5%を11.4ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて30代で「受けていない」の割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて蘇原地区で「受けていない」の割合が高くなっています。



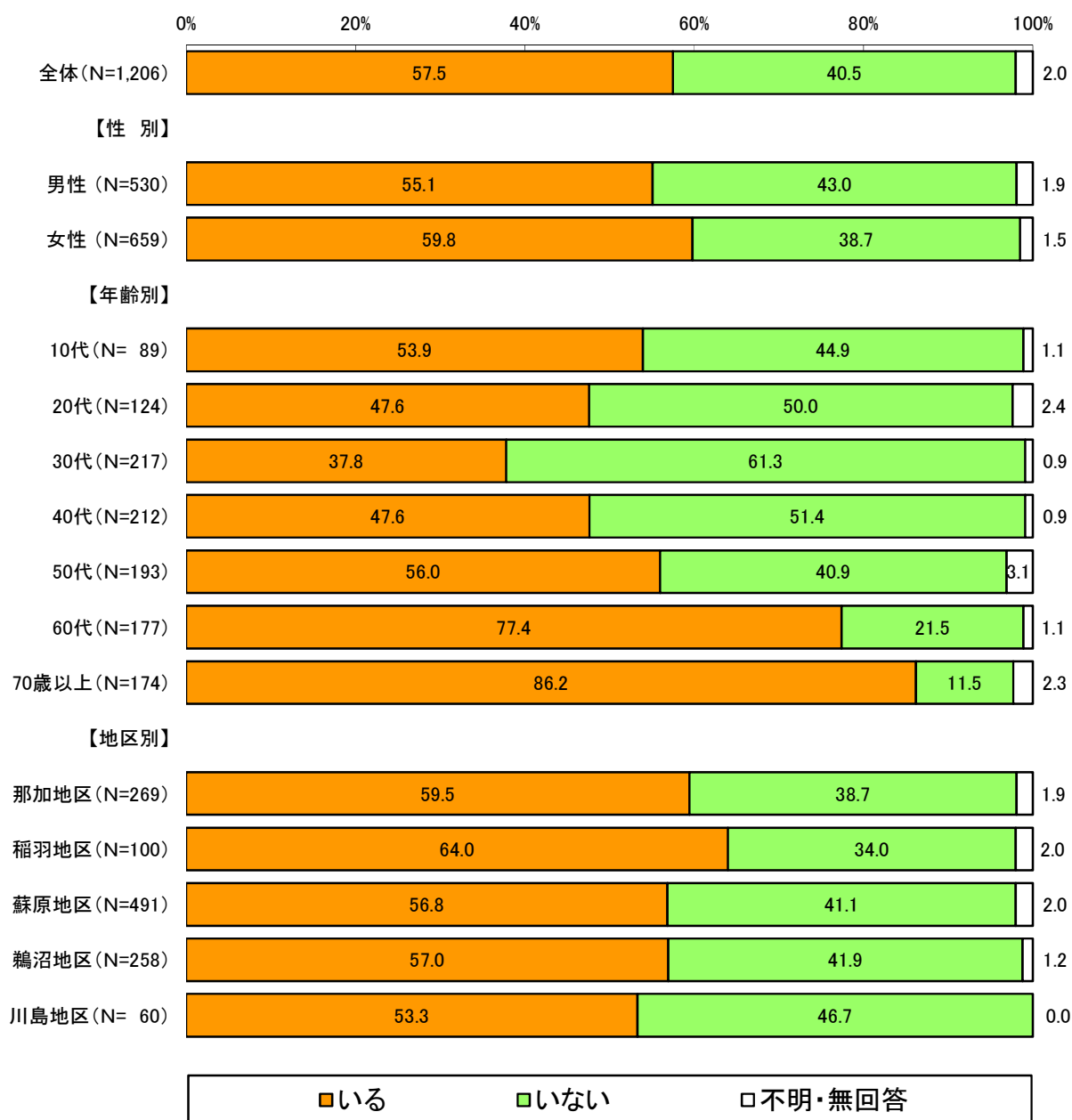
問 22 あなたには、日常的な健康管理や健康について相談できる、かかりつけ医がいますか。(単数回答)

「いる」が 57.5%、「いない」が 40.5%となっています。

性別にみると、「いる」が女性で 59.8%と、男性の 55.1%を 4.7 ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて 60 代以上で「いる」の割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区で「いる」の割合が高くなっています。



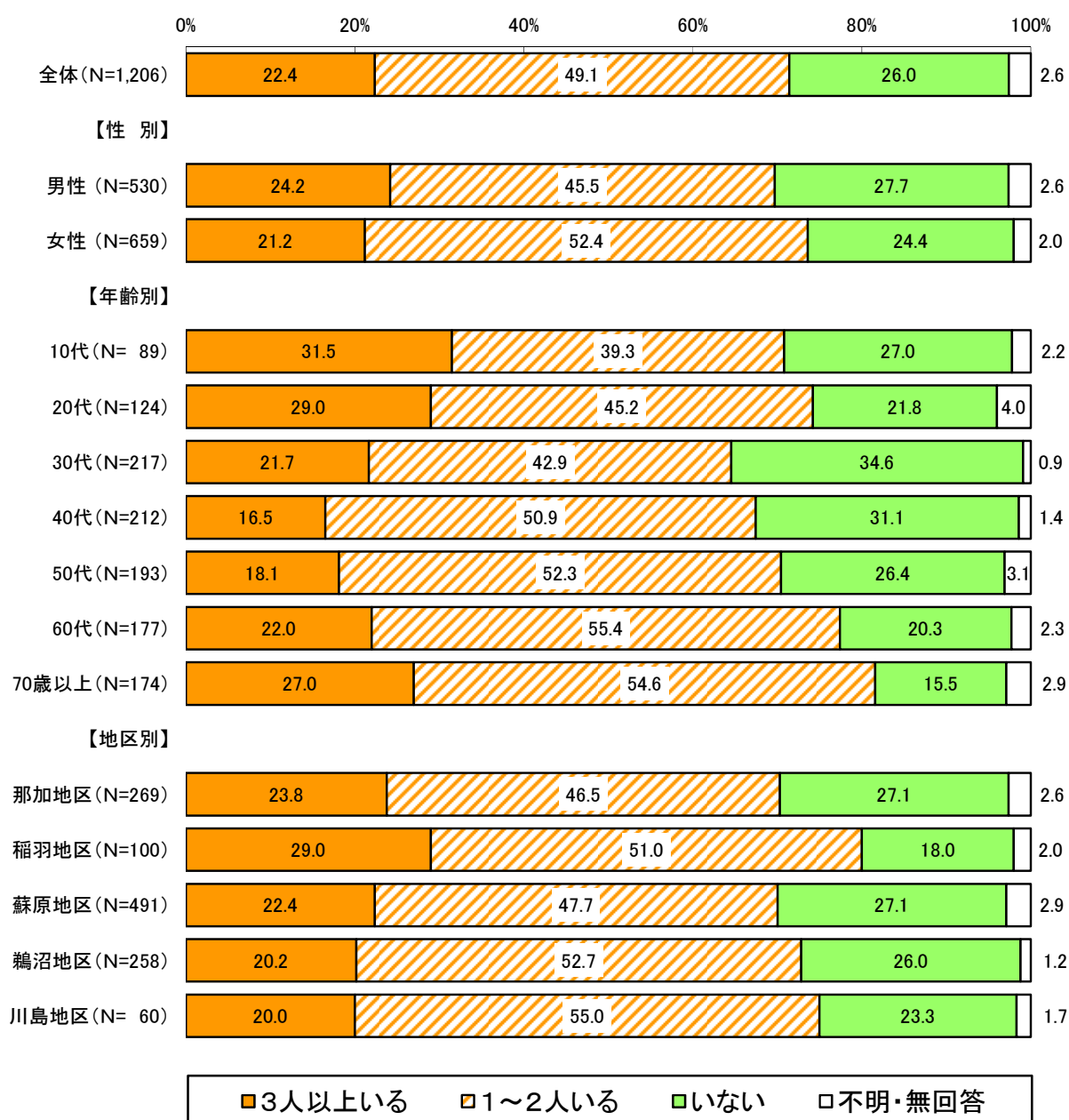
（６）福祉・社会保障について

問 23 あなたは、困った時に、隣近所で助けてもらえる人がいますか。（単数回答）

『１人以上いる』（「３人以上いる」「１～２人いる」の合算）が 71.5%で、「いない」が 26.0%となっています。

性別にみると、『１人以上いる』が女性で 73.6%と、男性の 69.7%を 3.9 ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて 70 歳以上で『１人以上いる』の割合が高くなっています。地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区で『１人以上いる』の割合が高くなっています。

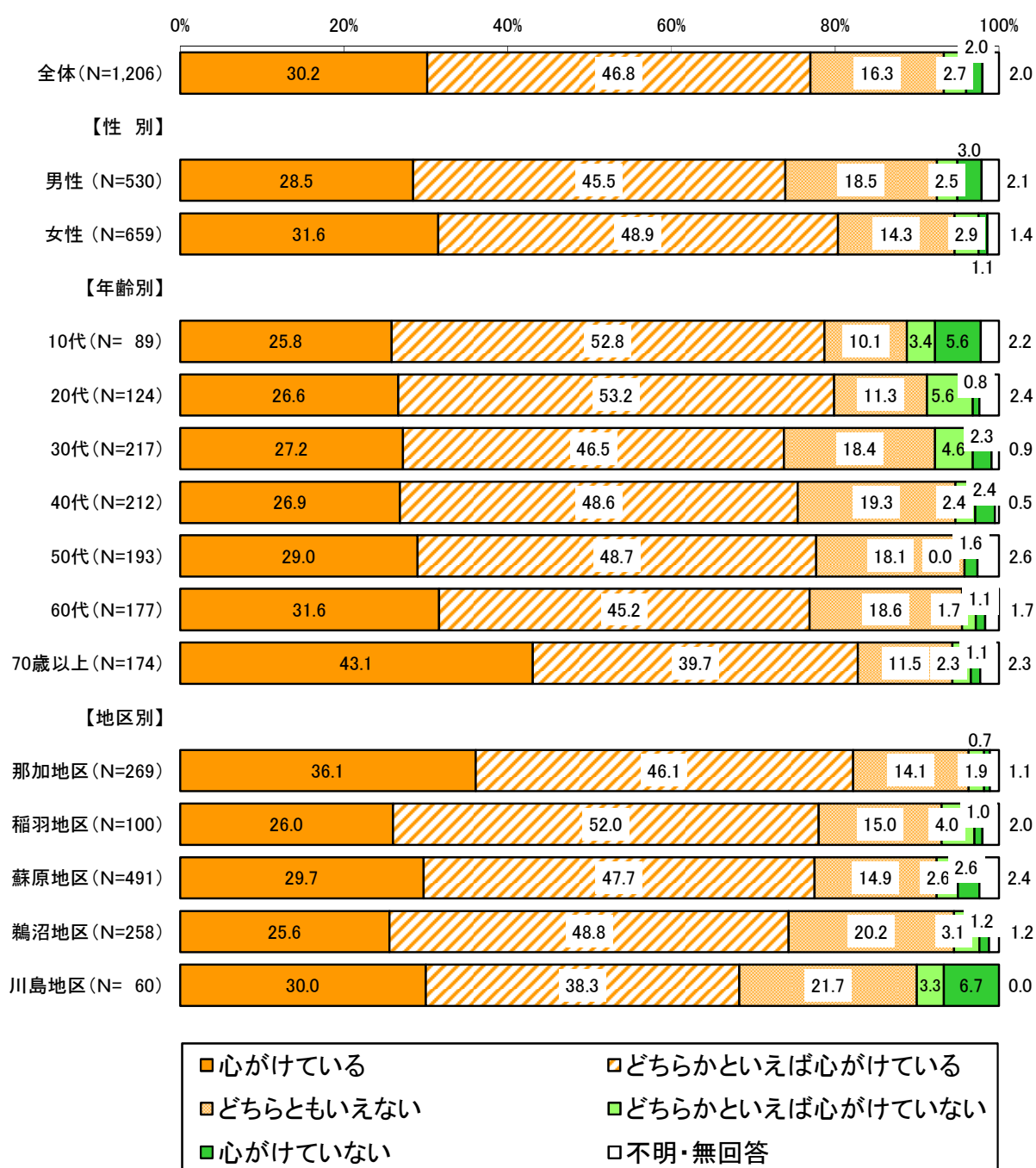


問 24 あなたは、高齢者や障がいを持っている方などが困っている時、手助けすることを心がけていますか。(単数回答)

『心がけている』(「心がけている」「どちらかといえば心がけている」の合算) が 77.0%で、『心がけていない』(「どちらかといえば心がけていない」「心がけていない」の合算) が 4.7%となっています。

性別にみると、『心がけている』が女性で 80.5%と、男性の 74.0%を 6.5 ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて 70 歳以上で『心がけている』割合が高くなっています。地区別にみると、他の地区に比べて那加地区で『心がけている』割合が高くなっています。



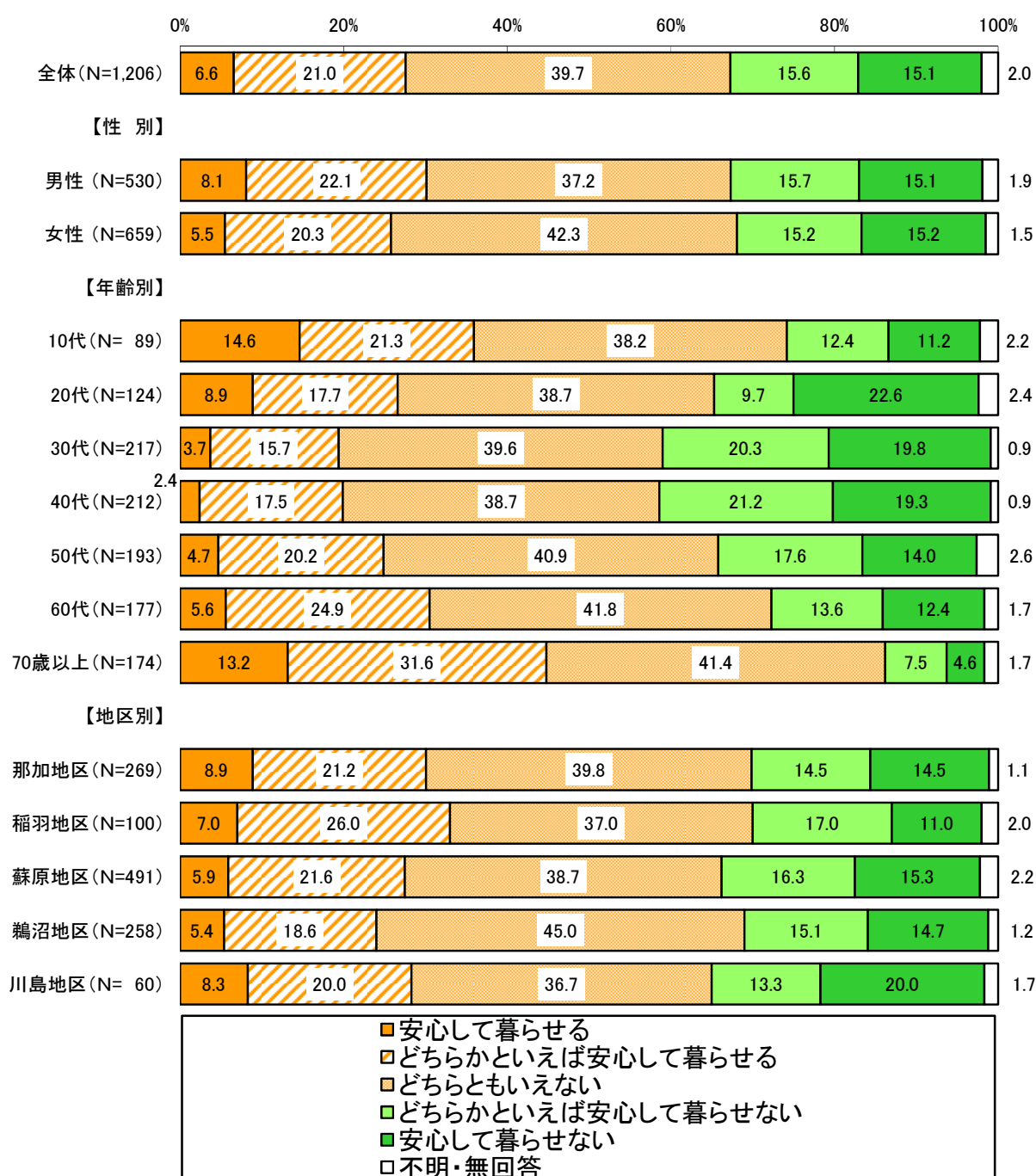
問 25 あなたは、老後も安心して暮らせると思いますか。(単数回答)

『安心して暮らせる』(「安心して暮らせる」「どちらかといえば安心して暮らせる」の合算)が27.6%で、『安心して暮らせない』(「どちらかといえば安心して暮らせない」「安心して暮らせない」の合算)が30.7%となっています。

性別にみると、『安心して暮らせない』が男性で30.8%、女性で30.4%とそれぞれ高くなっています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて30代、40代で『安心して暮らせない』割合が高くなっています。また、70歳以上、10代で『安心して暮らせる』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて川島地区、蘇原地区で『安心して暮らせない』割合が高くなっています。また、稲羽地区で『安心して暮らせる』割合が高くなっています。



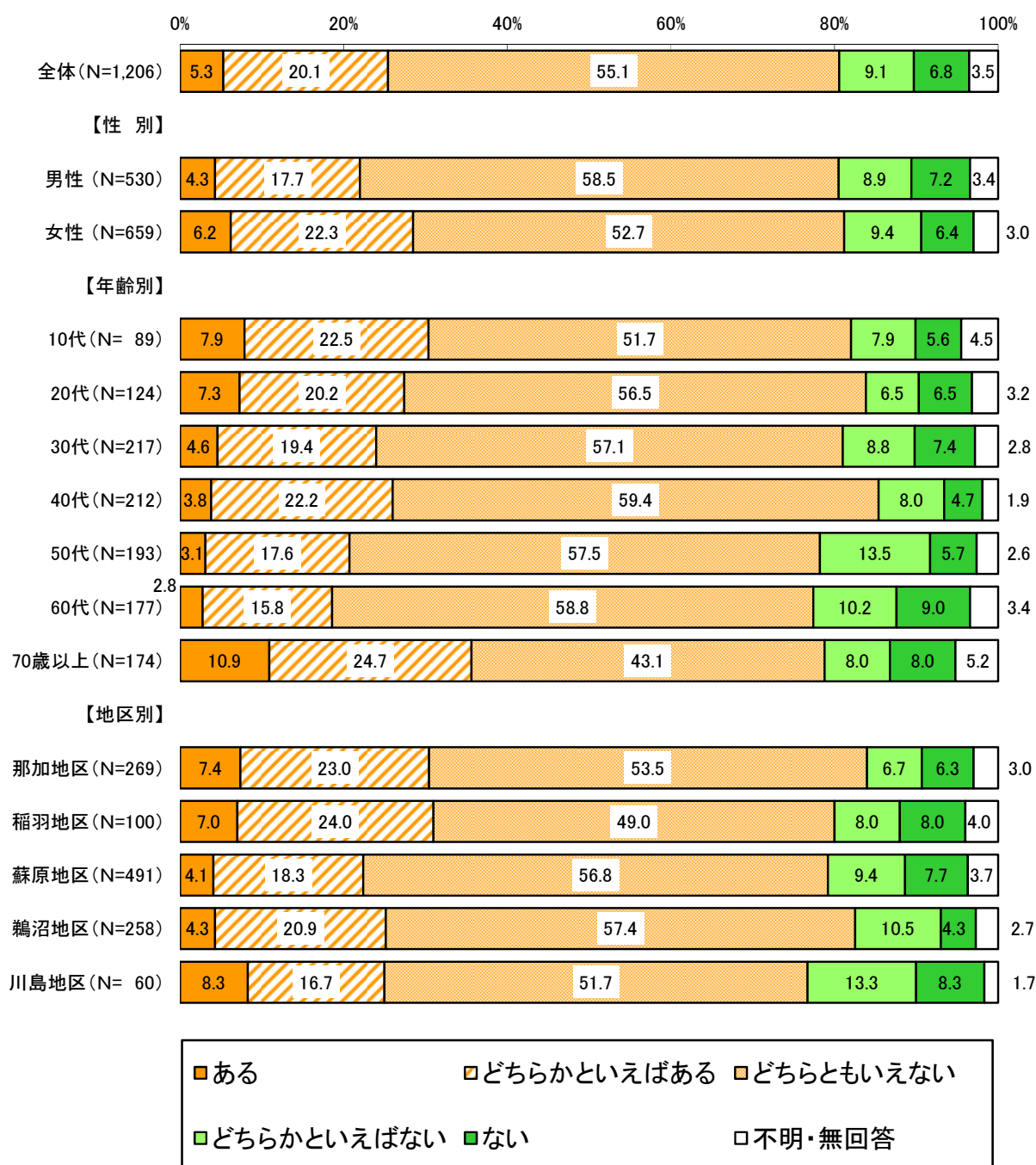
問 26 あなたは、各務原市は高齢者にとって知識や経験を活かせる場があると思いますか。(単数回答)

『ある』(「ある」「どちらかといえばある」の合算)が25.4%で、『ない』(「どちらかといえはない」「ない」の合算)が15.9%となっています。

性別にみると、『ある』が女性で28.5%と、男性の22.0%を6.5ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて10代で『ある』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて那加地区、稲羽地区で『ある』割合が高くなっています。



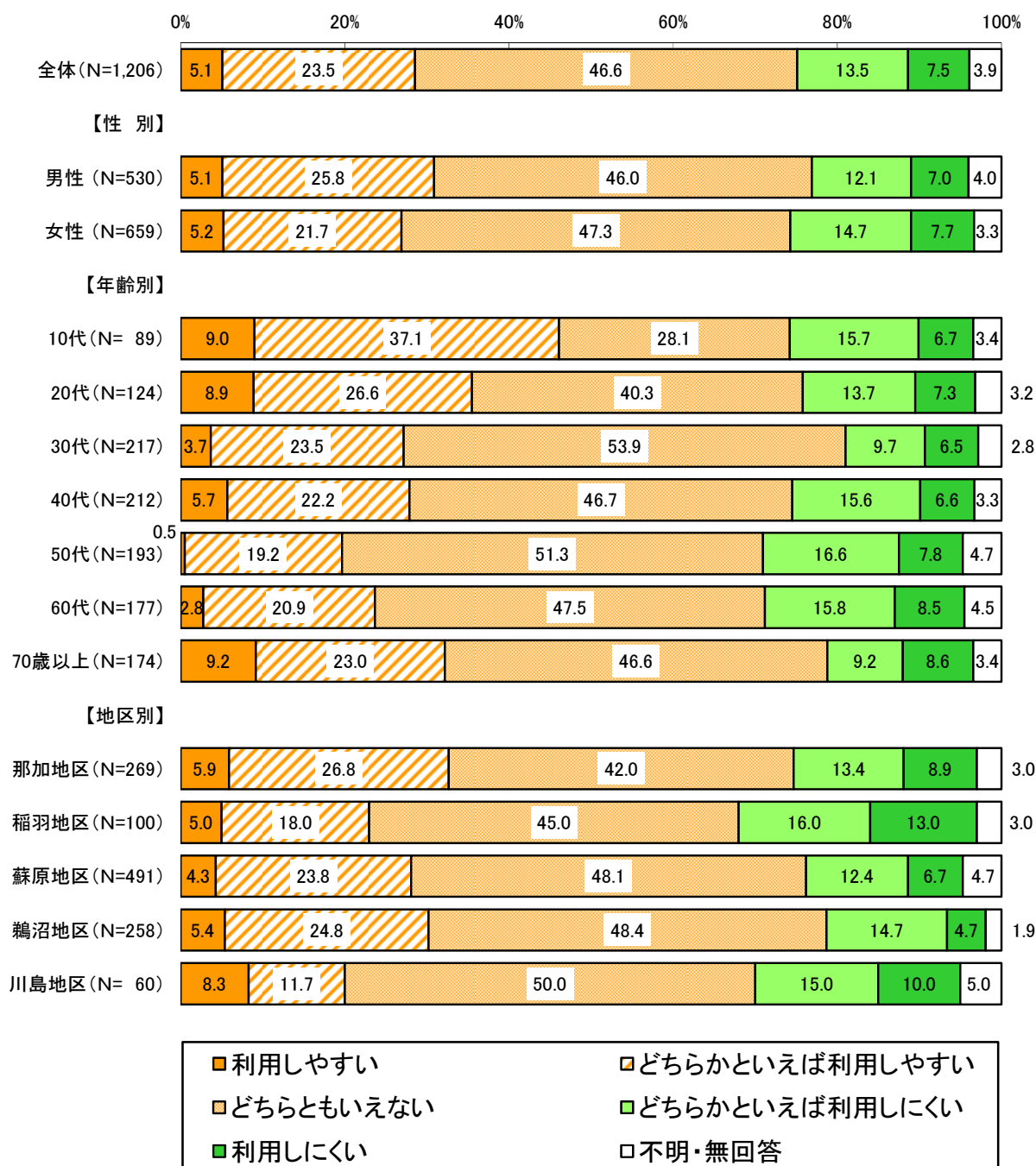
問 27 あなたは、各務原市内の駅や集会所などの公共的な施設が高齢者や障がいを持っている方にとって利用しやすい施設となっていると思いますか。(単数回答)

『利用しやすい』(「利用しやすい」「どちらかといえば利用しやすい」の合算)が28.6%で、『利用しにくい』(「どちらかといえば利用しにくい」「利用しにくい」の合算)が21.0%となっています。

性別にみると、『利用しやすい』が男性で30.9%と、女性の26.9%を4.0ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて10代で『利用しやすい』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて那加地区で『利用しやすい』割合が高くなっています。



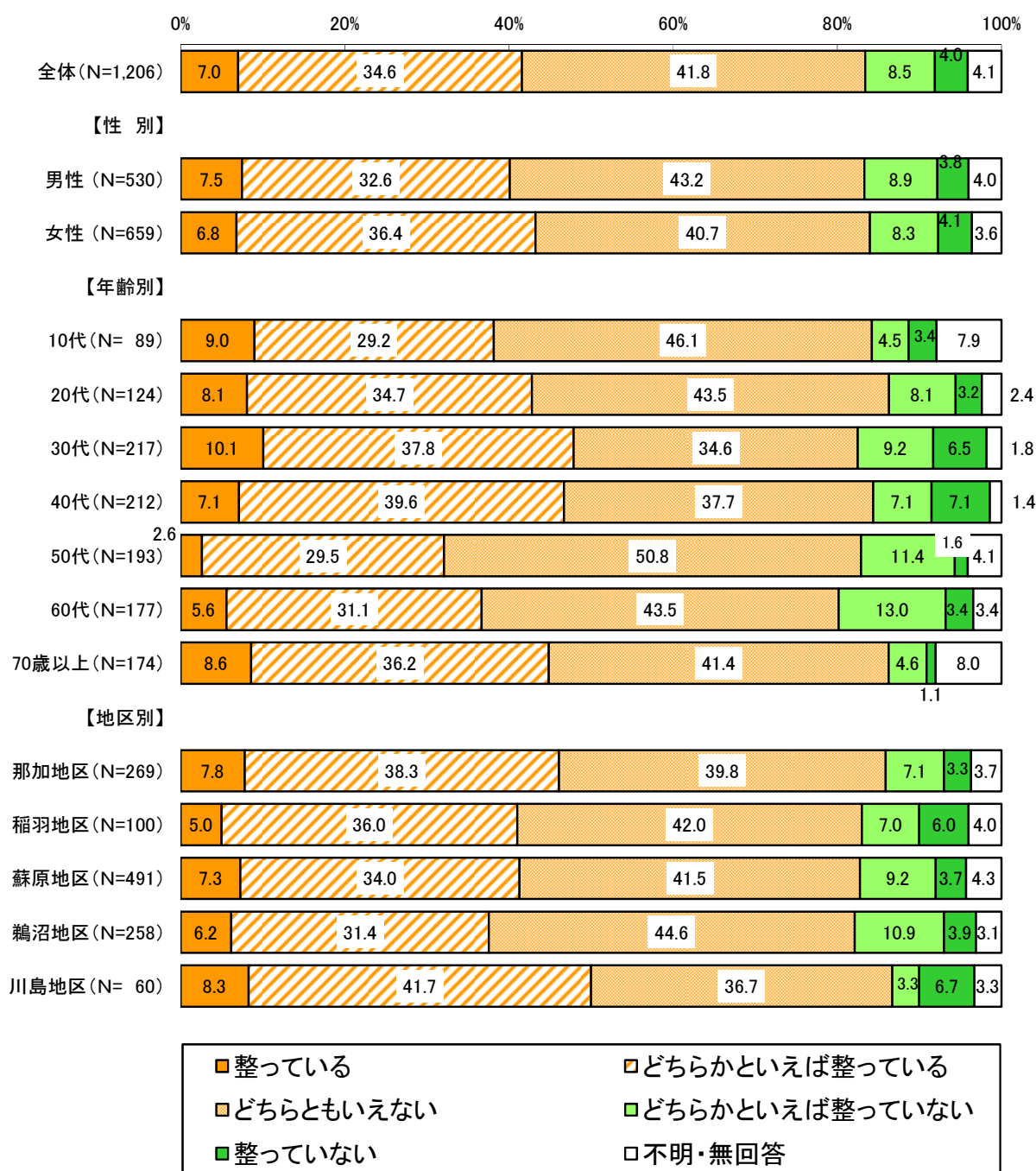
問 28 あなたのまわりは、子育てしやすい環境が整っていると思いますか。(単数回答)

『整っている』(「整っている」「どちらかといえば整っている」の合算)が41.6%で、『整っていない』(「どちらかといえば整っていない」「整っていない」の合算)が12.5%となっています。

性別にみると、『整っている』が女性で43.2%と、男性の40.1%を3.1ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて30代で『整っている』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて那加地区で『整っている』割合が高くなっています。



<小学生以下のお子さんをお持ちの方のみお答え下さい>

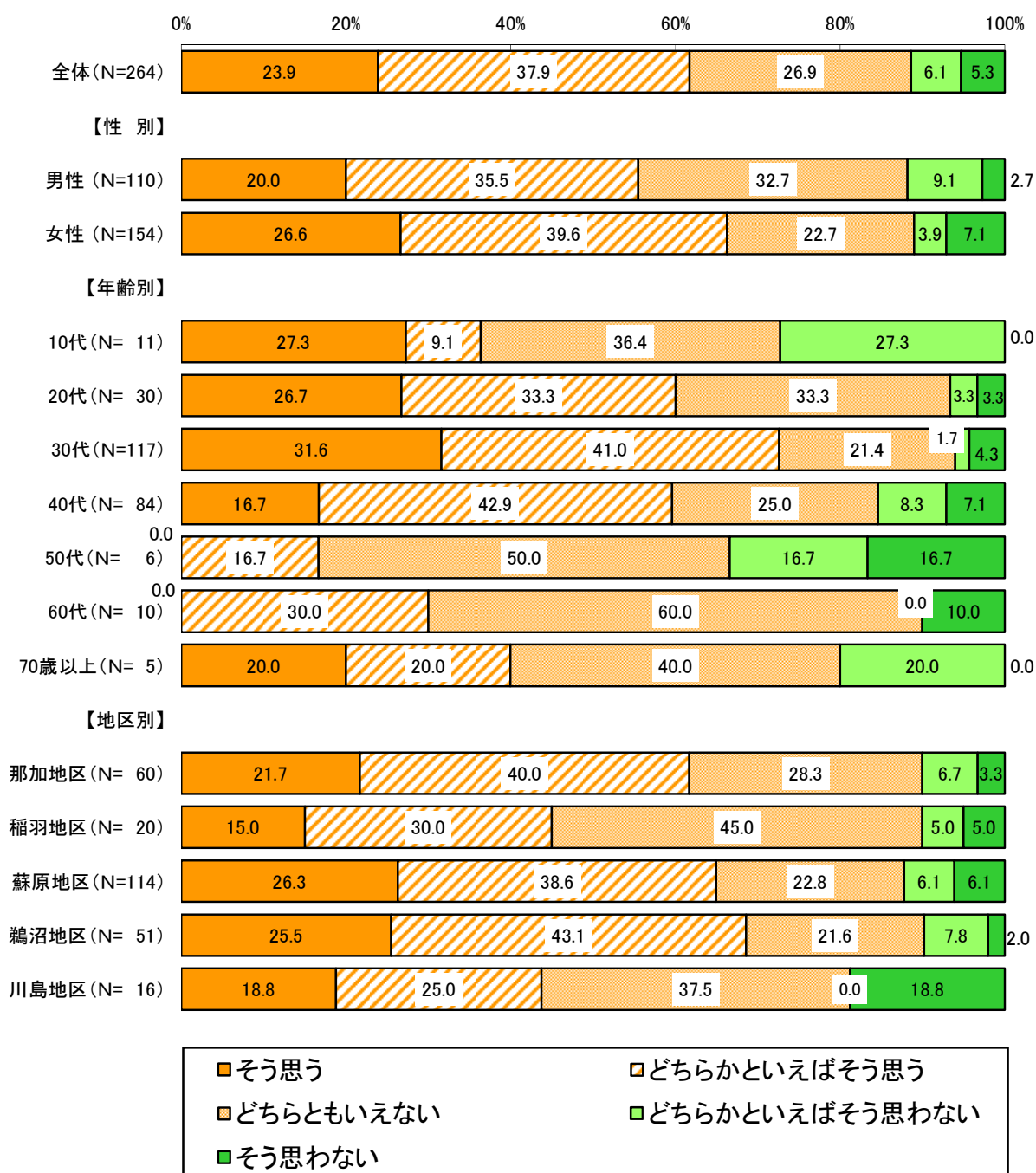
問 29 あなたのまわりに、子育てについて相談する人や場所があると思いますか。(単数回答)

『そう思う』(「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合算)が61.8%で、『そう思わない』(「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」の合算)が11.4%となっています。

性別にみると、『そう思う』が女性で66.2%と、男性の55.5%を10.7ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて30代で『そう思う』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて鶴沼地区で『そう思う』割合が高くなっています。



※不明・無回答を除いています。

(7) 防災・防犯について

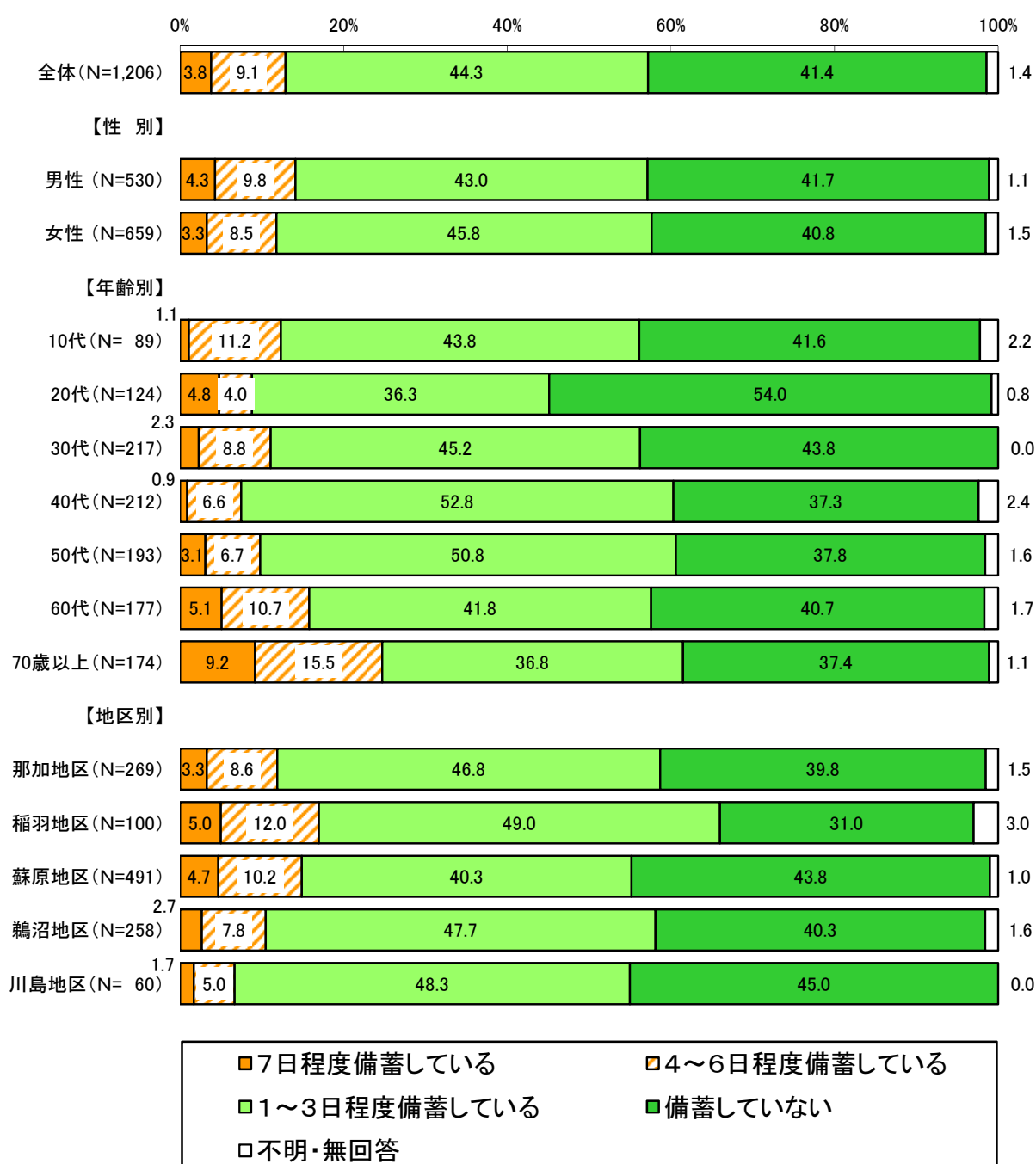
問 30 あなたの家庭では、災害用備蓄品として何日分の食料と水を備蓄していますか。(単数回答)

『備蓄している』(「7日程度備蓄している」「4～6日程度備蓄している」「1～3日程度備蓄している」の合算)が57.2%で、「備蓄していない」が41.4%となっています。

性別にみると、男性、女性ともに『備蓄している』がそれぞれ57.1%、57.6%となっています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて70歳以上、40代、50代で『備蓄している』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区で『備蓄している』割合が高くなっています。



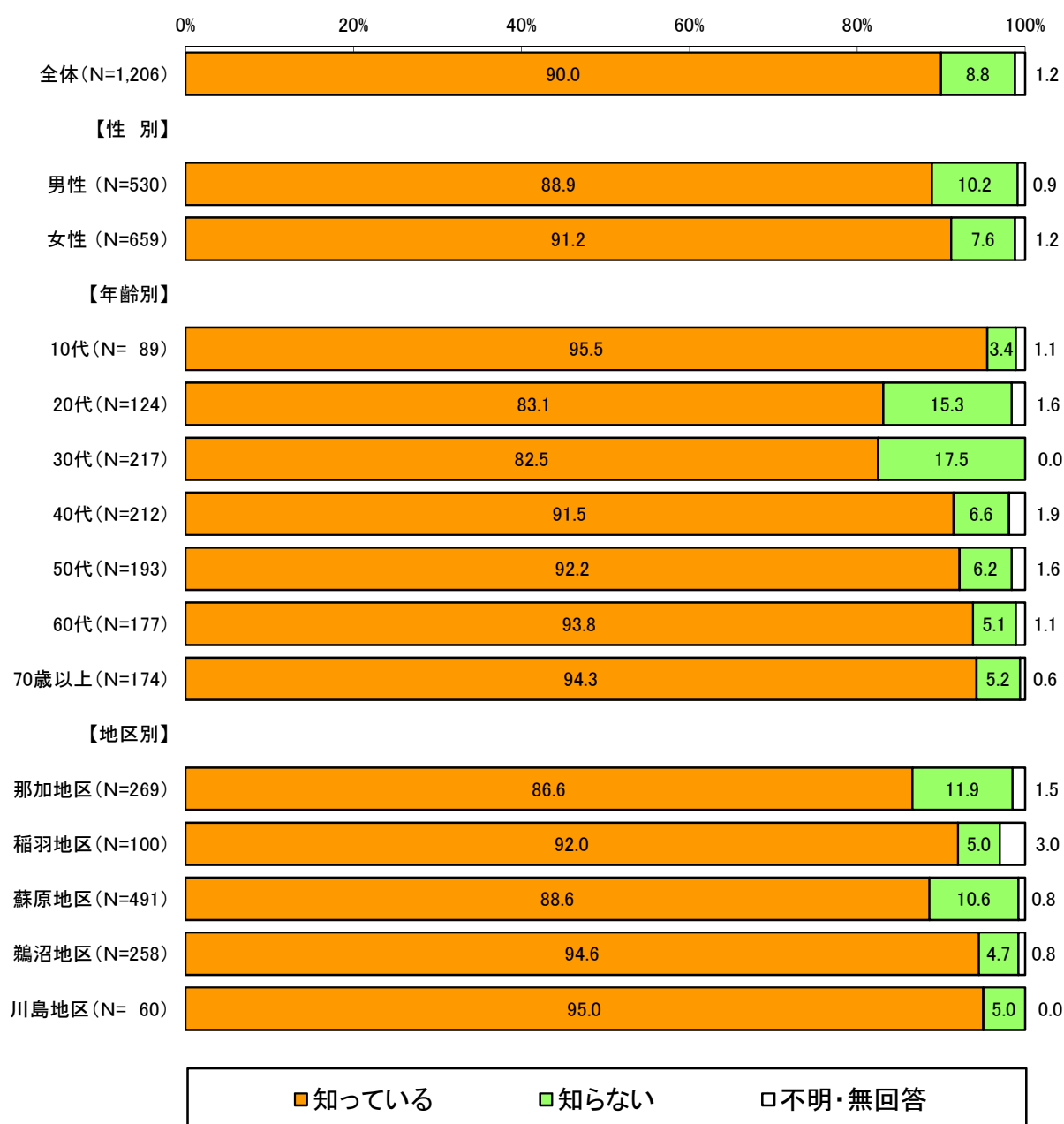
問 31 あなたは、災害時の自分の一次避難所（小中学校）を知っていますか。（単数回答）

「知っている」が90.0%、「知らない」が8.8%となっています。

性別にみると、男性、女性ともに「知っている」が高くなっています。

年齢別にみると、すべての年代で「知っている」の割合が高くなっています。また、他の年齢層に比べて20代、30代で「知らない」の割合が高くなっています。

地区別にみると、すべての地区で「知っている」の割合が高くなっています。また、他の地区に比べて那加地区、蘇原地区で「知らない」の割合が高くなっています。

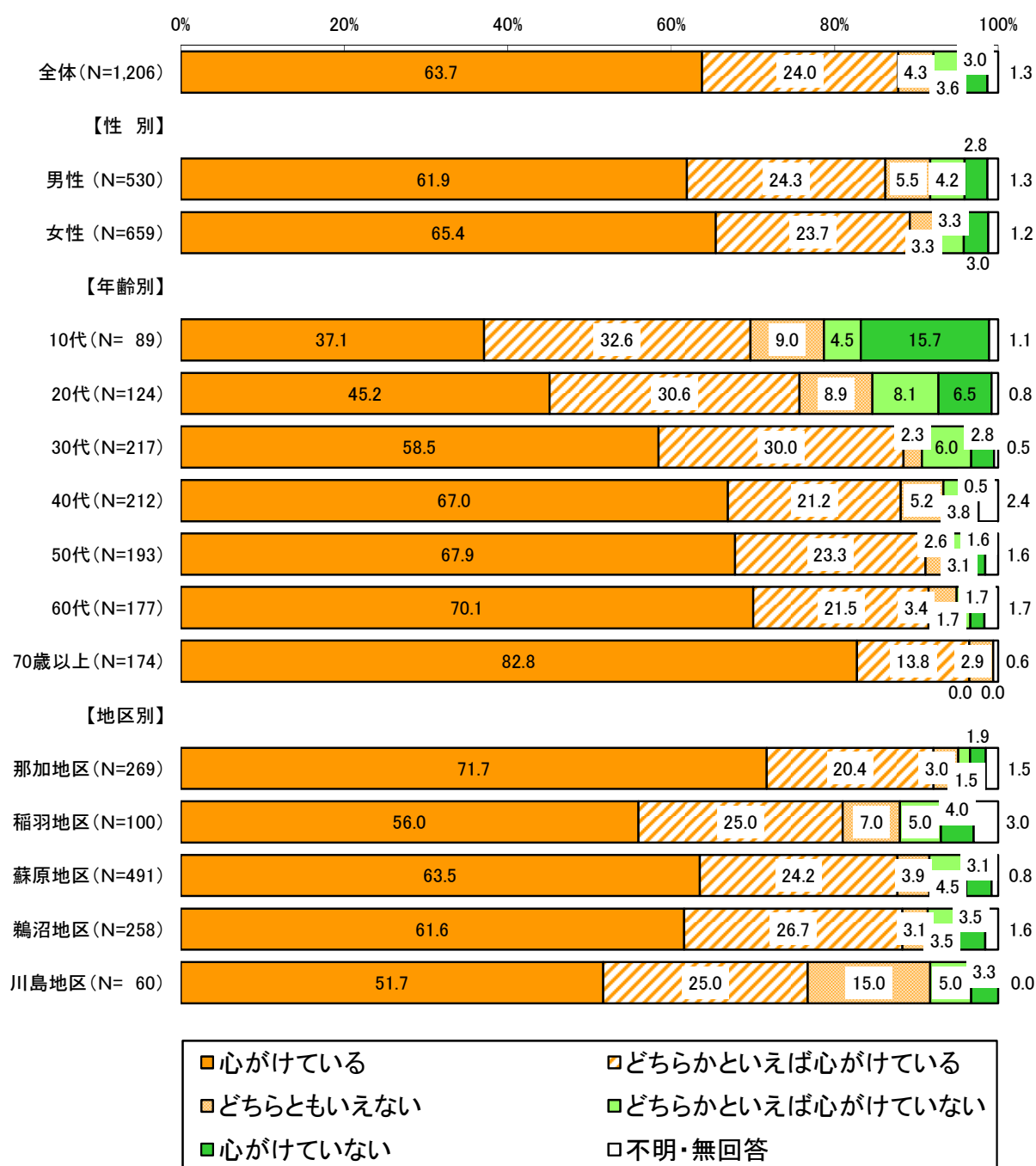


問 32 あなたは、就寝時や外出時に火元の確認をするなど防火に心がけていますか。(単数回答)

『心がけている』(「心がけている」「どちらかといえば心がけている」の合算)が87.7%で、『心がけていない』(「どちらかといえば心がけていない」「心がけていない」の合算)が6.6%となっています。

性別にみると、『心がけている』が女性で89.1%と、男性の86.2%を2.9ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて70歳以上で『心がけている』割合が高くなっています。地区別にみると、他の地区に比べて那加地区で『心がけている』割合が高くなっています。

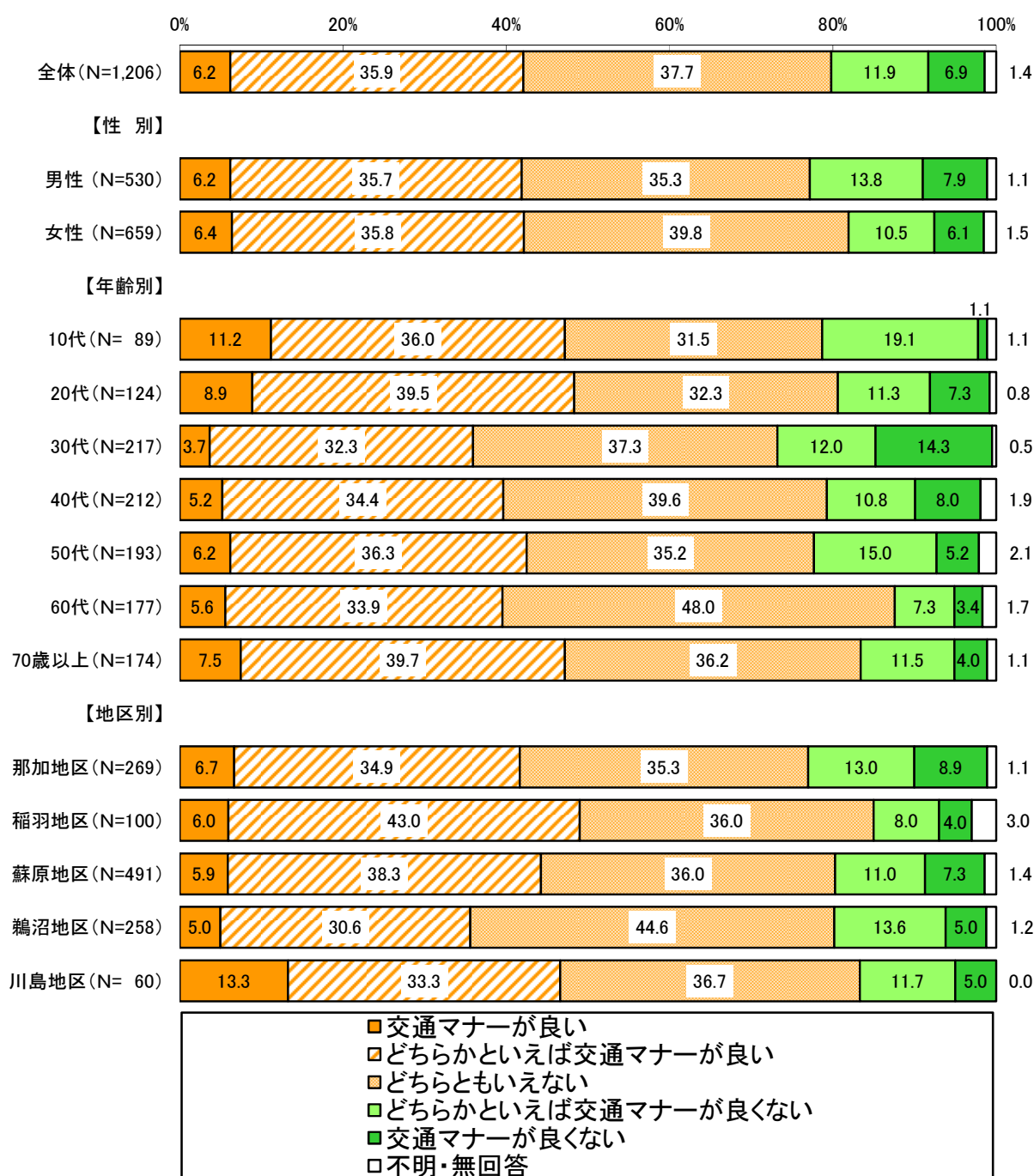


問 33 あなたは、各務原市は交通マナーが良いまちだと思いますか。(単数回答)

『交通マナーが良い』(「交通マナーが良い」「どちらかといえば交通マナーが良い」の合算)が42.1%で、『交通マナーが良くない』(「どちらかといえば交通マナーが良くない」「交通マナーが良くない」の合算)が18.8%となっています。

性別にみると、『交通マナーが良い』が男性で41.9%、女性で42.2%とそれぞれ高くなっています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて20代で『交通マナーが良い』割合が高くなっています。
地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区で『交通マナーが良い』割合が高くなっています。



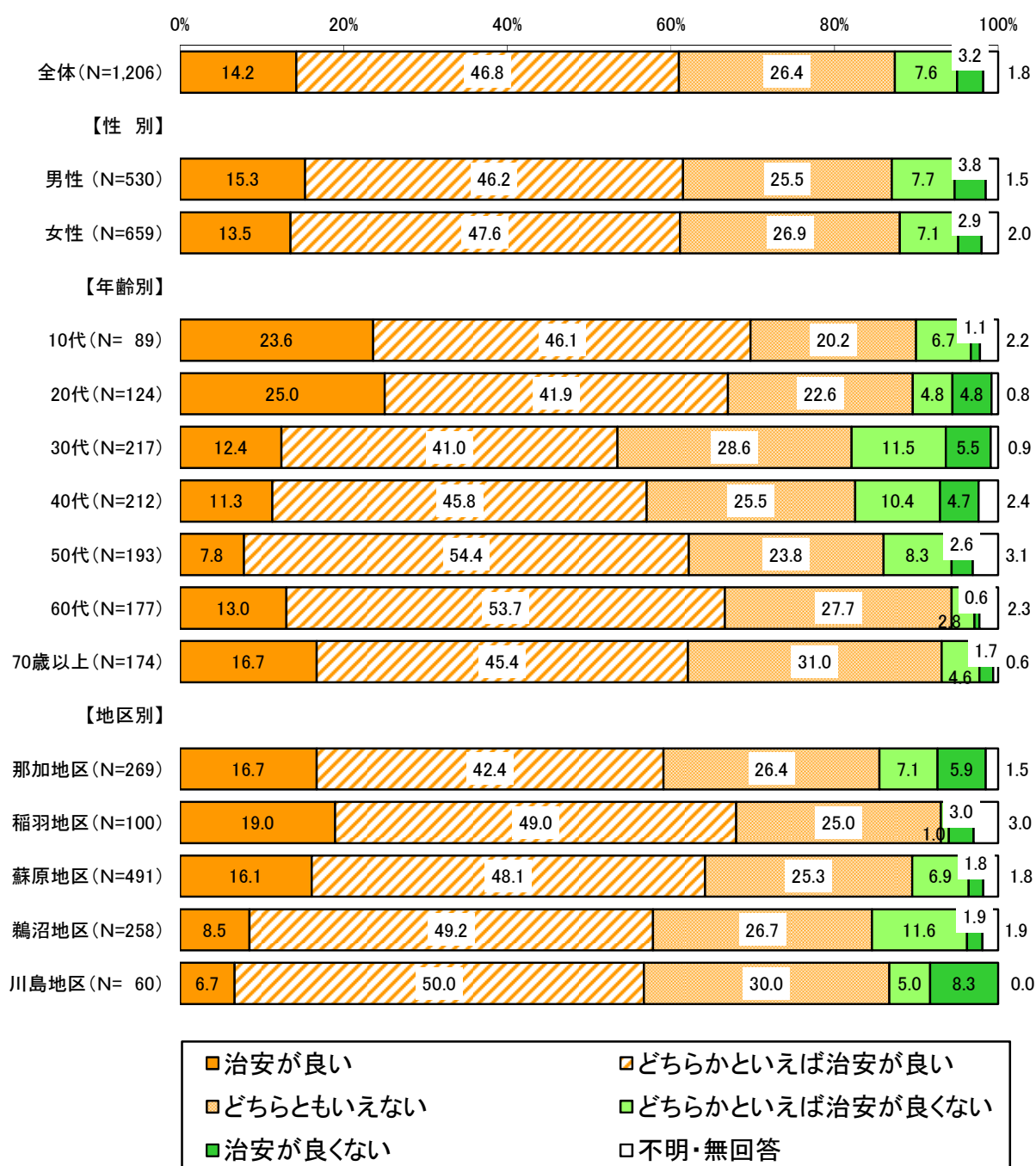
問 34 あなたは、各務原市は治安が良いまちだと思いますか。(単数回答)

『治安が良い』(「治安が良い」「どちらかといえば治安が良い」の合算)が61.0%で、『治安が良くない』(「どちらかといえば治安が良くない」「治安が良くない」の合算)が10.8%となっています。

性別にみると、『治安が良い』が男性で61.5%、女性で61.1%とそれぞれ高くなっています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて10代で『治安が良い』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区で『治安が良い』割合が高くなっています。



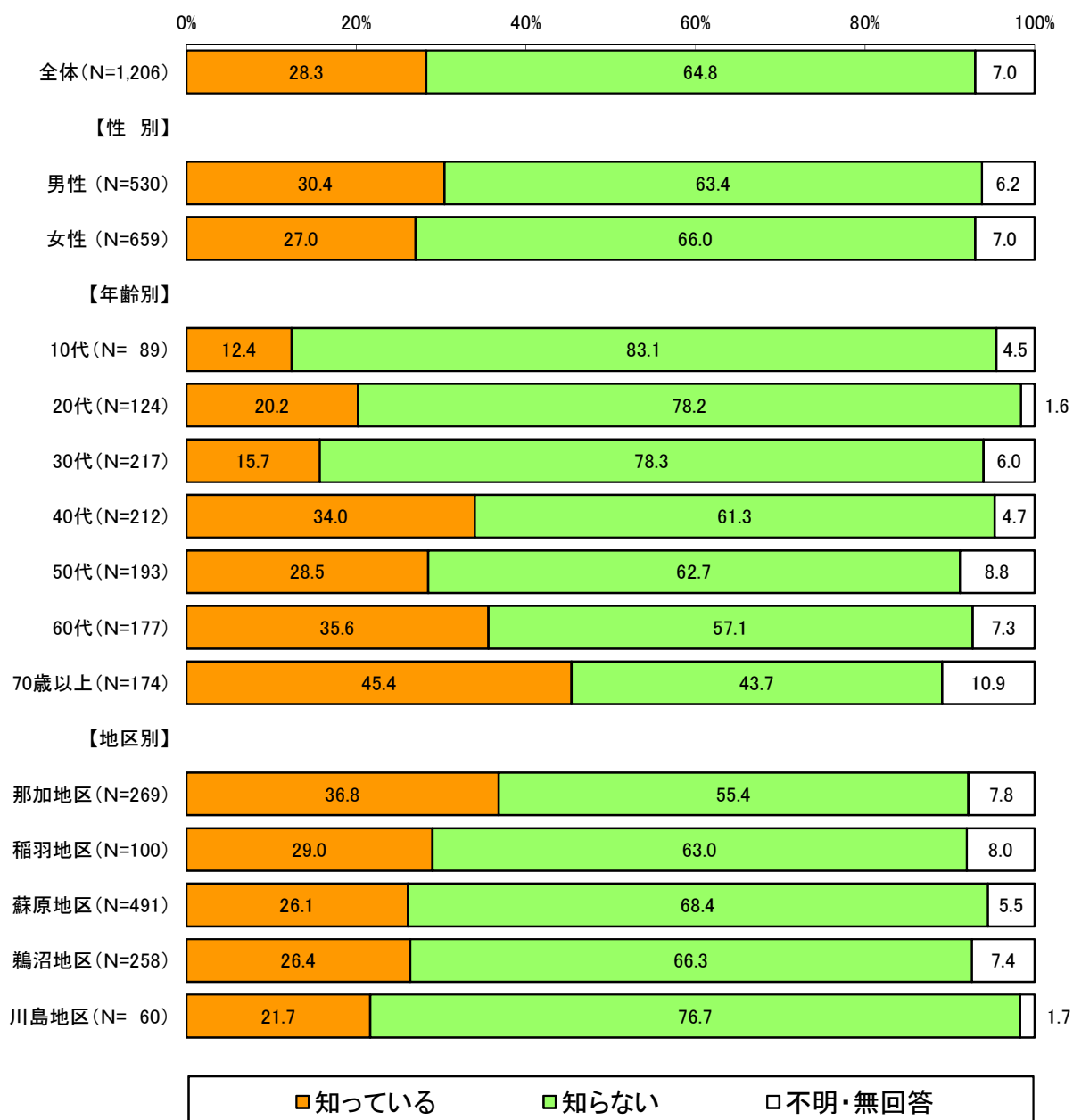
問 35 あなたは、消費者トラブルに巻き込まれた時の相談窓口を知っていますか。(単数回答)

「知っている」が28.3%、「知らない」が64.8%となっています。

性別にみると、「知っている」が男性で30.4%と、女性の27.0%を3.4ポイント上回っています。

年齢別にみると、年代が上がるにつれ「知っている」の割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて那加地区で「知っている」の割合が高くなっています。



(8) 基盤整備について

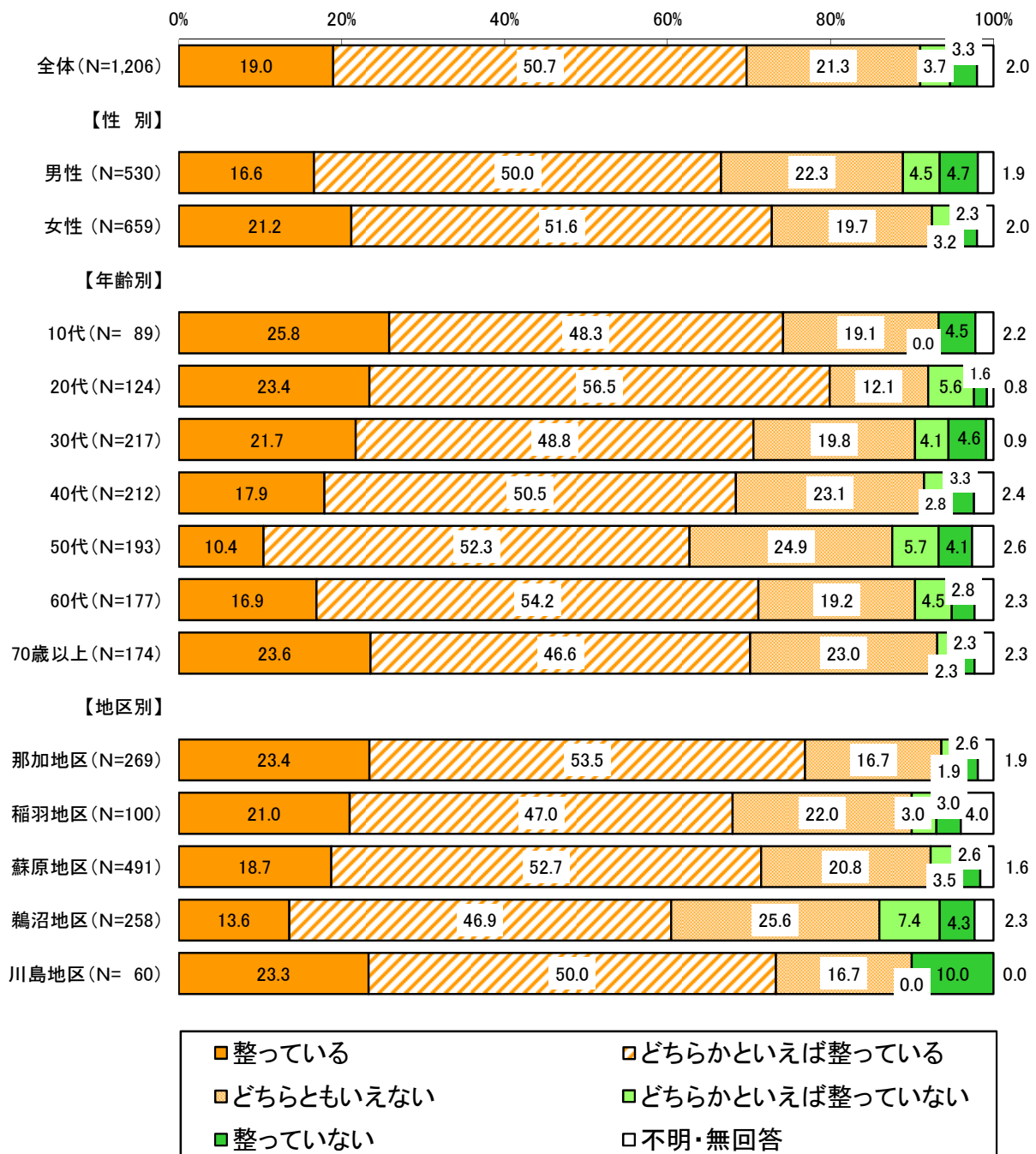
問 36 あなたは、各務原市は自然と調和した美しいまちなみが整っていると思いますか。(単数回答)

『整っている』(「整っている」「どちらかといえば整っている」の合算)が69.7%で、『整っていない』(「どちらかといえば整っていない」「整っていない」の合算)が7.0%となっています。

性別にみると、『整っている』が女性で72.8%と、男性の66.6%を6.2ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて20代で『整っている』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて那加地区で『整っている』割合が高くなっています。



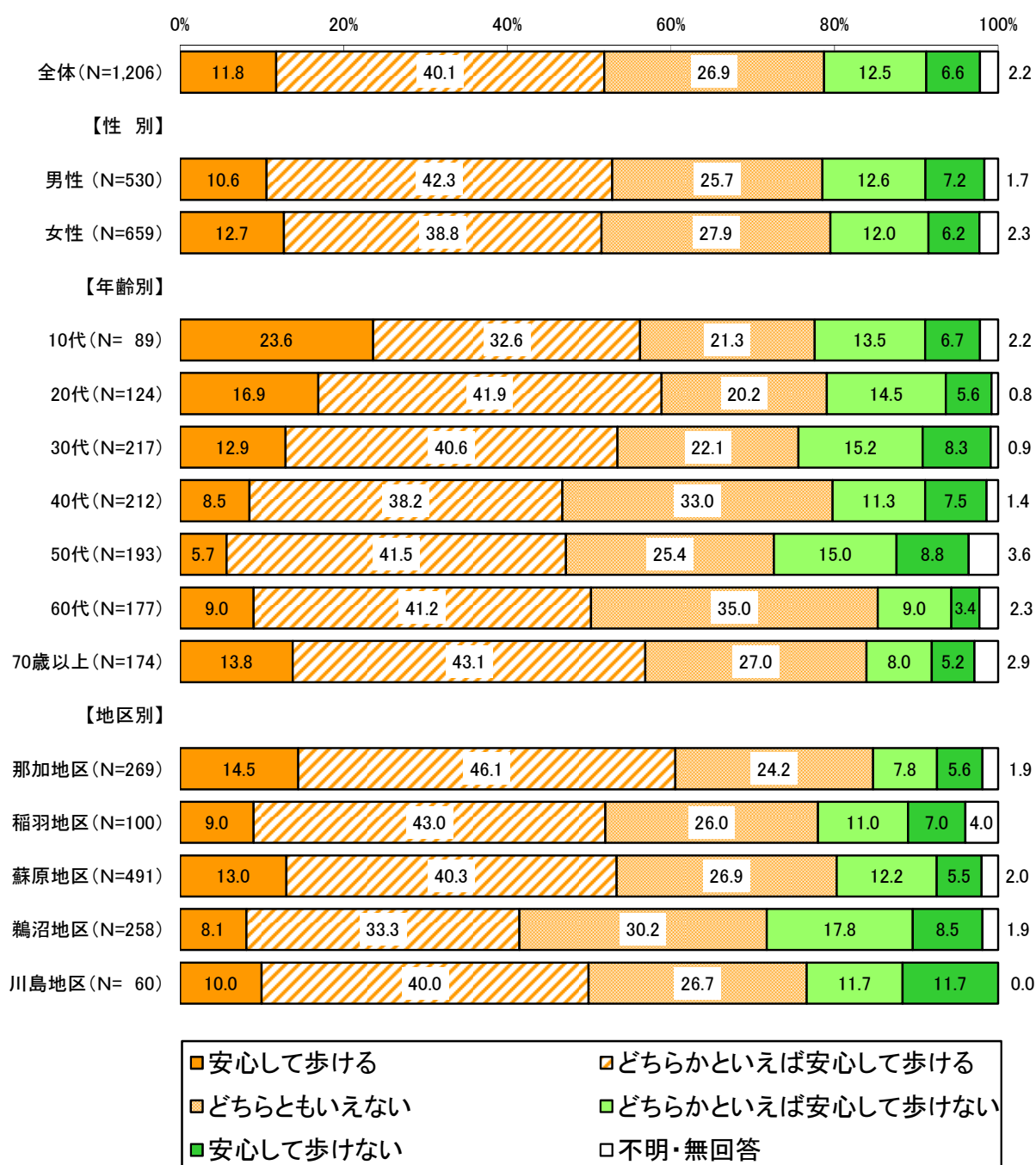
問 37 あなたは、各務原市内の歩道は、安心して歩くことができますか。(単数回答)

『安心して歩ける』(「安心して歩ける」「どちらかといえば安心して歩ける」の合算)が51.9%で、『安心して歩けない』(「どちらかといえば安心して歩けない」「安心して歩けない」の合算)が19.1%となっています。

性別にみると、『安心して歩ける』が男性で52.9%、女性で51.5%とそれぞれ高くなっています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて20代で『安心して歩ける』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて那加地区で『安心して歩ける』割合が高くなっています。



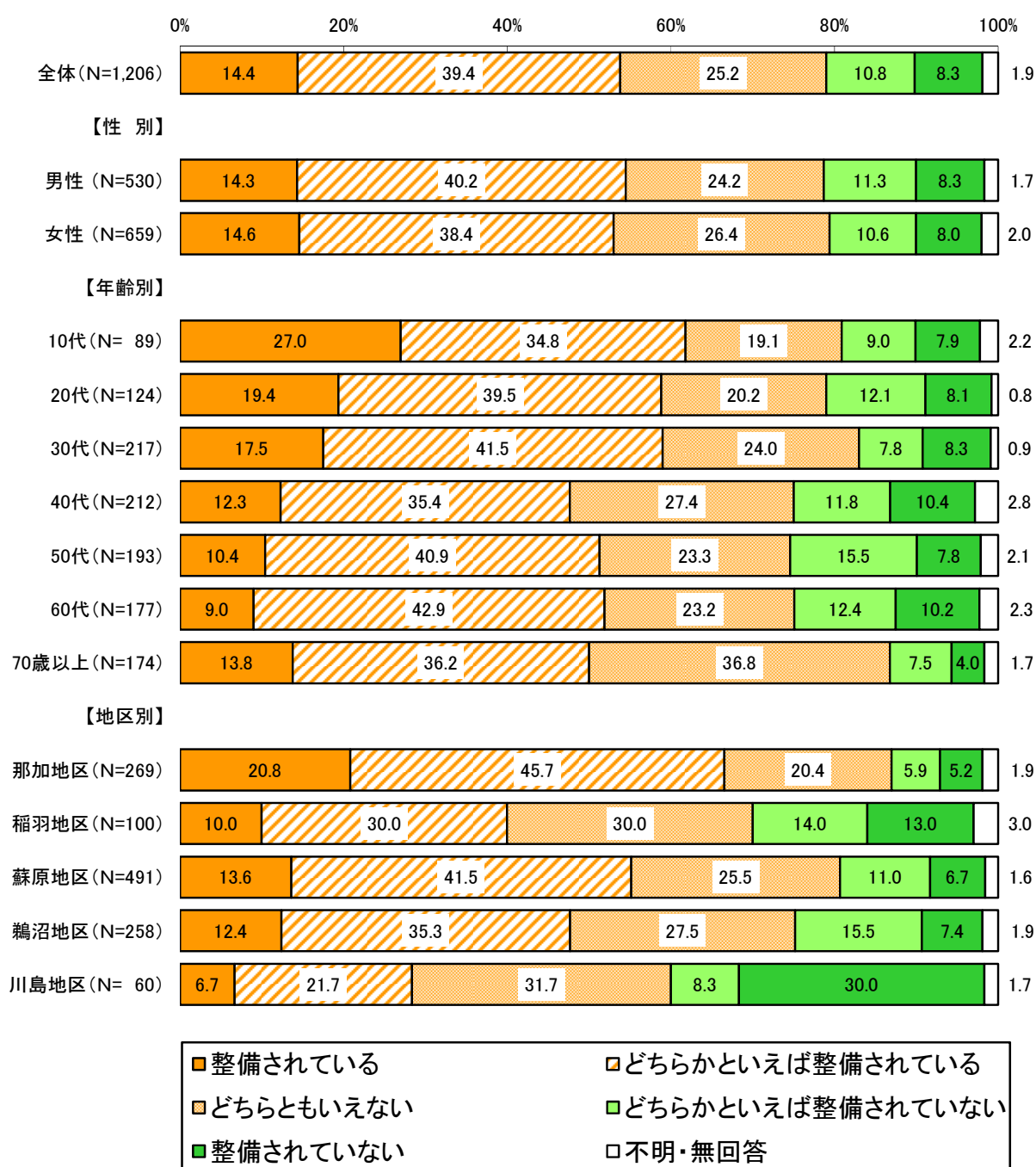
問 38 あなたは、各務原市は交通アクセスが良く、移動しやすい道路網が整備されていると思いますか。(単数回答)

『整備されている』(「整備されている」「どちらかといえば整備されている」の合算)が53.8%で、『整備されていない』(「どちらかといえば整備されていない」「整備されていない」の合算)が19.1%となっています。

性別にみると、『整備されている』が男性で54.5%、女性で53.0%とそれぞれ高くなっています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて10代で『整備されている』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて那加地区で『整備されている』割合が高くなっています。



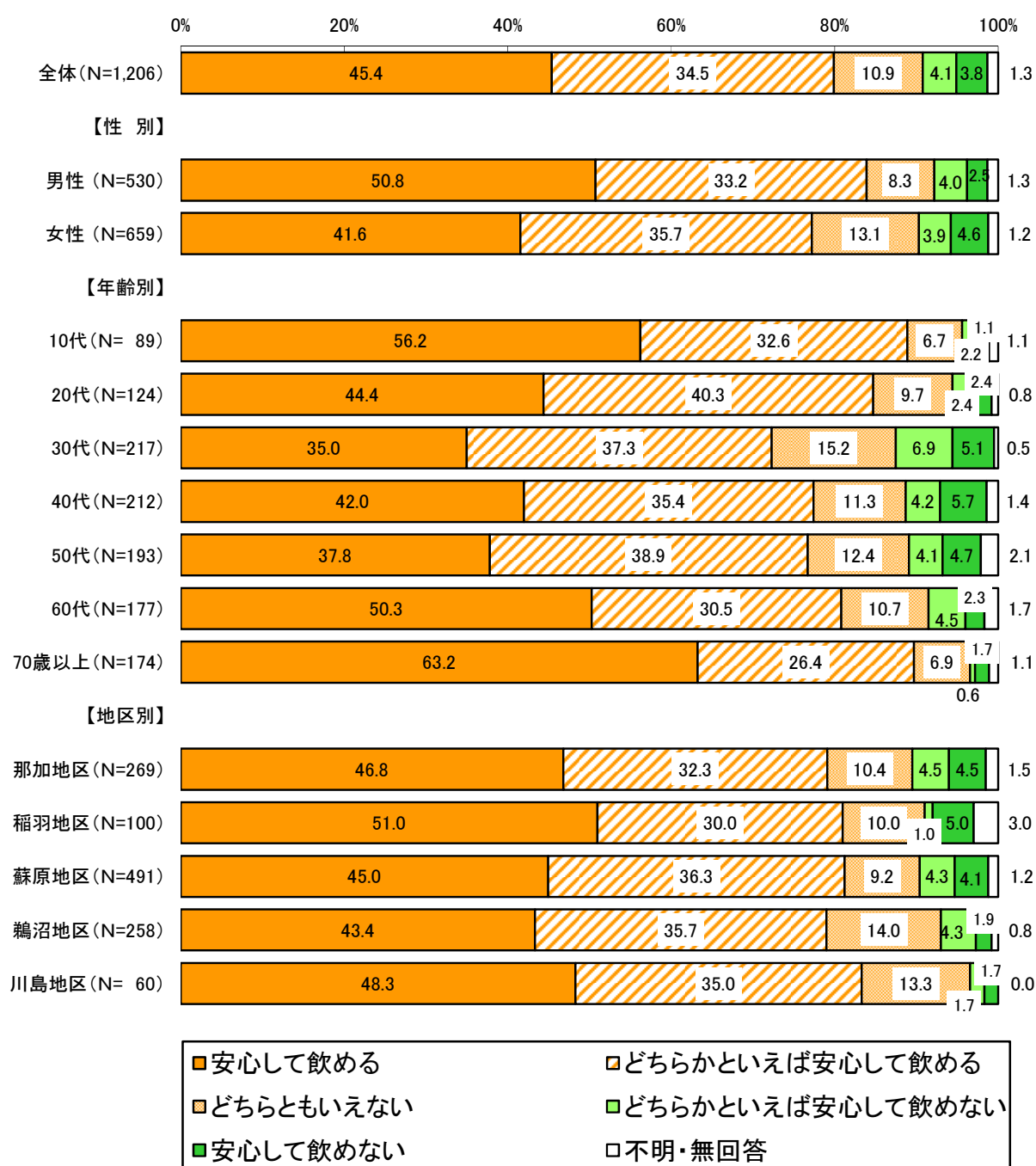
問 39 あなたは、各務原市の水道水を安心して飲むことができますか。(単数回答)

『安心して飲める』(「安心して飲める」「どちらかといえば安心して飲める」の合算) が 79.9% で、『安心して飲めない』(「どちらかといえば安心して飲めない」「安心して飲めない」の合算) が 7.9%となっています。

性別にみると、『安心して飲める』が男性で%84.0 と、女性の 77.3%を 6.7 ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて 10 代、70 歳以上で『安心して飲める』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて川島地区で『安心して飲める』割合が高くなっています。



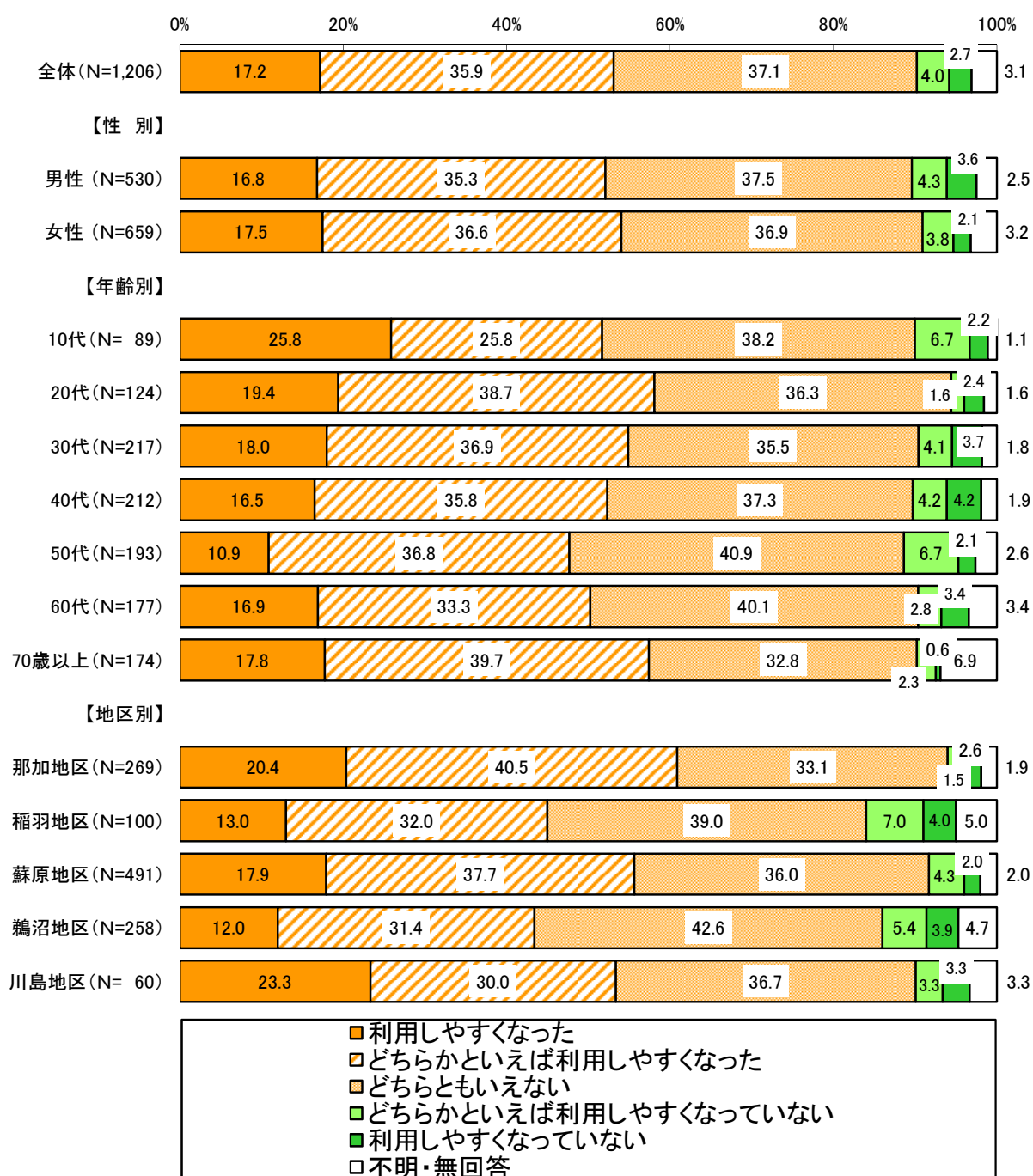
問 40 あなたは、各務原市内で、最近、整備された公園や道路などが利用しやすくなったと思いますか。(単数回答)

『利用しやすくなった』(「利用しやすくなった」「どちらかといえば利用しやすくなった」の合算)が53.1%で、『利用しやすくなっていない』(「どちらかといえば利用しやすくなっていない」「利用しやすくなっていない」の合算)が6.7%となっています。

性別にみると、『利用しやすくなった』が男性で52.1%、女性で54.1%とそれぞれ高くなっています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて20代、70歳以上で『利用しやすくなった』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて那加地区で『利用しやすくなった』割合が高くなっています。



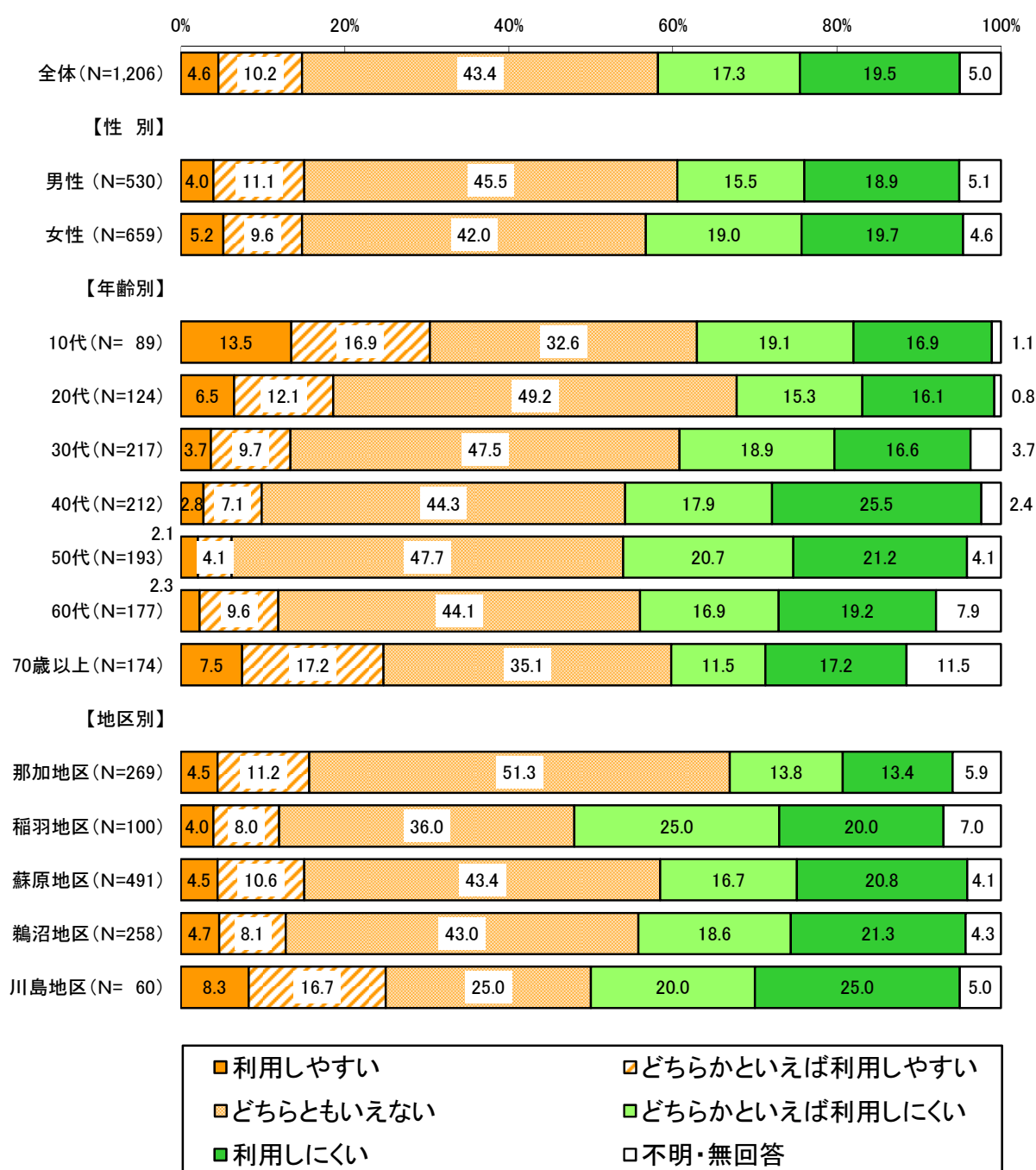
問 41 あなたは、ふれあいバスを利用しやすいと思いますか。(単数回答)

『利用しやすい』(「利用しやすい」「どちらかといえば利用しやすい」の合算)が14.8%で、『利用しにくい』(「どちらかといえば利用しにくい」「利用しにくい」の合算)が36.8%となっています。

性別にみると、『利用しにくい』が女性で38.7%と、男性の34.4%を4.3ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて40代、50代で『利用しにくい』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区、川島地区で『利用しにくい』割合が高くなっています。



（９）産業について

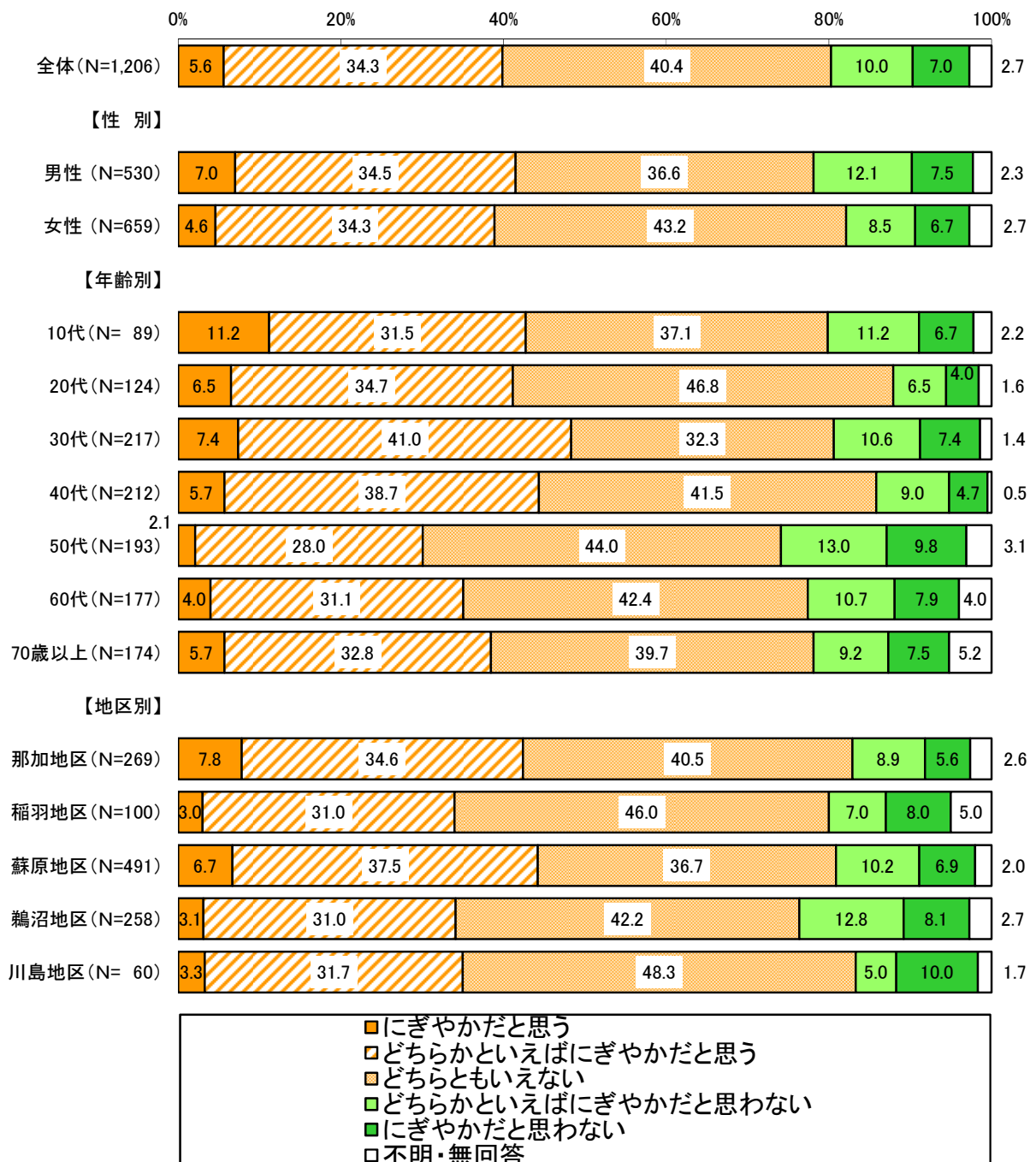
問 42 あなたは、各務原市は人や企業などに活気があるにぎやかなまちだと思いますか。（単数回答）

『にぎやかだと思う』（「にぎやかだと思う」「どちらかといえばにぎやかだと思う」の合算）が 39.9%で、『にぎやかだと思わない』（「どちらかといえばにぎやかだと思わない」「にぎやかだと思わない」の合算）が 17.0%となっています。

性別にみると、『にぎやかだと思う』が男性で 41.5%と、女性の 38.9%を 2.6 ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて 30 代で『にぎやかだと思う』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて蘇原地区、那加地区で『にぎやかだと思う』割合が高くなっています。

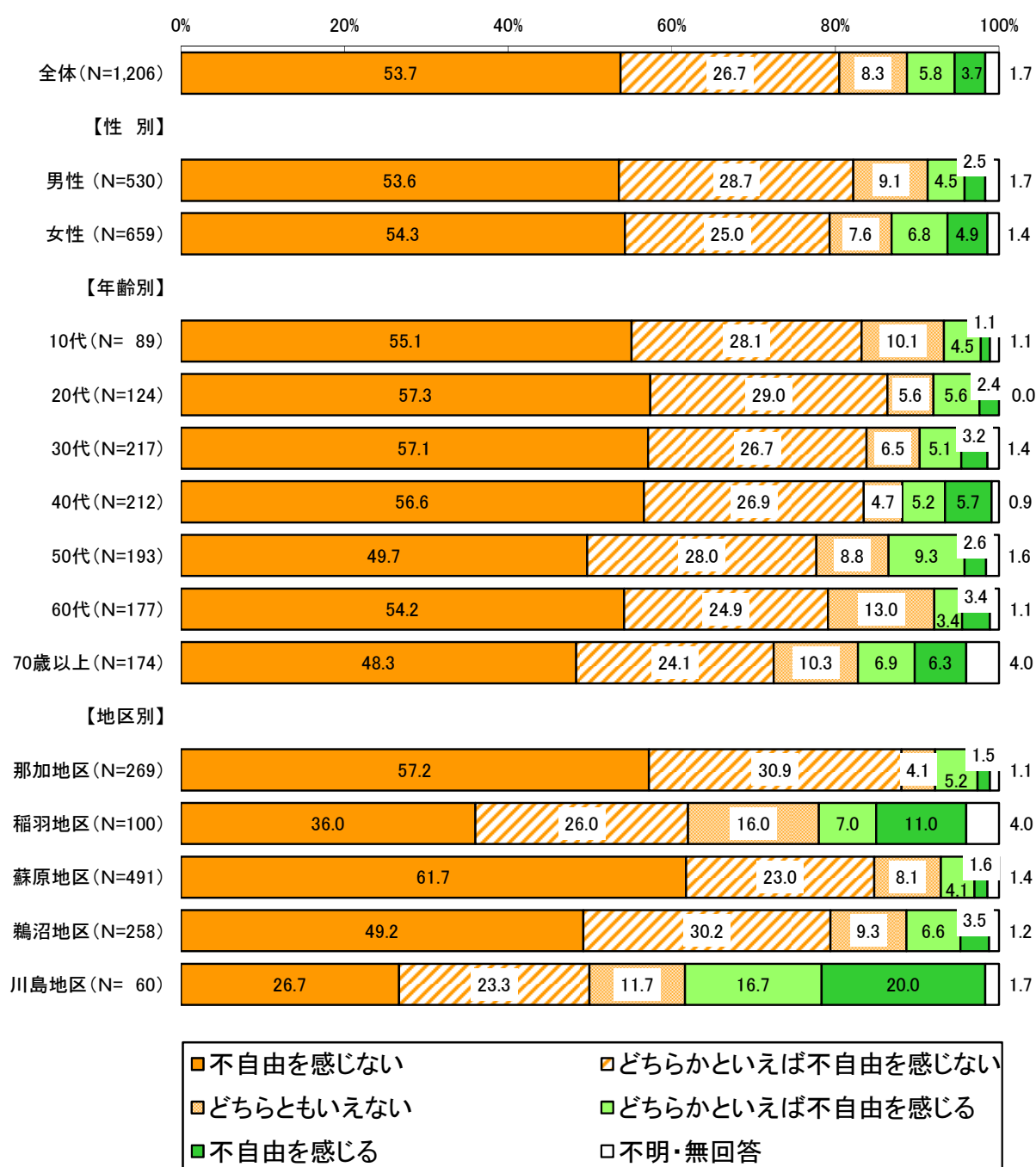


問 43 あなたは、食料品や日用品などの日常的な買い物をする場所に不自由を感じていますか。
(単数回答)

『不自由を感じない』(「不自由を感じない」「どちらかといえば不自由を感じない」の合算)が80.4%で、『不自由を感じる』(「どちらかといえば不自由を感じる」「不自由を感じる」の合算)が9.5%となっています。

性別にみると、『不自由を感じない』が男性で82.3%と、女性の79.3%を3.0ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて20代で『不自由を感じない』割合が高くなっています。地区別にみると、他の地区に比べて那加地区で『不自由を感じない』割合が高くなっています。



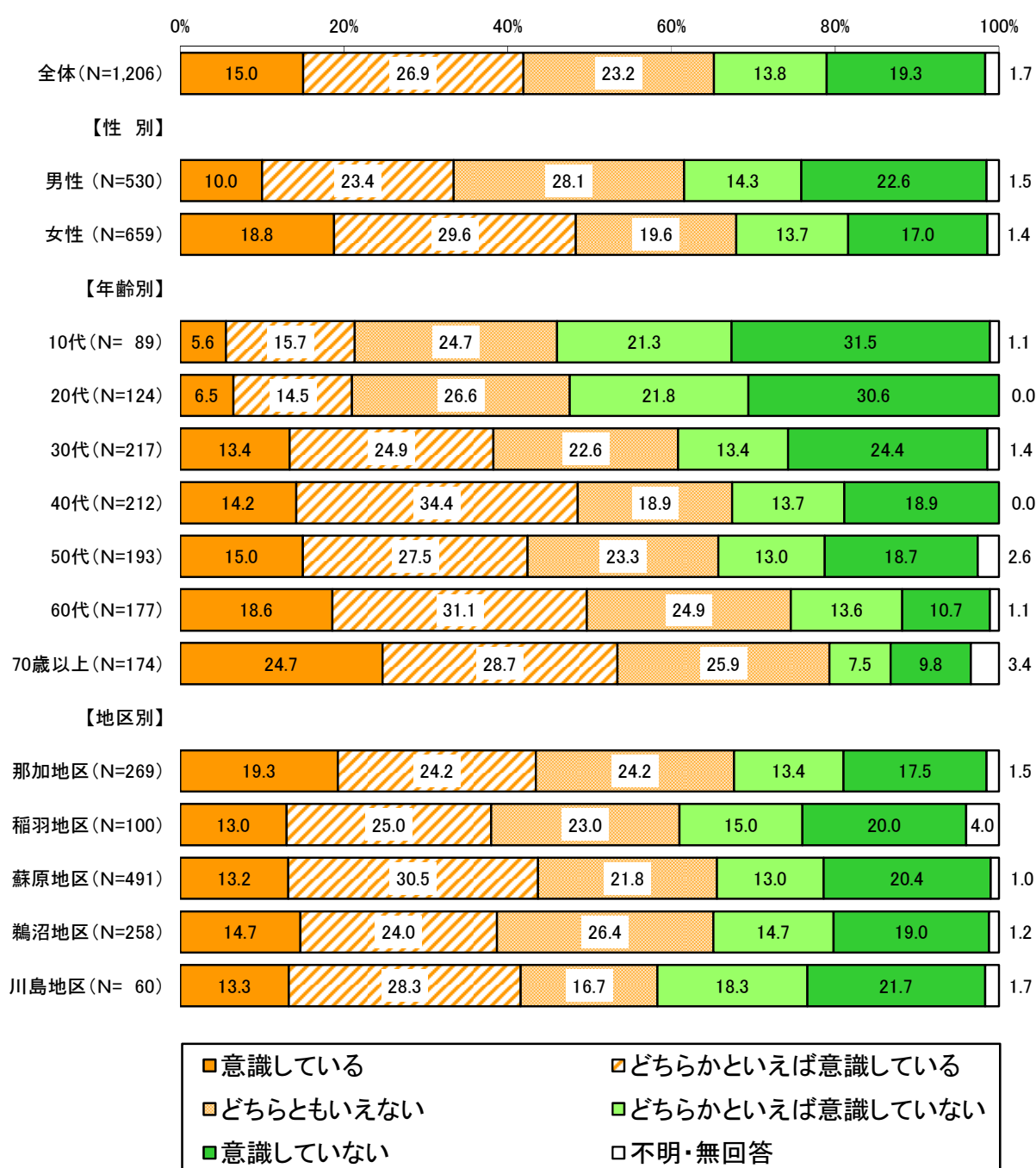
問 44 あなたは、意識して地元産（岐阜県内産）の農産物を購入していますか。（単数回答）

『意識している』（「意識している」「どちらかといえば意識している」の合算）が 41.9%で、『意識していない』（「どちらかといえば意識していない」「意識していない」の合算）が 33.1%となっています。

性別にみると、『意識している』が女性で 48.4%と、男性の 33.4%を 15.0 ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて 70 歳以上で『意識している』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて蘇原地区、那加地区で『意識している』割合が高くなっています。



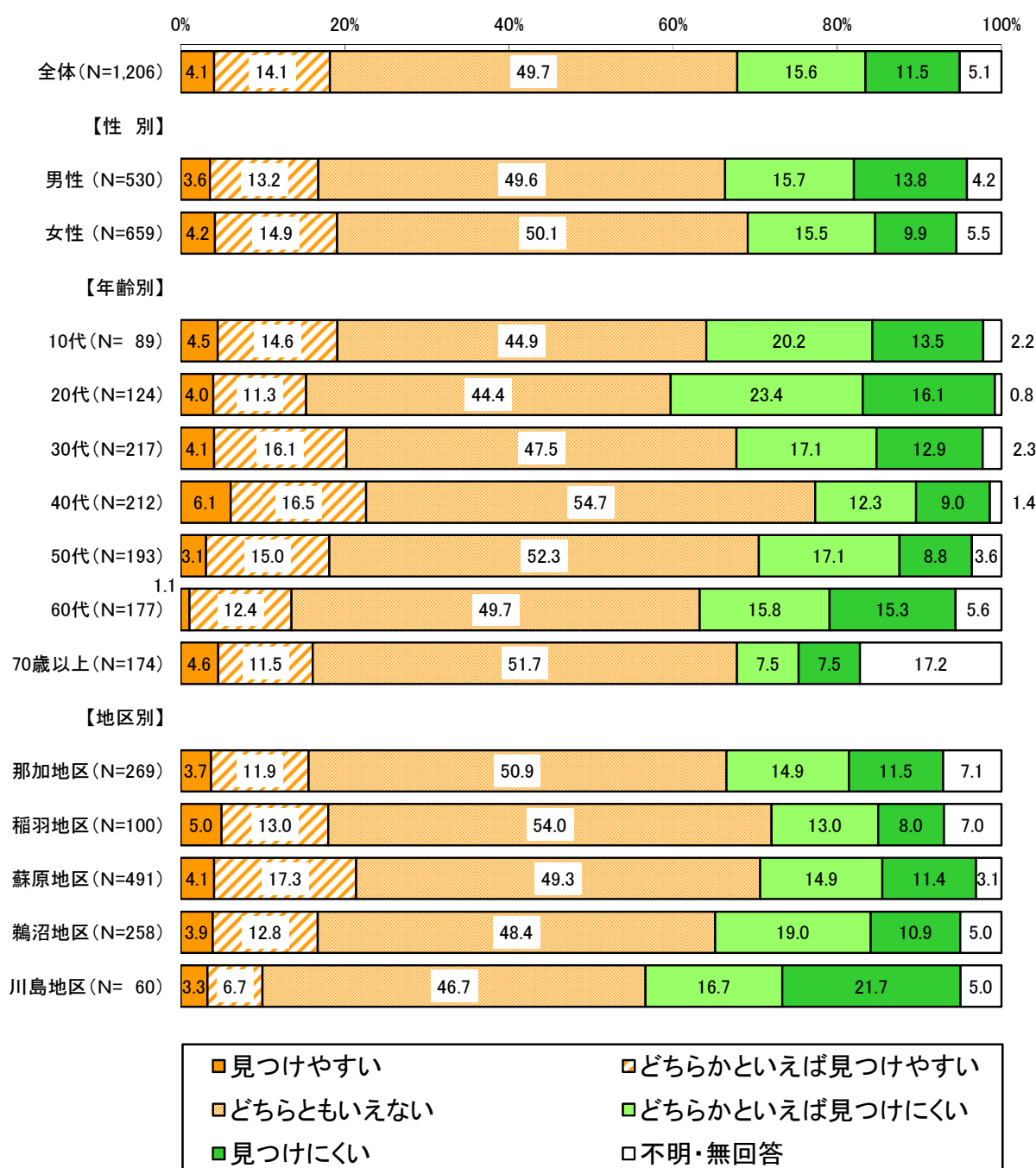
問 45 あなたは、各務原市は市内で仕事を見つけやすいと思いますか。(単数回答)

『見つけやすい』(「見つけやすい」「どちらかといえば見つけやすい」の合算) が 18.2%で、『見つけにくい』(「どちらかといえば見つけにくい」「見つけにくい」の合算) が 27.1%となっています。

性別にみると、『見つけにくい』が男性で 29.5%と、女性の 25.4%を 4.1 ポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて 20 代で『見つけにくい』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて川島地区で『見つけにくい』割合が高くなっています。



(10) 行財政について

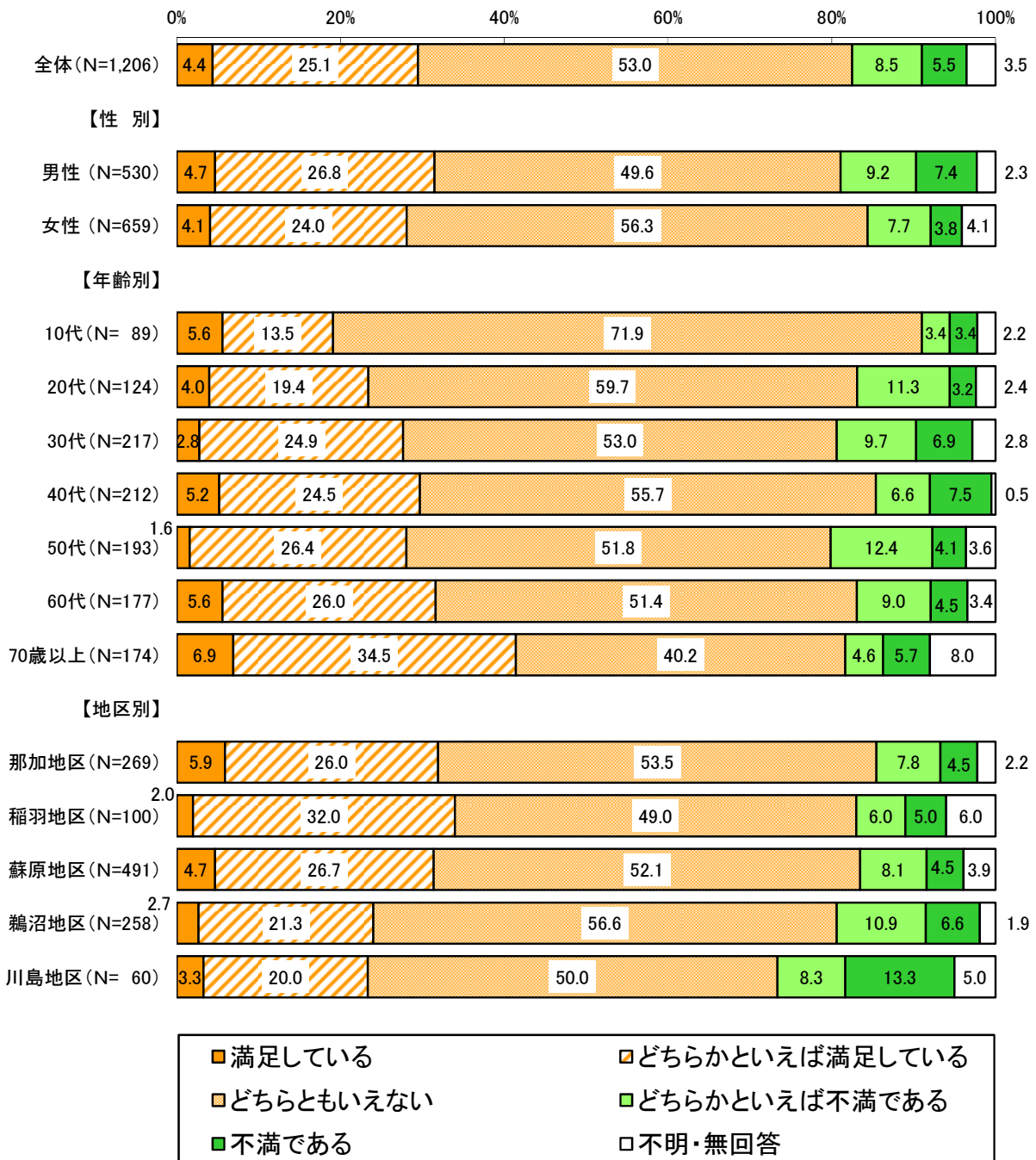
問 46 あなたは、各務原市の行政サービス、行政運営に満足していますか。(単数回答)

『満足している』(「満足している」「どちらかといえば満足している」の合算)が29.5%で、『不満である』(「どちらかといえば不満である」「不満である」の合算)が14.0%となっています。

性別にみると、『満足している』が男性で31.5%と、女性の28.1%を3.4ポイント上回っています。

年齢別にみると、年代が上がるにつれて『満足している』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて稲羽地区で『満足している』割合が高くなっています。



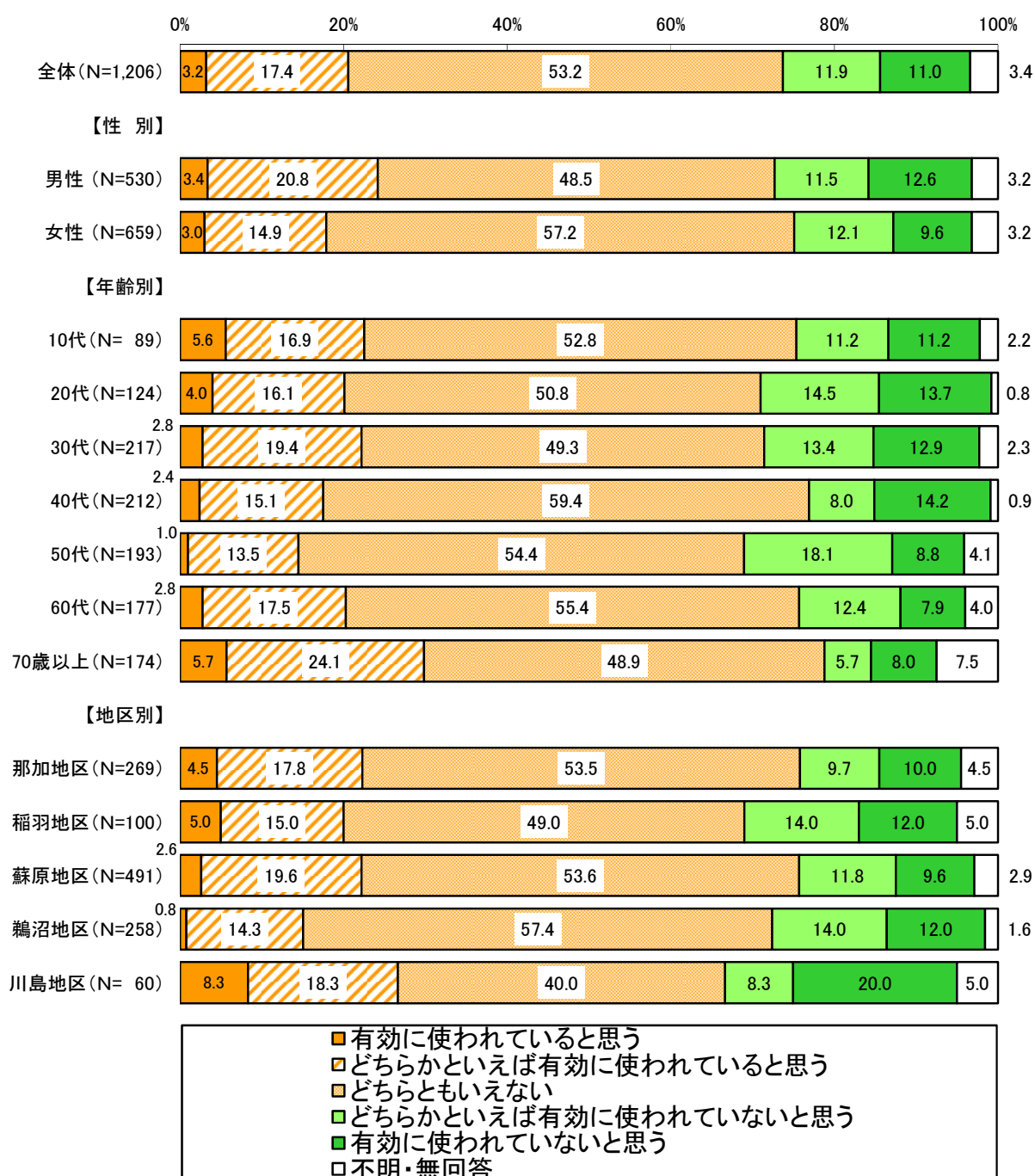
問 47 あなたは、各務原市に納めた税金が有効に使われていると思いますか。（単数回答）

『有効に使われていると思う』（「有効に使われていると思う」「どちらかといえば有効に使われていると思う」の合算）が 20.6%で、『有効に使われていないと思う』（「どちらかといえば有効に使われていないと思う」「有効に使われていないと思う」の合算）が 22.9%となっています。

性別にみると、『有効に使われていると思う』が男性で 24.2%と、女性の 17.9%を 6.3 ポイントポイント上回っています。

年齢別にみると、他の年齢層に比べて 70 歳以上で『有効に使われていると思う』割合が高くなっています。

地区別にみると、他の地区に比べて川島地区で『有効に使われていると思う』割合が高くなっています。

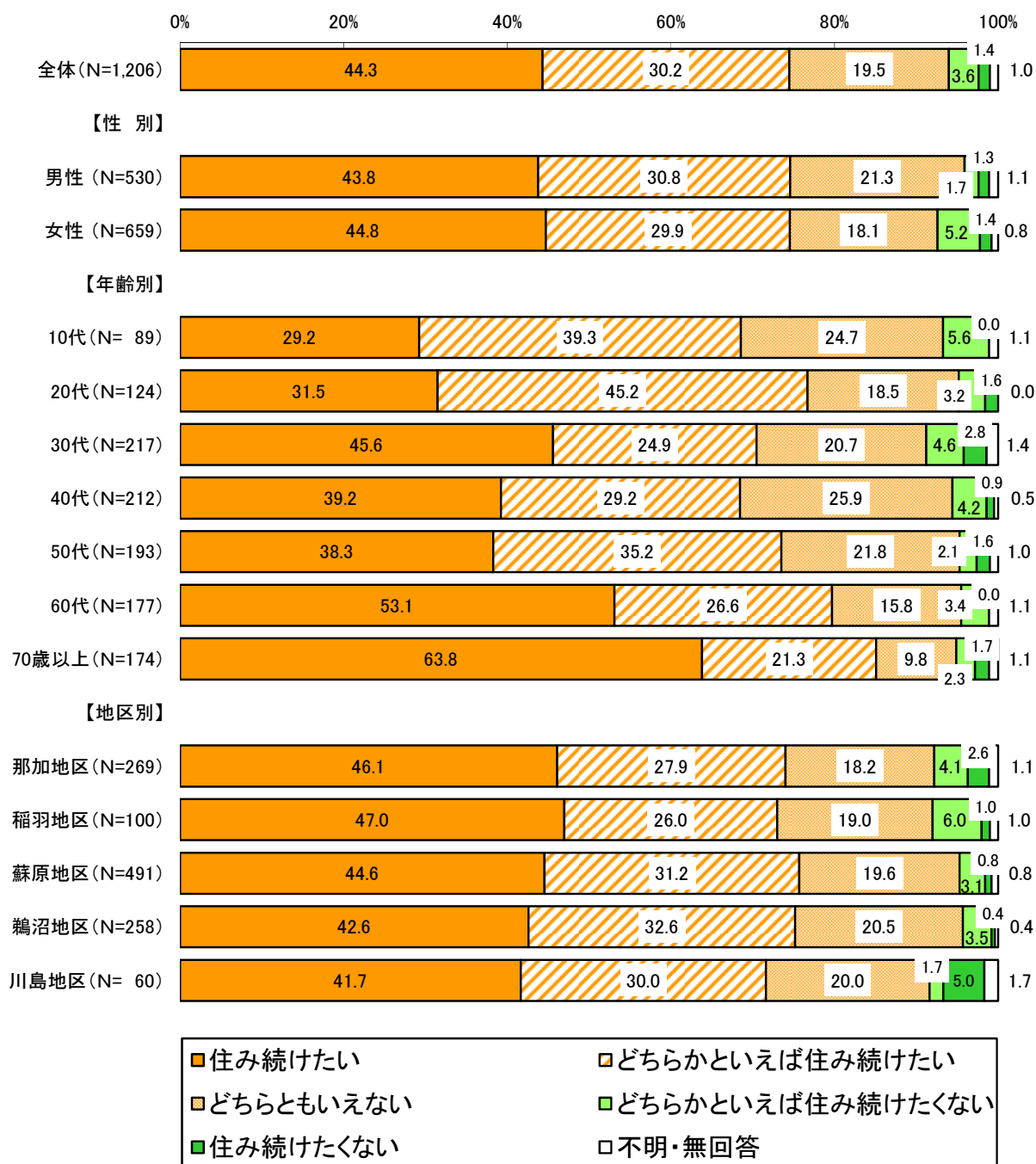


(11) 各務原市のイメージについて

問 49 あなたは、これからも各務原市に住み続けたいですか。(単数回答)

『住み続けたい』(「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」の合算)が74.5%で、『住み続けたくない』(「どちらかといえば住み続けたくない」「住み続けたくない」の合算)が5.0%となっています。

性別にみると、『住み続けたい』が男性で74.6%、女性で74.7%とそれぞれ高くなっています。年齢別にみると、他の年齢層に比べて70歳以上で『住み続けたい』割合が高くなっています。地区別にみると、他の地区に比べて蘇原地区で『住み続けたい』割合が高くなっています。

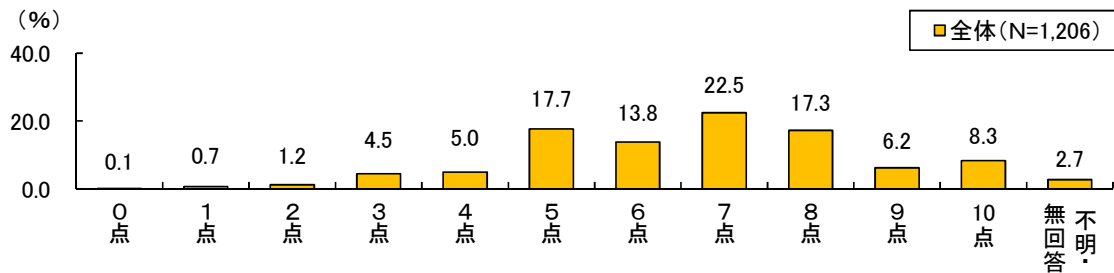


(12) あなたの幸せについて

問 50 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点として、何点くらいになると思いますか。(単数回答)

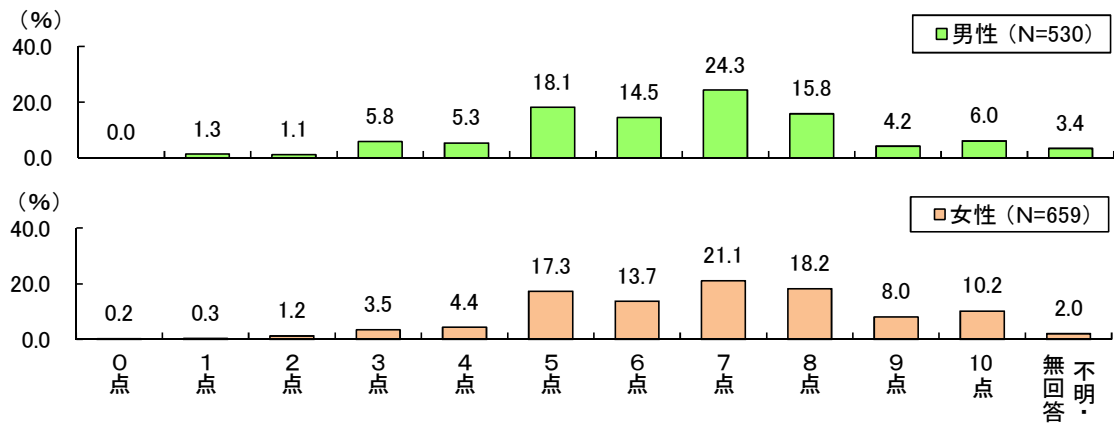
「7 点」が 22.5% で最も高くなっています。次いで「5 点」が 17.7%、「8 点」が 17.3% となっています。平均は 6.61 点となっています。

性別にみると、女性の平均は 6.80 点で、男性より 0.43 ポイント高くなっています。



平均 (各務原市)

6.61 点



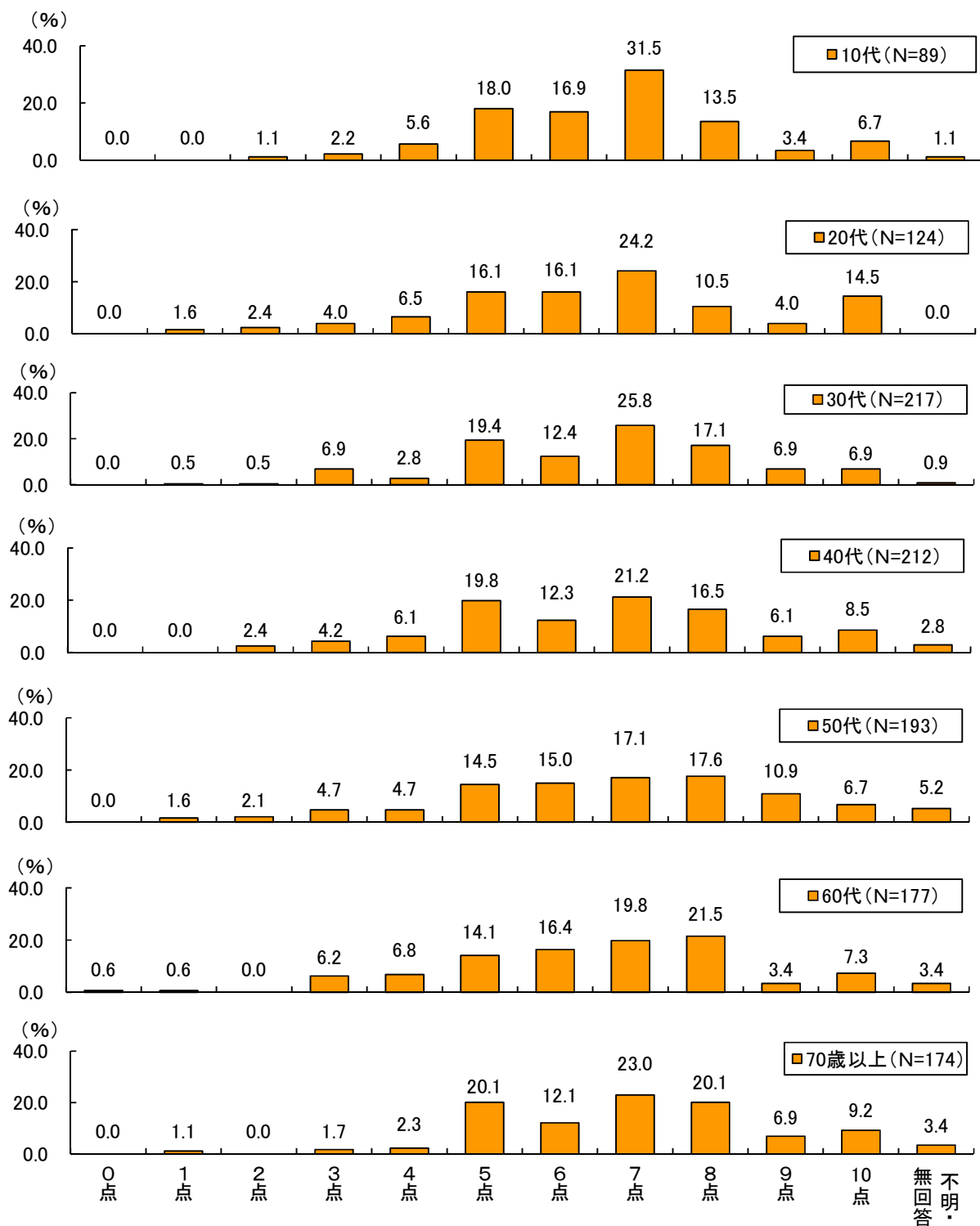
平均 (男性)

6.37 点

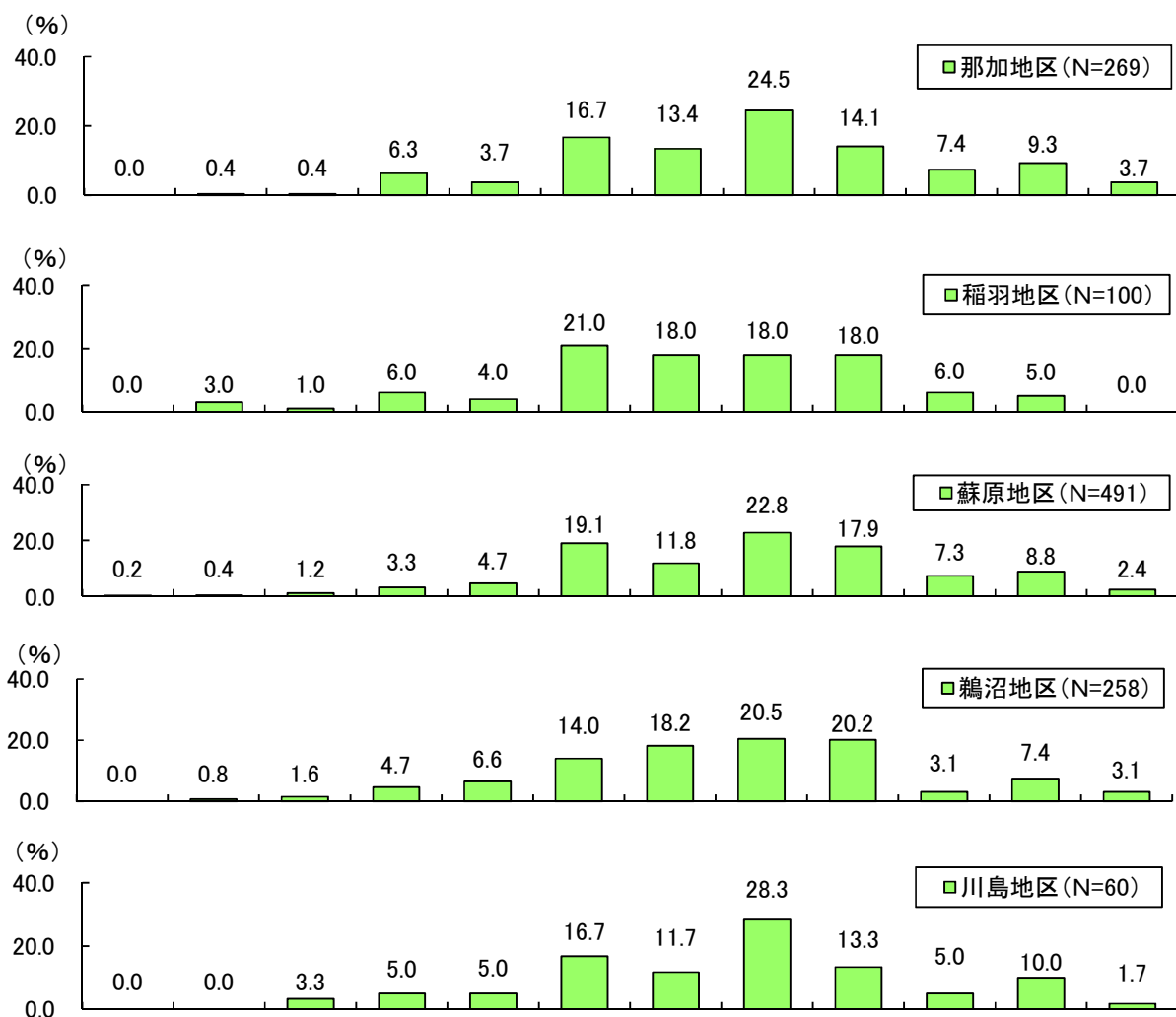
平均 (女性)

6.80 点

年齢別にみると、他の年齢層に比べて20代で「7点」の割合が高くなっています。

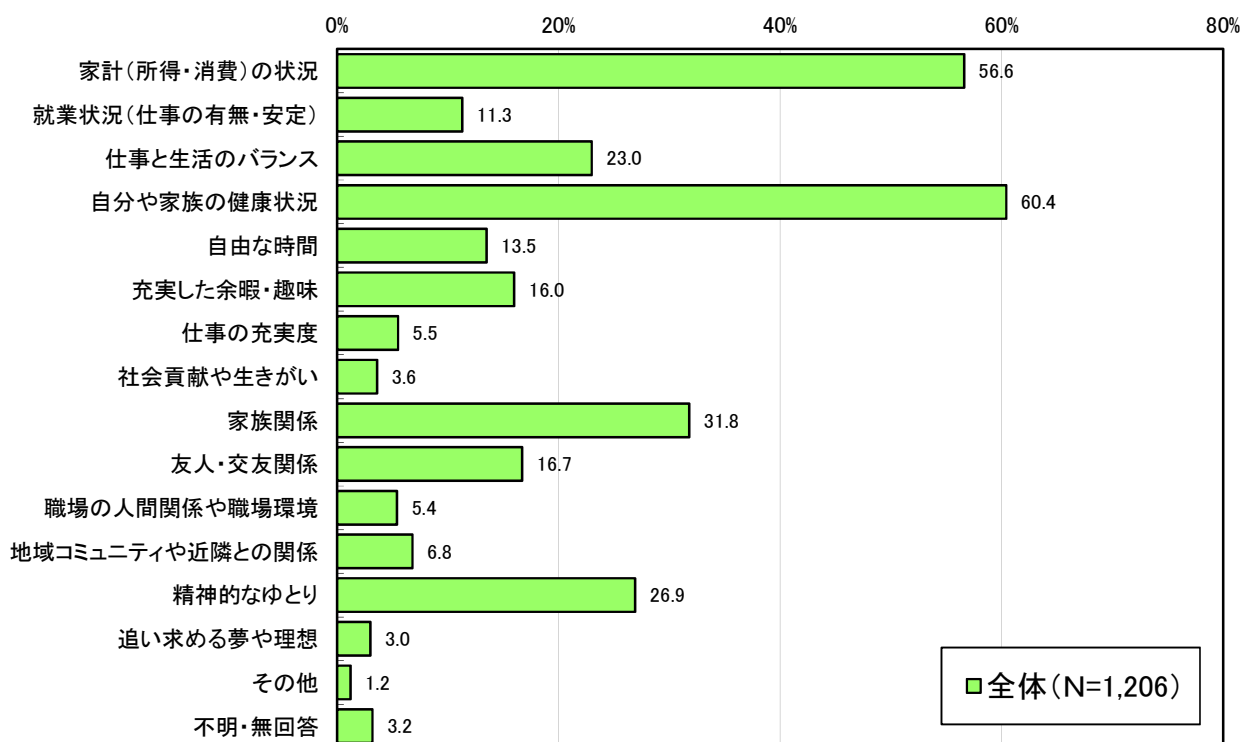


地区別にみると、他の地区に比べて那加地区、蘇原地区、鵜沼地区、川島地区で「7点」の割合が高くなっています。

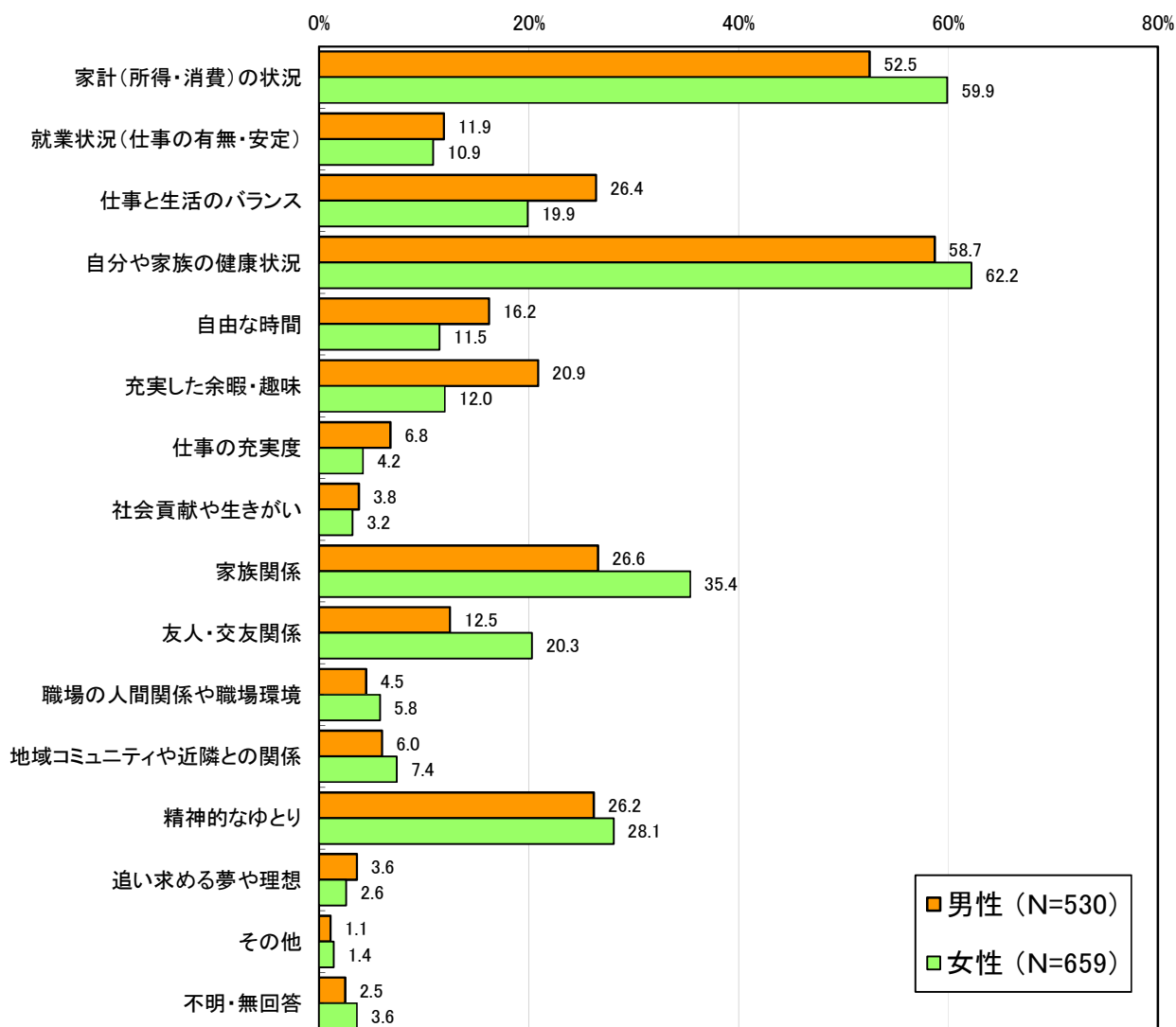


問 51 あなたが幸せであるために重要だと思うことは何ですか。（複数回答）

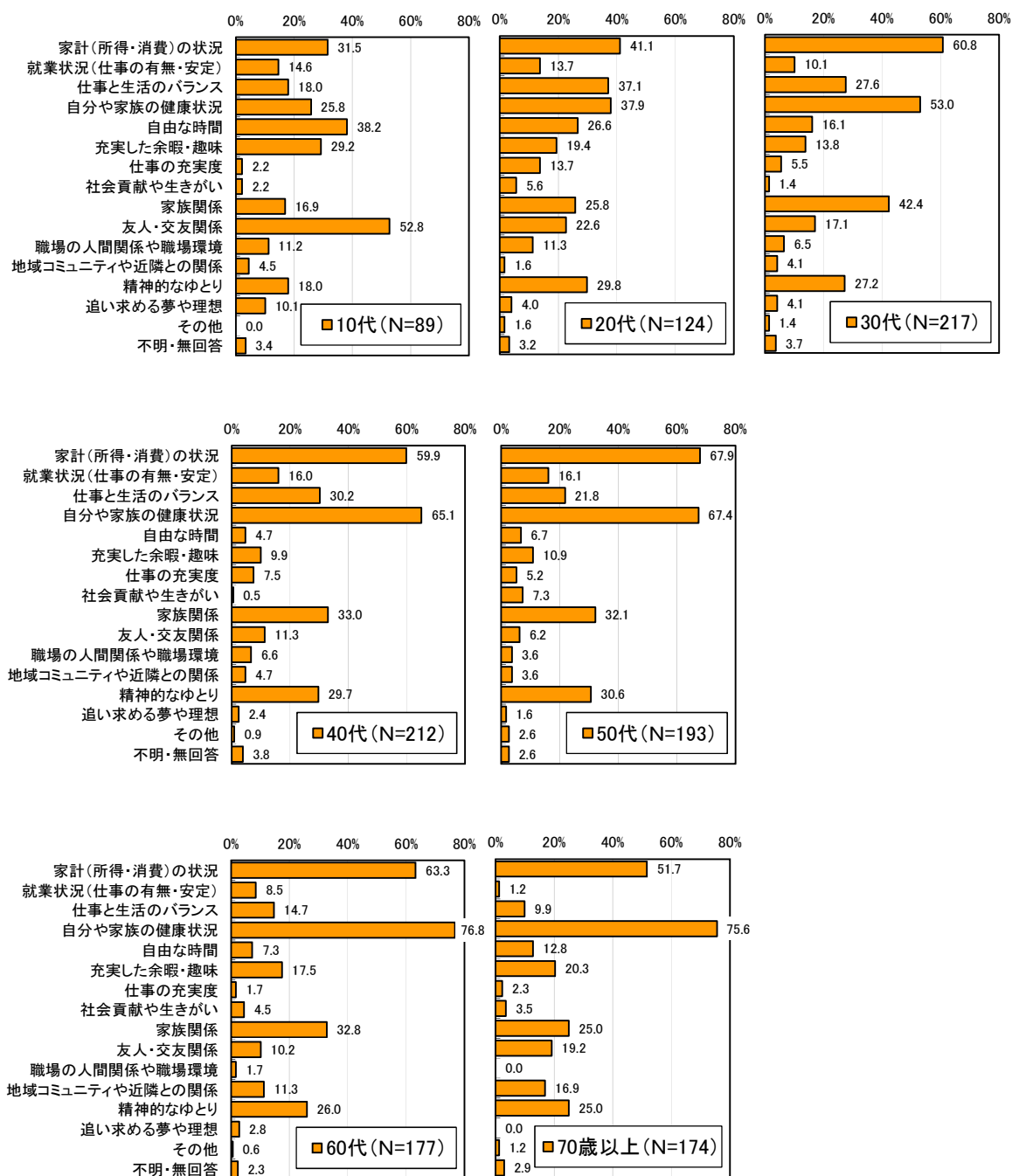
「自分や家族の健康状況」が 60.4%で最も高くなっています。次いで「家計（所得・消費）の状況」が 56.6%となっています。



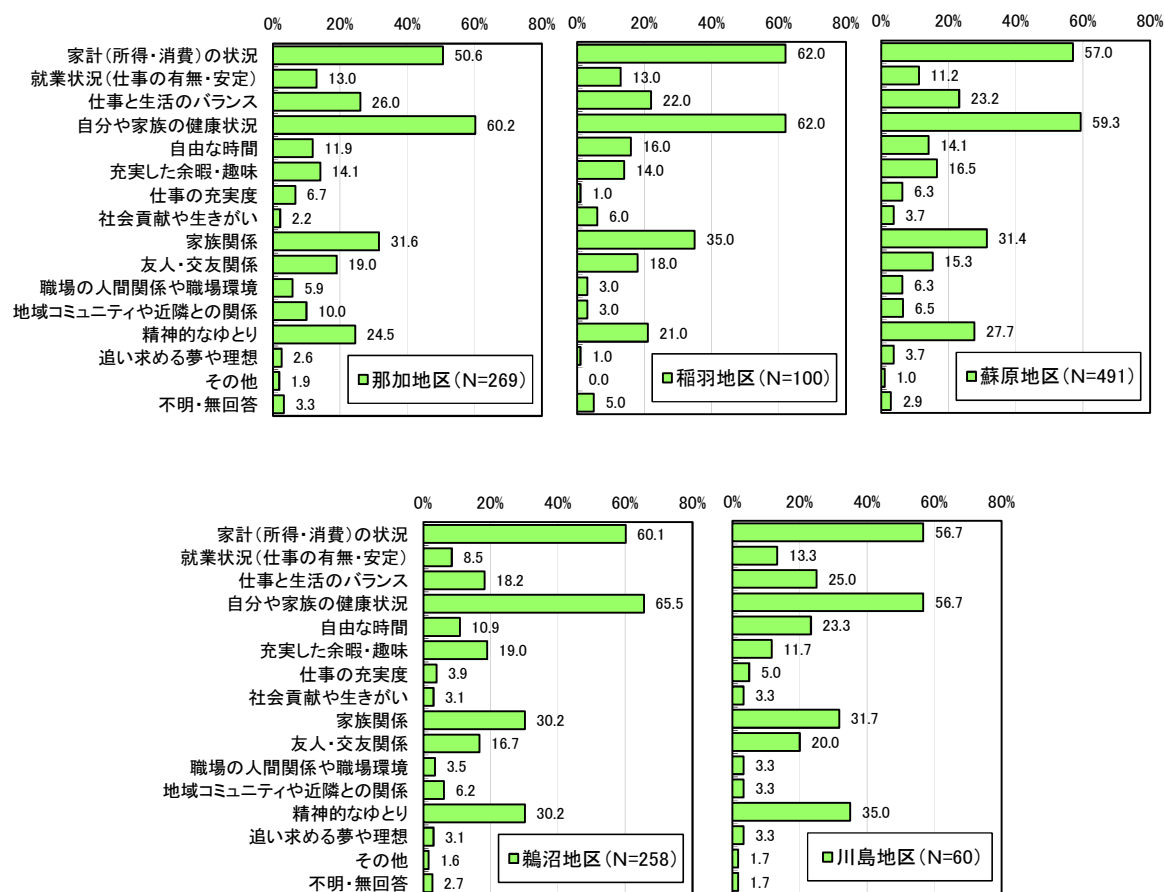
性別にみると、「家計（所得・消費）の状況」が女性で 59.9%と、男性の 52.5%を 7.4 ポイント、「自分や家族の健康状況」が女性で 62.2%と、男性の 58.7%を 3.5 ポイント上回っています。



年齢別にみると、他の年齢層に比べて 30 代以上で「自分や家族の健康状況」の割合が高くなっています。



地区別にみると、すべての地区で「家計（所得・消費）の状況」と「自分や家族の健康状況」の割合が高くなっています。



各務原市 市民意識調査【結果報告書】

発行年月 平成 26 年 9 月

〒504-8555 岐阜県各務原市那加桜町 1 丁目 69 番地

代表電話 : 058-383-1111
